

令和元年度
大分県インバウンド観光動態調査報告書
(2019年ラグビーWC期間)

2019年11月29日

NAVITIME

株式会社ナビタイムジャパン

(1) 分析の目的

日本一を誇る温泉や、くじゅう、由布・鶴見岳、豊後水道などの豊かな自然とそこから生まれる豊かな食、地方では珍しい千年前から残る寺院や磨崖仏などの史跡群、古城や石橋などの石の構造物、杵築、臼杵などの風趣豊かな城下町、日田祇園やきつね踊り、神楽といった伝統文化など、多彩な観光資源を有する本県には、近年、国内からだけでなく、海外からも多くの観光客が訪れるようになっている。

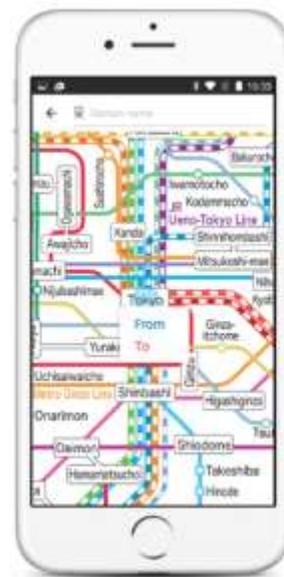
しかしながら、観光客一人当たりの観光消費額は低水準にとどまっていることから推測すれば、温泉目的に来県した観光客が、こうした観光資源を回遊しているとは言い難い状況にある。目前に迫ったラグビーワールドカップでは、本県において5試合が開催されることになっており、これまで本県を訪れることの少なかった欧米豪の国々の人々が、多数来県する見込みである。様々な調査によれば、こうした国々の人々はアジアの人々に比較して、日本の歴史や文化に関心が高い傾向にあると言われており、ラグビーの観戦のみならず県内を観光目的で周遊することも予測される。

そこで、欧米豪を中心とした海外からの来県者が、実際にどのような場所を訪問しているかのデータを把握し、対面調査等、その他のマーケティング調査結果と組み合わせて活用することにより、今後の本県の誘客戦略の緻密化や観光商品の造成に役立てることを目的とする。

(2) 分析の手法

本分析では、(株)ナビタイムジャパンが提供するアプリ『Japan travel by NAVITIME』を用い、利用規約・プライバシーポリシーへの同意を得られた利用者から取得した利用者属性(「国・地域」および「訪日回数」)、移動実績(GPS)を統計化・匿名処理し、動態分析を実施した。

なお、移動実績(GPS)データは、アプリの初回起動後、2分間に1回の頻度で取得され、携帯端末に蓄積され、その後、一定のタイミングでサーバへ送信し、統計化・匿名処理を施した上で利用した。



主な機能

- ・ルート案内 (Japan Rail Pass対応)
- ・スポット検索
(Free Wi-Fi/ATM/観光スポット/他)
- ・旅行記事の紹介
- ・旅行プランの作成

(3) 用語の定義

動態分析で使用する用語を以下に示す。

用語	定義
GPS	Global Positioning System (全地球測位システム)
滞在者	<ul style="list-style-type: none"> ・同一1kmメッシュ内で、連続して30分以上の測位が確認されたユーザ数 ・匿名処理の関係により、サンプル数が3人以上のメッシュのみ表示
滞在地	同一1kmメッシュ内に30分以上、連続でGPSが測位されたエリア
旅程	入国日から出国日までの延べ日数
入国日	GPSデータが日本国内で初めて測位された日
出国日	GPSデータが日本国内で最後に測位された日
入国空港	入国日に最初に測位された空港
出国空港	出国日に最後に測位された空港
欧米豪	以下17カ国： オーストラリア、ベルギー、カナダ、スイス、ドイツ、スペイン、フィンランド、フランス、イギリス、アイルランド、イタリア、メキシコ、オランダ、ニュージーランド、ロシア連邦、アメリカ合衆国、スウェーデン
アジア	以下13カ国： アラブ首長国連邦、中華人民共和国、香港、インドネシア、インド、大韓民国、マカオ、マレーシア、フィリピン、シンガポール、タイ、台湾、ベトナム

用語	定義
九州地方滞在者	分析対象期間中、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県の7県に滞在したユーザ
大分県滞在者	分析対象期間中、大分県に滞在したユーザ
全国	分析対象期間中、全国に滞在したユーザ
ゴールデンルート	訪日外国人旅行者に人気の定番ルート 東京・箱根・富士山・名古屋・京都・大阪を周遊する
相関	同じ人が、旅程中に滞在先として選択する2つの市区町村の組み合わせ
宿泊地	23:00～翌2:59の間、最後に滞在された市区町村

■ データ集計期間

○2019年ラグビーW杯期間中

2019年9月20日～2019年11月2日

■ 集計対象ユーザ

次の地域で、滞在判定のあったアプリ利用者

- ・大分県 ・別府市
- ・九州地方 ・由布市
- ・全国 ・大分市

■ サンプル数

大分滞在者 : 1,174人
 うち欧米豪 : 764人
 うちアジア : 257人
 その他 : 153人

九州滞在者 : 3,149人
 うち欧米豪 : 1,679人
 うちアジア : 1,012人
 その他 : 458人

全国 42,183人
 うち欧米豪 : 16,678人
 うちアジア : 20,132人
 その他 : 5,373人

大分滞在者 : 1,174人
 うちイギリス : 414人
 うちオーストラリア : 145人
 うちタイ : 76人
 うち香港 : 42人

大分滞在者中
 別府市滞在者 : 657人
 うち欧米豪 : 420人
 うちアジア : 148人
 うちイギリス : 194人
 うちオーストラリア : 80人
 うちタイ : 48人
 うち香港 : 26人

大分滞在者中
 由布市滞在者 : 301人
 うち欧米豪 : 125人
 うちアジア : 154人
 うちイギリス : 64人
 うちオーストラリア : 20人
 うちタイ : 45人
 うち香港 : 31人

大分滞在者中
 大分市滞在者 : 616人
 うち欧米豪 : 480人
 うちアジア : 48人
 うちイギリス : 290人
 うちオーストラリア : 107人
 うちタイ : 18人
 うち香港 : 1人

2.滞在分析 | 滞在先都道府県（日本全国における滞在外者）

2019年ラグビーW杯期間中（2019/9/20～2019/11/2）の44日間で、日本国内に滞在した訪日外国人は42,183人であり、そのうち、九州地方には全体の約7.5%にあたる3,149人が滞在し、大分県には全体の約2.8%にあたる1,174人が滞在した。

▼日本に滞在した訪日外国人の滞在先都道府県

順位	都道府県	滞在外者数	割合	順位	都道府県	滞在外者数	割合
1	東京都	25,365	60.1%	24	宮城県	477	1.1%
2	大阪府	12,880	30.5%	25	香川県	454	1.1%
3	京都府	12,136	28.8%	26	長崎県	450	1.1%
4	千葉県	7,254	17.2%	27	群馬県	420	1.0%
5	神奈川県	5,856	13.9%	28	青森県	402	1.0%
6	広島県	3,847	9.1%	29	沖縄県	401	1.0%
7	兵庫県	3,220	7.6%	30	三重県	399	0.9%
8	奈良県	2,897	6.9%	31	滋賀県	384	0.9%
9	静岡県	2,631	6.2%	32	富山県	372	0.9%
10	愛知県	2,607	6.2%	33	鹿児島県	330	0.8%
11	山梨県	2,174	5.2%	34	山口県	243	0.6%
12	福岡県	2,035	4.8%	35	岩手県	229	0.5%
13	岐阜県	1,593	3.8%	36	愛媛県	212	0.5%
14	長野県	1,362	3.2%	37	新潟県	211	0.5%
15	北海道	1,314	3.1%	38	福島県	178	0.4%
16	栃木県	1,311	3.1%	39	佐賀県	174	0.4%
17	埼玉県	1,248	3.0%	40	山形県	171	0.4%
18	石川県	1,245	3.0%	41	秋田県	153	0.4%
19	大分県	1,174	2.8%	42	宮崎県	141	0.3%
20	岡山県	791	1.9%	43	徳島県	129	0.3%
21	和歌山県	671	1.6%	44	鳥取県	102	0.2%
22	熊本県	615	1.5%	45	福井県	101	0.2%
23	茨城県	483	1.1%	46	島根県	85	0.2%
				47	高知県	69	0.2%

: 大分県
 : 九州地方の他県

2.滞在分析 | 滞在先都道府県（九州地方滞在者）

2019年ラグビーW杯期間中（2019/9/20～2019/11/2）の44日間で、九州に滞在した訪日外国人は日本滞在者の約7.5%の3,149人であった。

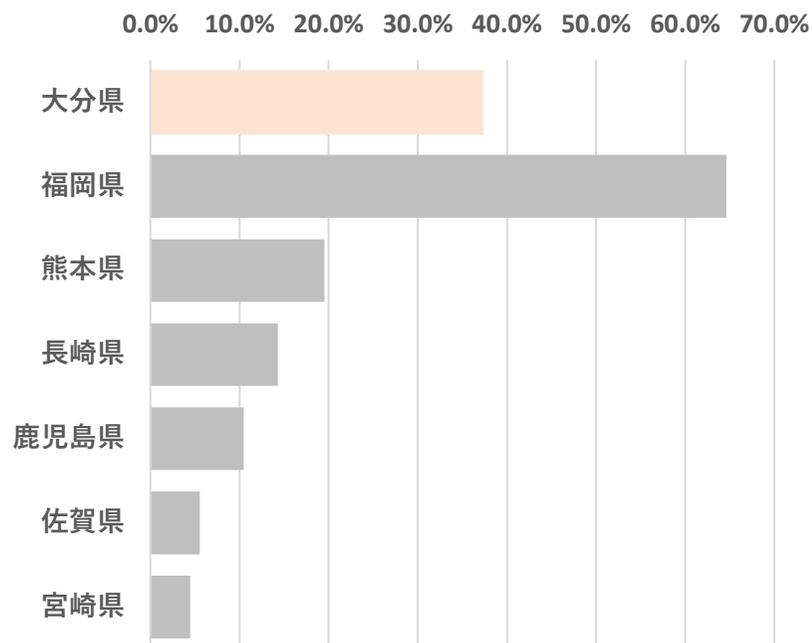
九州地方では、福岡県が最も滞在者が多く、九州地方滞在者の6割以上が滞在していた。

また、大分県は福岡県に次いで2番目に滞在者が多く、九州地方滞在者の4割近くにあたる、1,174人が滞在していた。

▼九州地方に滞在した訪日外国人の県別滞在先

順位	県名	人数	割合
-	九州滞在者数	3,149	100.0%
1	福岡県	2,035	64.6%
2	大分県	1,174	37.3%
3	熊本県	615	19.5%
4	長崎県	450	14.3%
5	鹿児島県	330	10.5%
6	佐賀県	174	5.5%
7	宮崎県	141	4.5%

▼九州地方に滞在した訪日外国人の県別滞在先の割合



2.滞在分析 | 滞在先都道府県（大分県滞在者）

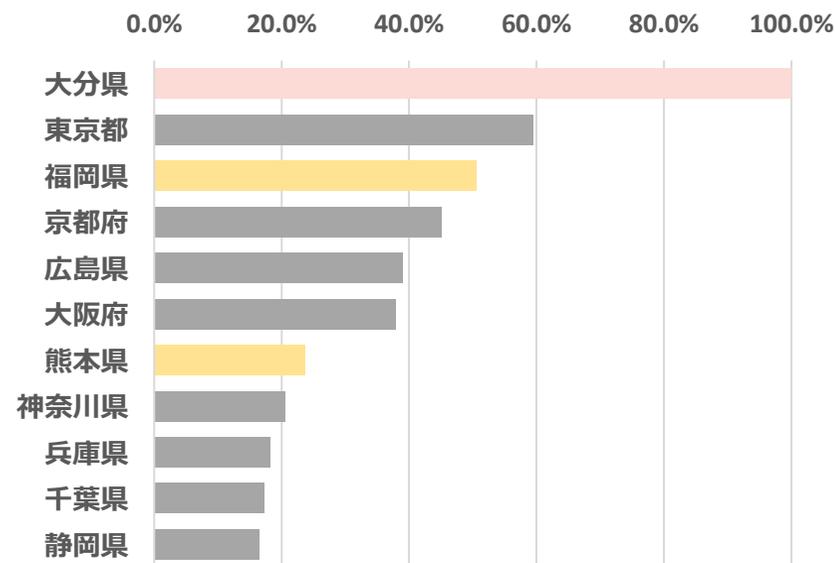
2019年ラグビーW杯期間中（2019/9/20～2019/11/2）の44日間で、大分県に滞在した1,174人のうち、約6割の719人は九州他県にも滞在が見られた。また、大分県滞在者の約6割は東京都にも滞在しており、次いで福岡県（50.5%）、京都府（45.1%）と続いている。また、九州地方の他6県は上位20位内に入っている。

▼大分県滞在者のその他滞在先

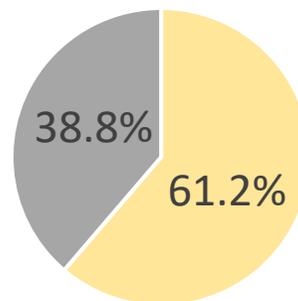
順位	都道府県	滞在者数	割合
-	大分県	1,174	100.0%
1	東京都	699	59.5%
2	福岡県	593	50.5%
3	京都府	530	45.1%
4	広島県	459	39.1%
5	大阪府	446	38.0%
6	熊本県	277	23.6%
7	神奈川県	241	20.5%
8	兵庫県	213	18.1%
9	千葉県	202	17.2%
10	静岡県	193	16.4%
11	愛知県	142	12.1%
12	長崎県	138	11.8%
13	奈良県	119	10.1%
14	山梨県	99	8.4%
15	長野県	76	6.5%
16	岐阜県	74	6.3%
17	鹿児島県	73	6.2%
18	佐賀県	65	5.5%
19	宮崎県	60	5.1%
20	岡山県	53	4.5%
21	北海道	50	4.3%
22	石川県	48	4.1%
23	山口県	37	3.2%

順位	都道府県	滞在者数	割合
24	和歌山県	33	2.8%
25	埼玉県	28	2.4%
26	栃木県	27	2.3%
27	滋賀県	23	2.0%
28	愛媛県	20	1.7%
29	沖縄県	18	1.5%
30	宮城県	17	1.4%
30	香川県	17	1.4%
32	岩手県	16	1.4%
33	三重県	15	1.3%
34	富山県	13	1.1%
35	青森県	9	0.8%
36	徳島県	8	0.7%
37	高知県	7	0.6%
38	群馬県	6	0.5%
38	島根県	6	0.5%
40	秋田県	4	0.3%
40	山形県	4	0.3%
42	茨城県	3	0.3%
42	福井県	3	0.3%
-	福島県	-	-
-	新潟県	-	-
-	鳥取県	-	-

▼大分滞在者のその他滞在先上位10



○ : 大分県 □ : 九州地方の他県



◀大分滞在者が九州内の他県にも滞在する割合（719人/1,174人）

○ : 大分県 □ : 九州地方の他県

2.滞在分析 | 滞在先市区町村（大分県滞在者）

大分県滞在者の半数以上にあたる56.0%が別府市、52.5%がラグビーワールドカップの試合会場が所在した大分市に滞在していた。

大分県滞在者の3割前後は、東京都や広島市、京都市にも滞在しており、ゴールデンルートを中心とした広域的な旅程を組んでいると考えられる。別府市と由布市は、温泉地への訪問と推察され（後述）、福岡市博多区は、訪問および福岡空港利用者であると推察される（後述）。

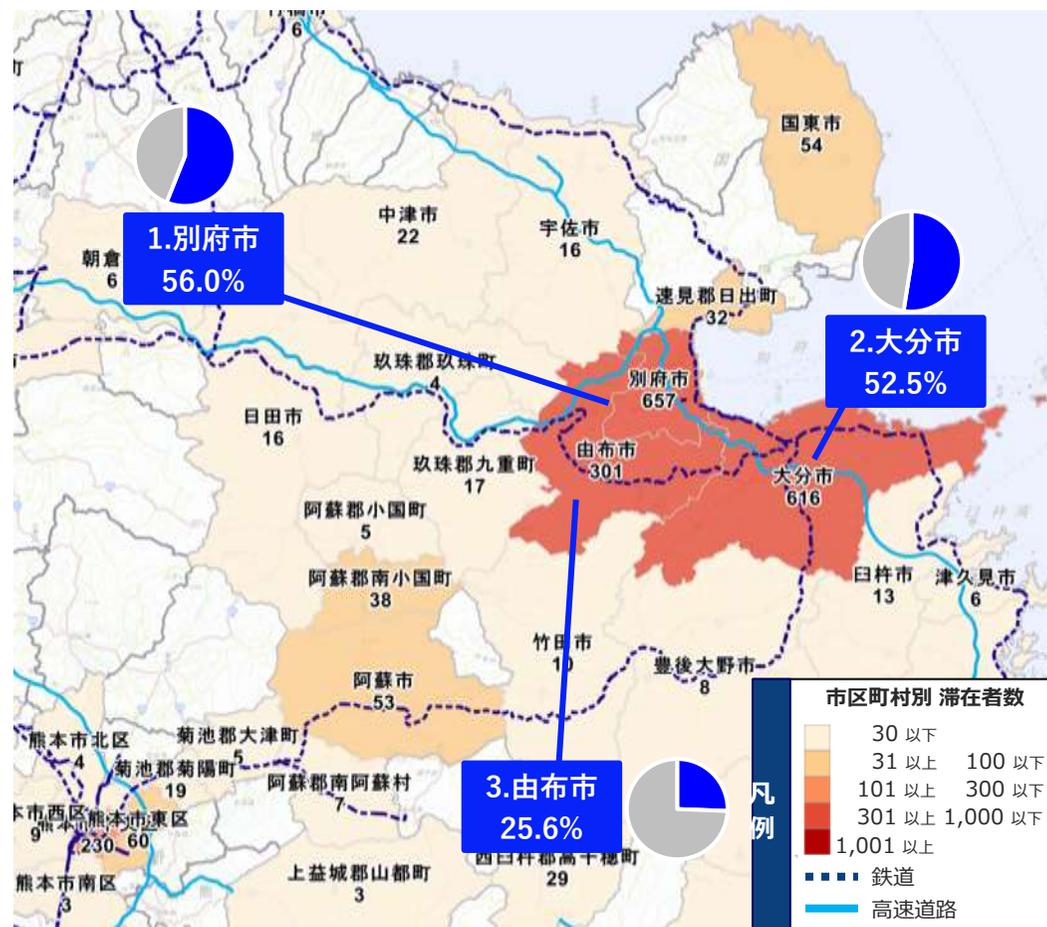
▼大分県滞在者の市区町村別滞在者

順位	都道府県	市町村名	滞在者数	割合
1	大分県	別府市	657	56.0%
2	大分県	大分市	616	52.5%
3	福岡県	福岡市博多区	443	37.7%
4	東京都	新宿区	387	33.0%
5	広島県	広島市中区	387	33.0%
6	東京都	中央区	355	30.2%
7	京都府	京都市中京区	342	29.1%
8	京都府	京都市下京区	335	28.5%
9	東京都	港区	303	25.8%
10	大分県	由布市	301	25.6%
11	福岡県	福岡市中央区	298	25.4%
12	東京都	渋谷区	295	25.1%
13	大阪府	大阪市中央区	265	22.6%
14	東京都	千代田区	260	22.1%
15	東京都	台東区	254	21.6%
16	熊本県	熊本市中央区	230	19.6%
17	京都府	京都市東山区	224	19.1%
18	大阪府	大阪市北区	191	16.3%
19	福岡県	北九州市小倉北区	174	14.8%
20	千葉県	成田市	163	13.9%

大分県 | 九州地方の他県

▼大分県滞在者の市区町村別滞在者

（グラフは大分県内の滞在先上位3市と県滞在者に占める割合）



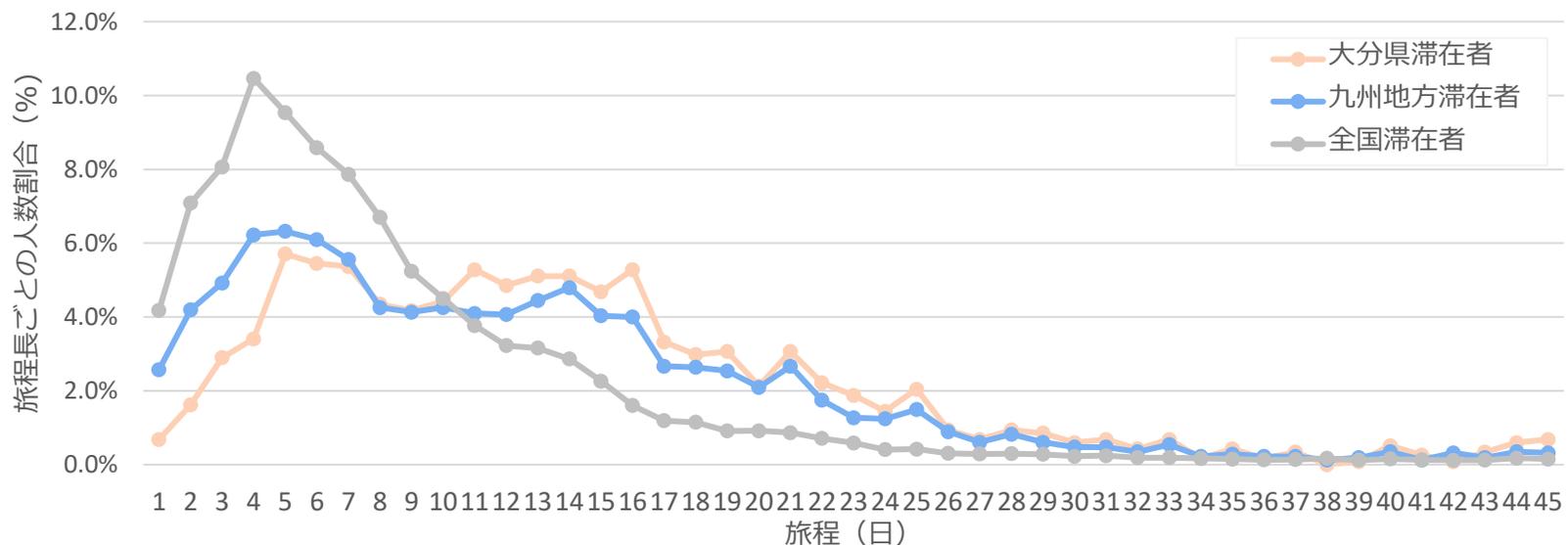
2.滞在分析 | 旅程（大分県、九州地方、全国滞在者）

大分県滞在者の36.1%が、15～30日の2週間以上に渡る長期旅程を組んでおり、これは九州滞在者より6.3ポイント、全国より23.7ポイント高い。また、大分県滞在者の33.3%が、8～14日の1週間以上2週間未満の旅程を組んでおり、これは九州滞在者よりも3.3ポイント、全国より3.9ポイント高い。このことから大分県滞在者は、ラグビーワールドカップ観戦を目的として、日本に長期滞在した観光客が反映されている可能性が考えられる。

▼旅程別人数と割合

旅程	大分滞在者			九州滞在者			全国		
	人数	割合	累積割合	人数	割合	累積割合	人数	割合	累積割合
1日	8	0.7%	0.7%	81	2.6%	2.6%	1,763	4.2%	4.2%
2～7日	287	24.4%	25.1%	1,049	33.3%	35.9%	21,768	51.6%	55.8%
8～14日	391	33.3%	58.4%	946	30.0%	65.9%	12,422	29.4%	85.2%
15～30日	424	36.1%	94.5%	938	29.8%	95.7%	5,240	12.4%	97.7%
31～45日	64	5.5%	100.0%	135	4.3%	100.0%	990	2.3%	100.0%

▼旅程の比較（グラフ）



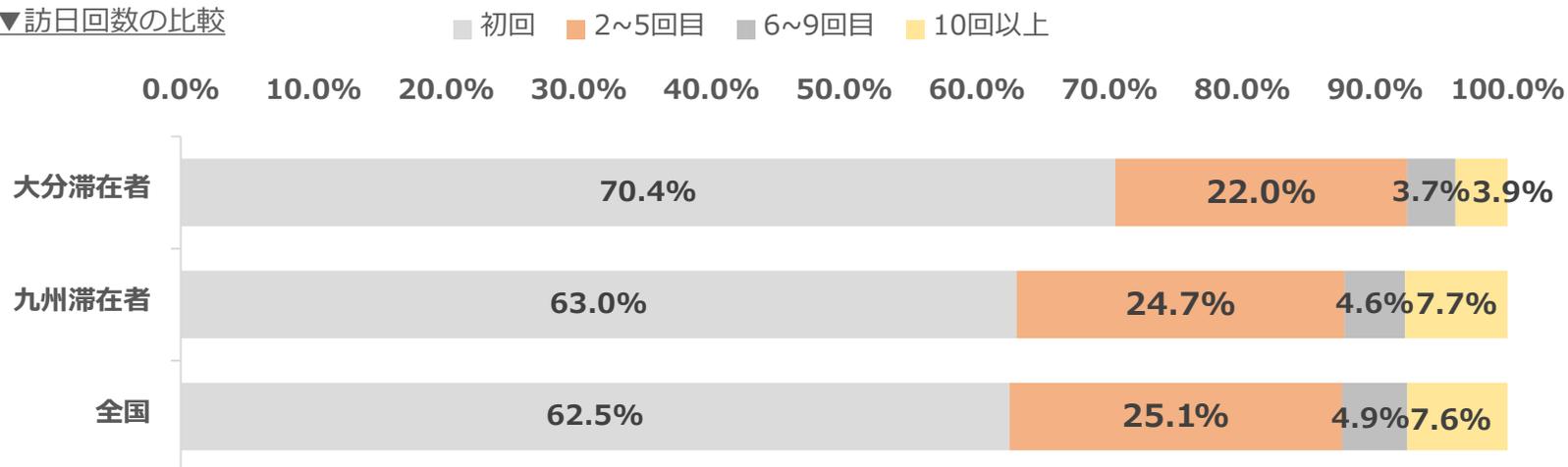
2.滞在分析 | 訪日回数（大分県、九州地方、全国滞在者）

大分県滞在者は、全国と比較して初訪日者が7.9ポイント高く、訪日回数2～5回のリピーター割合が3.1ポイント低い。
 また、九州地方滞在者と比較しても、初訪日者が7.4ポイント高く、訪日回数2～5回のリピーター割合が2.7ポイント低い。
 訪日回数が10回以上の旅行者は、全国と九州地方が約8%であるのに対して、大分県は3.9%と約半分の割合に落ち着いた。

▼訪日回数の比較

訪日回数	大分滞在者		九州滞在者		全国	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
初訪日	827	70.4%	1,984	63.0%	26,347	62.5%
2～5回	258	22.0%	778	24.7%	10,576	25.1%
6～9回	43	3.7%	144	4.6%	2,069	4.9%
10回以上	46	3.9%	243	7.7%	3,189	7.6%
不明	0	0.0%	0	0.0%	2	0.0%
総数	1,174	100.0%	3,149	100.0%	42,183	100.0%

▼訪日回数の比較



2.滞在分析 | 入国空港（大分県、九州地方、全国滞在外者）

大分県滞在外者の約3分の1にあたる32.3%は成田空港から入国しており、次いで福岡空港（26.3%）、羽田空港（19.8%）、関西国際空港（11.1%）となっている。首都圏空港からの入国は52.1%、関西国際空港を合わせると63.2%と6割以上を占める。大分空港利用は7番目で1.2%の利用となっており、九州地方の空港では、福岡空港に次いで2番目である。大分県滞在外者の入国が多い上位3空港の順は、比率に差は見られるものの、九州地方滞在外者と同様であった。

▼入国空港別ランキング

順位	入国空港	大分滞在外者		九州滞在外者			全国		
		人数	割合	順位	人数	割合	順位	人数	割合
1	成田国際空港	108	32.3%	2	251	30.5%	1	5,856	48.7%
2	福岡空港	88	26.3%	1	279	33.9%	5	296	2.5%
3	東京国際空港	66	19.8%	3	135	16.4%	3	2,303	19.2%
4	関西国際空港	37	11.1%	4	84	10.2%	2	2,725	22.7%
5	新千歳空港	13	3.9%	7	14	1.7%	6	258	2.1%
6	中部国際空港	7	2.1%	5	19	2.3%	4	349	2.9%
7	大分空港	4	1.2%	10	4	0.5%	16	6	0.0%
8	鹿児島空港	4	1.2%	6	17	2.1%	9	18	0.1%
9	那覇空港	3	0.9%	8	6	0.7%	7	62	0.5%
10	北九州空港	2	0.6%	9	5	0.6%	17	5	0.0%
11	大阪国際空港	1	0.3%	13	1	0.1%	11	15	0.1%
12	静岡空港	1	0.3%	17	1	0.1%	13	13	0.1%
—	その他	—	—	—	6	0.7%	—	111	0.9%
—	合計	334	100.0%	—	822	100.0%	—	12,017	100.0%

2.滞在分析 | 出国空港（大分県、九州地方、全国滞在者）

大分県滞在者の出国空港は、入国空港同様、成田空港の利用が全体の約3分の1程度を占めており、上位3空港の順は比率に差は見られるものの、九州地方滞在者と同様であった。また、首都圏空港からの出国は56.8%、関西国際空港を合わせると68.1%と7割近くを占める。入国空港と比較し、利用する空港およびその割合に大きな差は見られなかった。

▼出国空港別

順位	出国空港	大分滞在者		九州滞在者			全国		
		人数	割合	順位	人数	割合	順位	人数	割合
1	成田国際空港	154	36.3%	2	313	31.3%	1	5129	47.3%
2	福岡空港	121	28.5%	1	355	35.5%	4	358	3.3%
3	東京国際空港	87	20.5%	3	178	17.8%	3	2,185	20.1%
4	関西国際空港	48	11.3%	4	81	8.1%	2	2,355	21.7%
5	中部国際空港	3	0.7%	6	10	1.0%	5	323	3.0%
6	鹿児島空港	3	0.7%	5	25	2.5%	8	26	0.2%
7	熊本空港	2	0.5%	7	7	0.7%	15	8	0.1%
8	北九州空港	2	0.5%	10	5	0.5%	19	5	0.0%
9	長崎空港	1	0.2%	13	3	0.3%	20	4	0.0%
10	新千歳空港	1	0.2%	11	4	0.4%	6	221	2.0%
11	那覇空港	1	0.2%	8	6	0.6%	7	93	0.9%
12	佐賀空港	1	0.2%	9	5	0.5%	18	5	0.0%
13	大阪国際空港	0	0.0%	14	2	0.2%	11	19	0.2%
—	大分空港	0	0.0%	—	—	—	28	1	0.0%
—	その他	—	—	—	7	0.7%	—	124	1.1%
—	合計	424	100.0%	—	1,001	100.0%	—	10,855	100.0%

2.滞在分析 | 入国空港と出国空港の組み合わせ（大分県滞在外者）

大分県滞在外者の入国空港上位6空港を対象に、出国空港の組み合わせを以下に示す。

上位4空港で、入国空港と同じ空港が出国でも最も利用されており、その割合が最も多い福岡空港は84.0%、

次いで、東京国際空港では80.0%となっている。入国空港に福岡空港を利用した場合を除き、出国空港の首位にはすべて首都圏内の空港、もしくは関西国際空港が確認された。

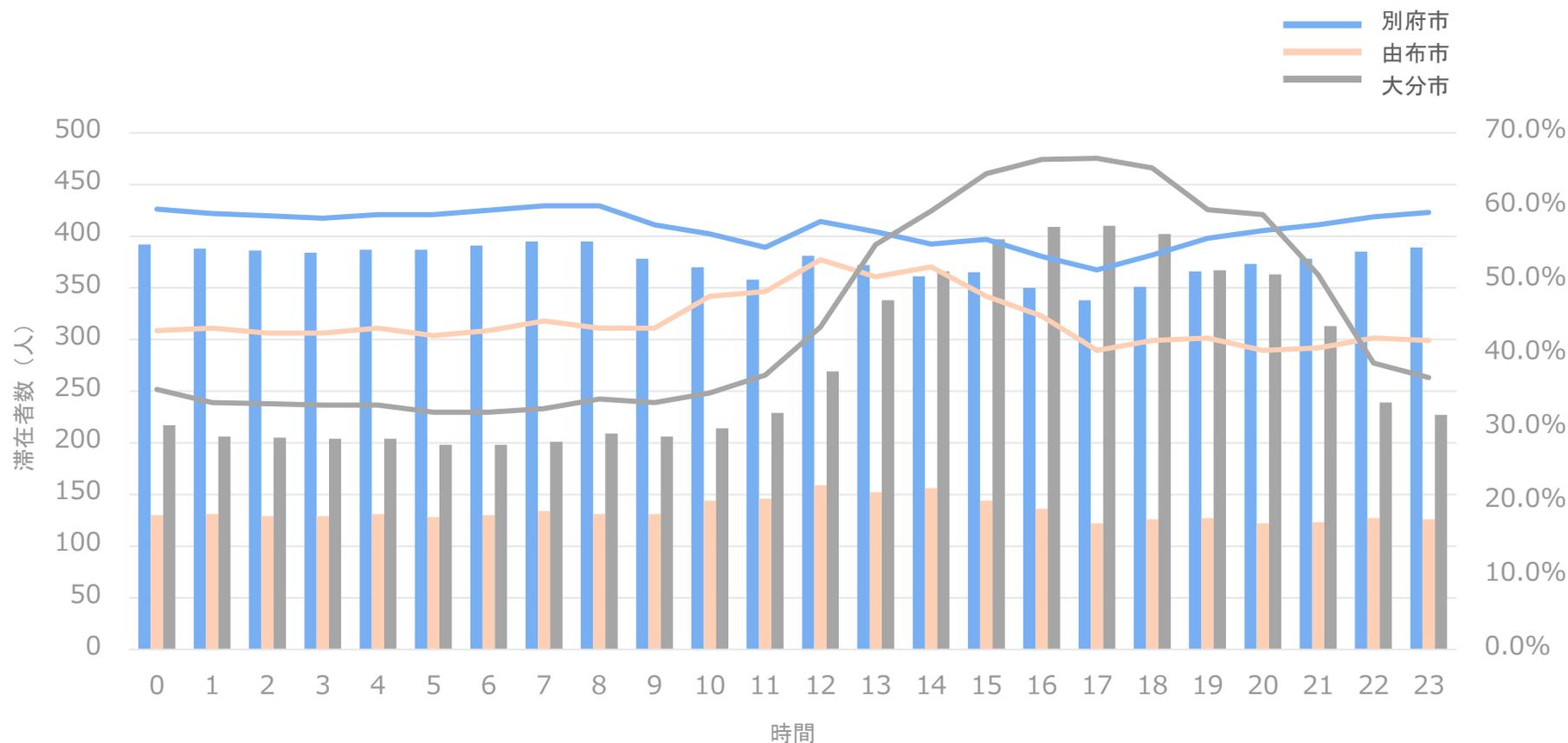
▼入国空港と出国空港の組み合わせランキング

順位	入国空港	順位	出国空港	人数	割合
1	成田国際空港	1	成田国際空港	34	65.4%
		2	東京国際空港	7	13.5%
		3	福岡空港	7	13.5%
		—	その他	4	7.7%
		—	不明	56	—
		—	合計	108	—
2	福岡空港	1	福岡空港	42	84.0%
		2	成田国際空港	7	14.0%
		3	関西国際空港	1	2.0%
		—	その他	0	0.0%
		—	不明	38	—
		—	合計	88	—
3	東京国際空港	1	東京国際空港	16	80.0%
		2	成田国際空港	3	15.0%
		3	福岡空港	1	5.0%
		—	その他	0	0.0%
		—	不明	46	—
		—	合計	66	—

順位	入国空港	順位	出国空港	人数	割合
4	関西国際空港	1	関西国際空港	8	50.0%
		2	福岡空港	3	18.8%
		3	成田国際空港	3	18.8%
		—	その他	2	12.5%
		—	不明	21	—
		—	合計	37	—
5	新千歳空港	1	東京国際空港	3	37.5%
		2	成田国際空港	2	25.0%
		3	関西国際空港	2	25.0%
		—	その他	1	12.5%
		—	不明	5	—
		—	合計	13	—
6	中部国際空港	1	成田国際空港	3	75.0%
		2	中部国際空港	1	25.0%
		—	—	0	0.0%
		—	その他	0	0.0%
		—	不明	3	—
		—	合計	7	—
7	大分空港	1	東京国際空港	1	25.0%
		—	不明	3	—
		—	合計	4	—

2.滞在分析 | 欧米豪、アジア別 滞在先都道府県（日本全国における滞在外者）

大分市の滞在外者数は13時から16時にかけて増加する傾向にあった。大分県で開催されたラグビーワールドカップの3試合中、2試合（10月19日、および10月20日）が16時15分から始まっており、試合開始時刻に合わせて大分市を訪問した傾向が反映された可能性が考えられた。別府市の滞在外者数は、8時から10時にかけて滞在外者数の割合が減少に転じていることから他市町村へ移動したと推察された。18時以降滞在外者数の割合は増加しており、宿泊目的で移動してくる旅行者の動態が反映されたと考えられる。由布市の滞在外者数は、10時以降から14時にかけて増加する傾向にあった。18時に由布市に滞在していた旅行者はそのまま宿泊している可能性が示唆された。



2.滞在分析 | 観光地を含む1kmメッシュ内滞在者数（大分県滞在者）

観光施設や、観光資源の所在する1kmメッシュの滞在者数のランキングを以下に示す。

別府市、由布市の観光スポットが上位を占めているほか、大分駅前の滞在者が1/4以上を占めており、ラグビーワールドカップを目的として訪問した旅行者が反映されていると考えられた。日田市などの大分県北部のほか臼杵市、豊後大野市などの大分県南部のメッシュ内にも滞在していた。

順位	観光地名	市区町村	滞在者数	割合
1	竹瓦小路	別府市	478	40.7%
1	別府別院	別府市	478	40.7%
3	大分駅北口駅前広場・大分銀行 赤いカゴ館	大分市	310	26.4%
4	スカーボ口・観光辻馬車	由布市	212	18.1%
4	ゆふいんビル	由布市	212	18.1%
6	白池地獄	別府市	180	15.3%
6	火売神社	別府市	180	15.3%
8	湯の坪街道	由布市	135	11.5%
9	別府湯けむり展望台	別府市	86	7.3%
10	宮地獄神社	別府市	79	6.7%
11	八幡竈門神社社務所	別府市	74	6.3%
12	金鱗湖	由布市	48	4.1%
13	霊泉寺	別府市	31	2.6%
14	別府湾SA 展望広場	別府市	15	1.3%
15	鶴見岳展望台	別府市	14	1.2%
16	高野山高野寺	別府市	13	1.1%
17	鶴見岳	別府市	12	1.0%
18	グローバルタワー	別府市	11	0.9%
19	ゆふいん文学の森	由布市	10	0.9%
20	湯布院川上付近	由布市	9	0.8%

順位	観光地名	市町村	滞在者数	割合
21	臼杵城跡(臼杵公園)	臼杵市	7	0.6%
22	緒方宮迫石仏	豊後大野市	6	0.5%
22	寿福寺・吉弘神社・宝泉寺	別府市	6	0.5%
24	湯平温泉石畳	由布市	5	0.4%
24	八幡朝見神社	別府市	5	0.4%
26	豆田町	日田市	4	0.3%
26	大光院	別府市	4	0.3%
28	佛光寺	由布市	3	0.3%
28	温泉神社	別府市	3	0.3%

 : 別府市、由布市以外の市町村内のスポット

2.滞在分析 | 温泉地を含む1kmメッシュ内滞在外者数（大分県滞在外者）

温泉地の所在する1kmメッシュの滞在外者数のランキングを以下に示す。別府市、大分市、由布市の温泉地が上位を占めた一方で、玖珠郡の九酔溪温泉、日田市の天ヶ瀬温泉など大分県北部に所在する温泉地を含むメッシュにも滞在していた。

CITY SPAてんくうは、大分駅前にある天然温泉であり、ラグビーワールドカップを目的に訪問した旅行者が利用したと考えられる。

順位	温泉地名	市区町村	滞在外者数	割合
1	別府温泉	別府市	478	40.7%
2	CITY SPA(シティスパ)てんくう	大分市	325	27.7%
3	大分市内温泉	大分市	310	26.4%
4	由布院温泉	由布市	212	18.1%
4	別府地獄めぐり (海地獄・べつぷ鬼石の湯)	別府市	180	15.3%
6	鉄輪温泉	別府市	86	7.3%
7	田の湯温泉	別府市	79	6.7%
8	ゆとりろ別府	別府市	74	6.3%
9	由布岳温泉・ゆのつぼ温泉	由布市	48	4.1%
10	観海寺温泉	別府市	31	2.6%
11	明礬温泉（別府八湯）	別府市	20	1.7%
11	日名子天降石温泉	別府市	19	1.6%
13	堀田温泉	別府市	13	1.1%
13	浜脇温泉（別府八湯）	別府市	13	1.1%
15	さわやかハートビーム明礬	別府市	11	0.9%
16	競輪温泉	別府市	9	0.8%
17	亀川温泉（別府八湯）	別府市	8	0.7%
18	豊の国健康ランド	大分市	7	0.6%
19	新川天然温泉 Sama Sama	大分市	6	0.5%
20	湯平温泉	由布市	5	0.4%

順位	温泉地名	市町村	滞在外者数	割合
20	日帰り温泉 此花温泉	別府市	5	0.4%
22	九酔溪温泉	玖珠郡九重町	4	0.3%
22	新湊温泉・神崎温泉 天海の湯	大分市	4	0.3%
22	天ヶ瀬温泉	日田市	4	0.3%

: 別府市、由布市以外の市町村内のスポット

2.滞在分析 | 観光地、温泉地を含む1kmメッシュ滞在者の滞在場所（大分県滞在者、大分県北部）

国東市、豊後高田市、宇佐市、中津市、杵築市、別府市を含む大分県北部での滞在傾向を、観光地と温泉地スポットを1kmメッシュの滞在表示と重ねて以下に示す。P35,36のランキングで表に含まれなかったスポットも表示している。国東市では大分空港を含むメッシュで、中津市では中津駅を含むメッシュで滞在が見られた。また、別府市内では別府温泉や鉄輪温泉、明礬温泉などの温泉地のほか、鶴見岳やグローバルタワーなど標高の高く、景観を望める場所で滞在していた。



2.滞在分析 | 観光地、温泉地を含む1kmメッシュ滞在者の滞在場所（大分県滞在者、大分県中部）

由布市、玖珠郡、日田市を含む大分県中部を含む大分県中部での滞在傾向を、観光地と温泉地スポットを1kmメッシュの滞在表示と重ねて以下に示す。P35,36のランキングで表に含まれなかったスポットも表示している。由布市では、由布院温泉や金鱗湖が所在するメッシュに滞在していた。玖珠郡では九酔溪温泉や九重夢大吊橋の所在するメッシュに滞在していた。日田市では城下町である豆田町や、天ヶ瀬温泉を含むメッシュで滞在が見られた。



2.滞在分析 | 観光地、温泉地を含む1kmメッシュ滞在者の滞在場所（大分県滞在者、大分県中部）

玖珠郡九重町の九酔溪温泉を含むメッシュでは、九重夢大吊橋を移動した観光客が見られた。

九重夢大吊橋の観光案内所周辺では滞在が見られ、アクティビティスポットとして利用されていると考えられる。



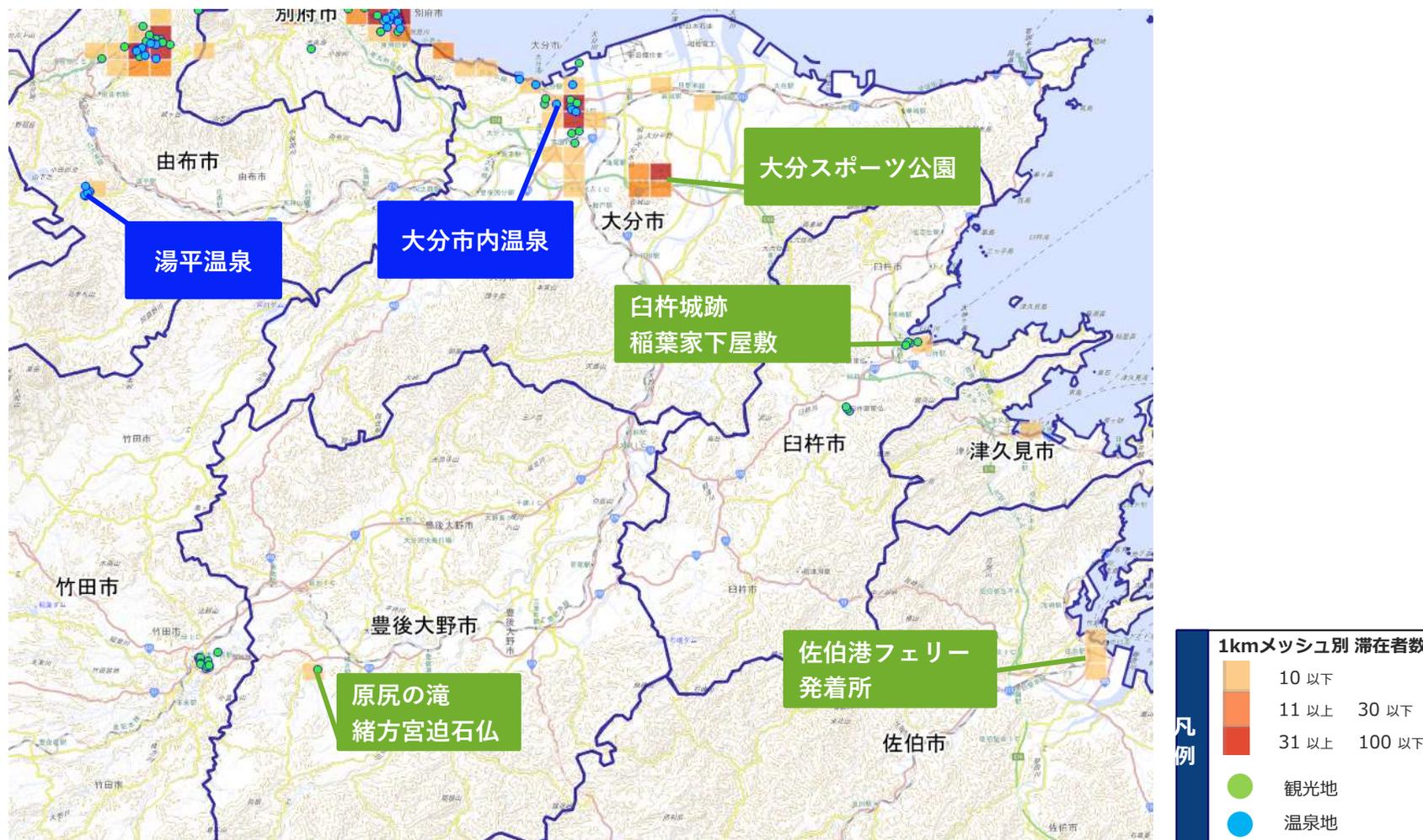
2.滞在分析 | 観光地、温泉地を含む1kmメッシュ滞在者の滞在場所（大分県滞在者、大分県中部）

玖珠郡九重町と竹田市との境界付近では、牧ノ戸峠のレストハウス周辺で滞在していたほか、くじゅう連山を登山していると見られる旅行者も確認できた。



2.滞在分析 | 観光地、温泉地を含む1kmメッシュ滞在者の滞在場所（大分県滞在者、大分県南部）

大分市、竹田市、豊後大野市、臼杵市、津久見市、佐伯市を含む大分県南部での滞在傾向を、観光地と温泉地スポットを1kmメッシュの滞在表示と重ねて以下に示す。P35,36のランキングで表に含まれなかったスポットも表示している。臼杵市は国宝の臼杵磨崖仏や金剛力士立像のあるメッシュに、豊後大野市は原尻の滝や緒方宮迫石仏などを含むメッシュに滞在していた。大分県南部では、文化財や歴史的建造物の所在するメッシュに滞在していた。



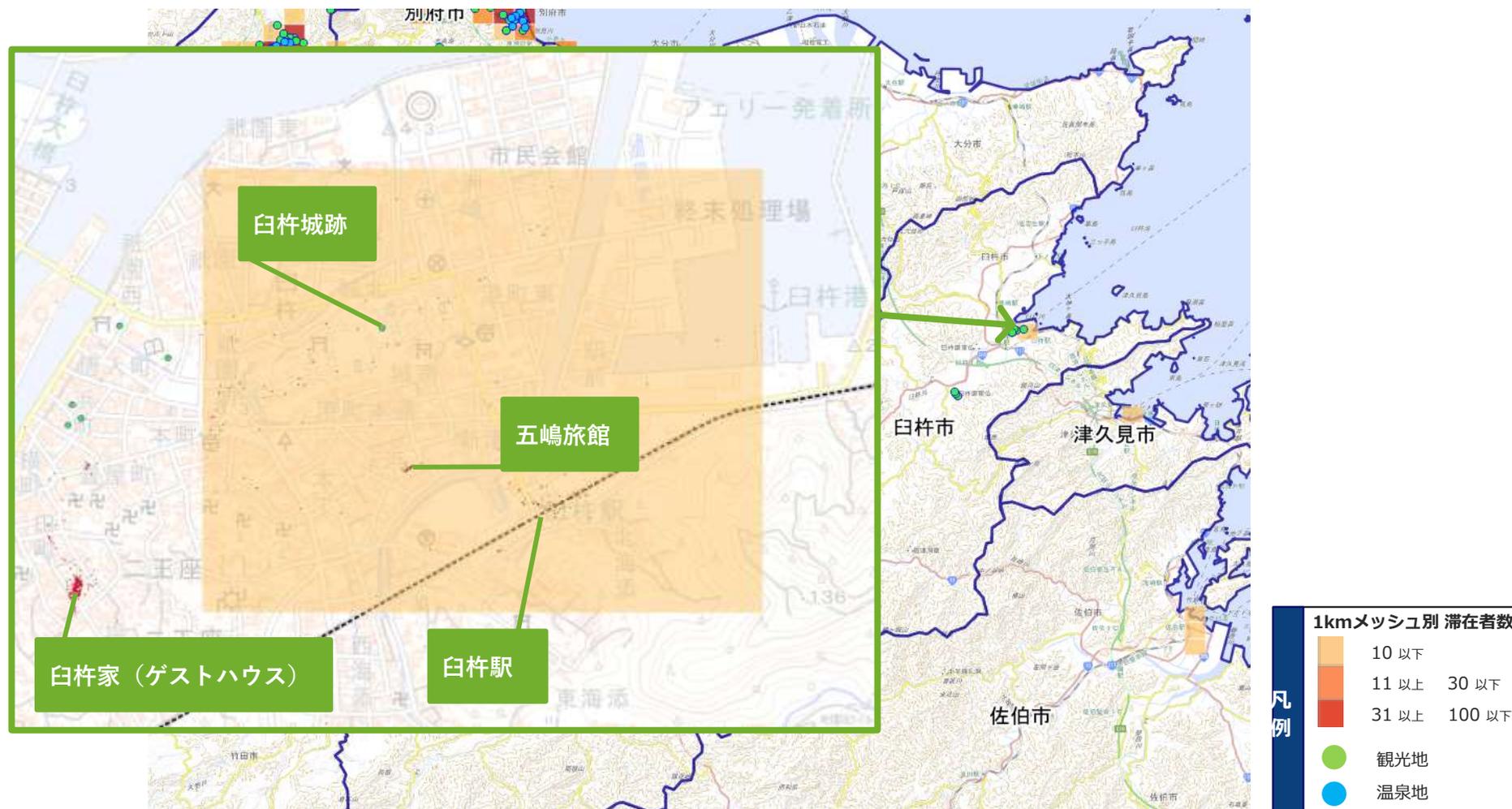
2.滞在分析 | 観光地、温泉地を含む1kmメッシュ滞在者の滞在場所（大分県滞在者、大分県南部）

豊後大野市内の緒方宮迫石仏を含む1kmメッシュ内では、原尻の滝や道の駅付近で滞在が見られた。



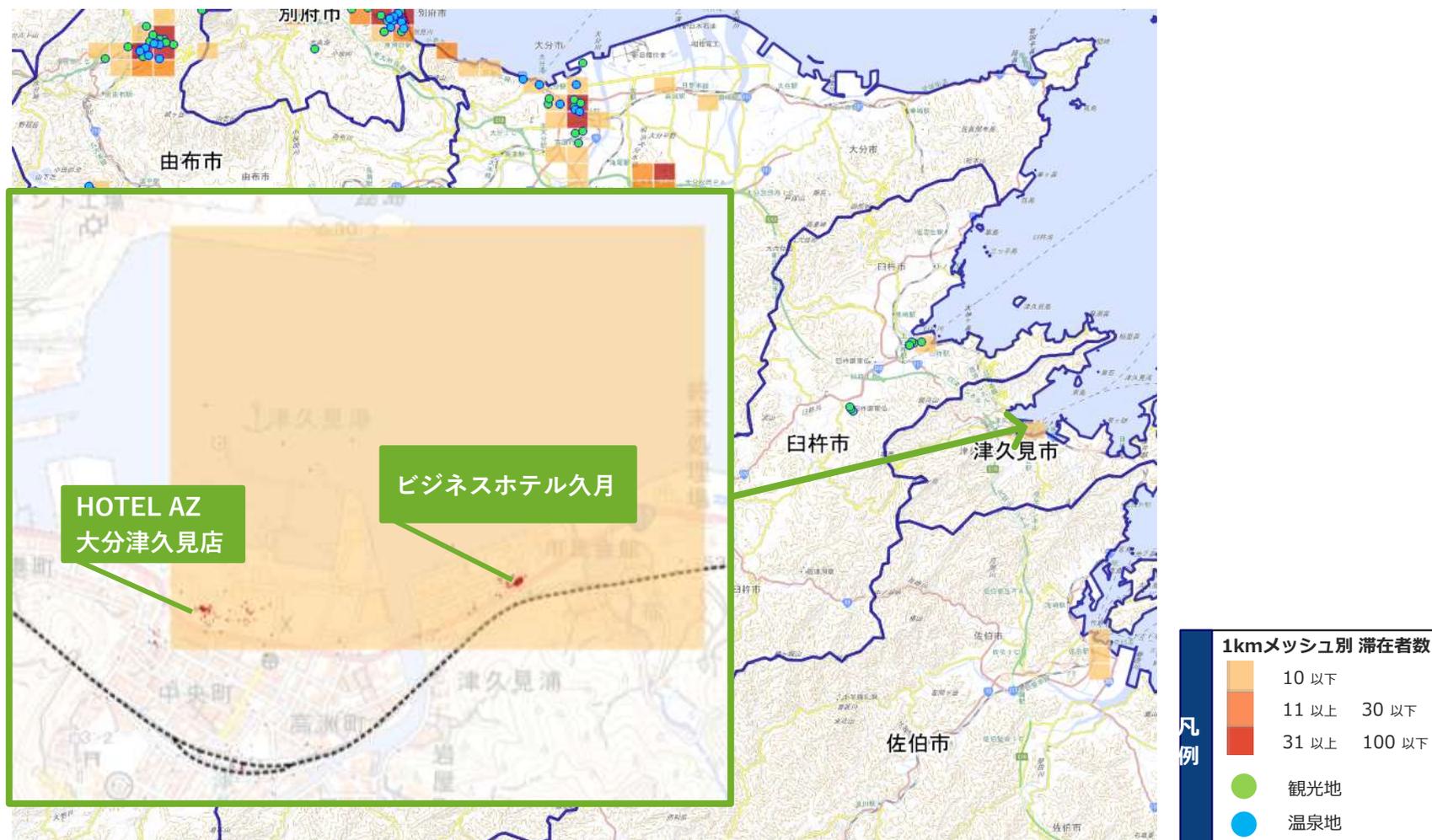
2.滞在分析 | 観光地、温泉地を含む1kmメッシュ滞在者の滞在場所（大分県滞在者、大分県南部）

臼杵市の臼杵城跡や臼杵駅が含まれるメッシュでは、臼杵城跡周辺のほか、五嶋旅館や臼杵家などの宿泊施設周辺で滞在が見られ、臼杵市は宿泊地として利用されたことが考えられる。



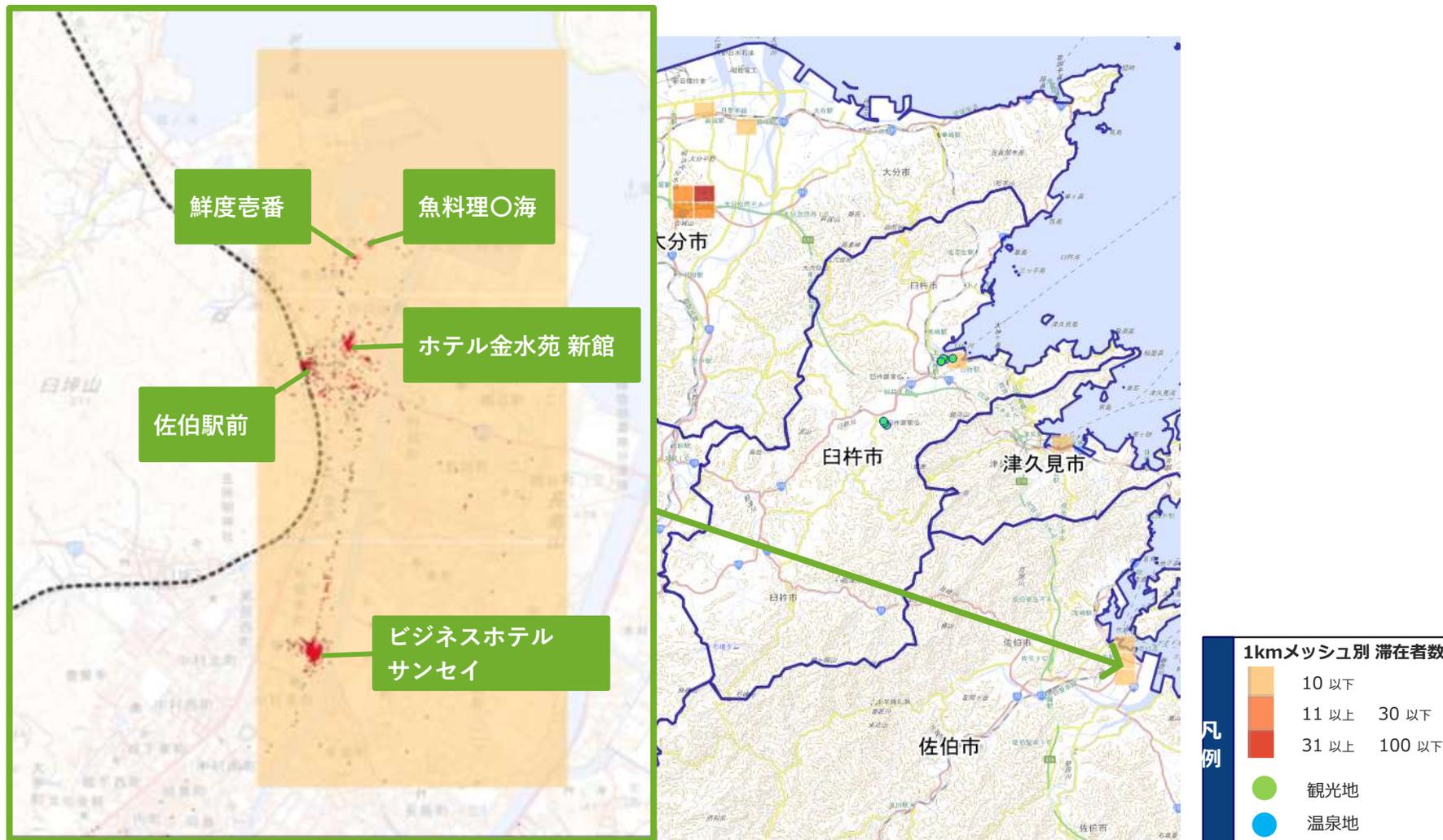
2.滞在分析 | 観光地、温泉地を含む1kmメッシュ滞在者の滞在場所（大分県滞在者、大分県南部）

津久見市では、HOTEL AZ やビジネスホテル久月などの宿泊施設周辺で滞在看られ、宿泊地として利用されていたことが考えられる。



2.滞在分析 | 観光地、温泉地を含む1kmメッシュ滞在者の滞在場所（大分県滞在者、大分県南部）

佐伯市では、港近くの食事処のほか、宿泊施設周辺で滞在が見られ、主に宿泊地として利用されていたことが考えられる。



2.滞在分析 | 欧米豪、アジア別 滞在先都道府県（日本全国における滞在外者）

2019年ラグビーW杯期間中（2019/9/20～2019/11/2）の44日間で、日本国内に滞在した訪日外国人（42,183人）のうち、欧米豪は16,678人（約39.5%）、アジアは20,132人（約47.7%）であった。

そのうち、九州地方に滞在した欧米豪は1,679人（欧米豪全数の約10.1%）であり、アジアは1,012人（アジア全数の約5.0%）、大分県に滞在した欧米豪は764人（九州地方滞在外者の欧米豪の約45.5%）、アジアは257人（九州地方滞在外者のアジアの約25.4%）であった。

▼欧米豪の滞在先都道府県

順位	都道府県	人数	割合
1	東京都	11,613	69.6%
2	京都府	6,432	38.6%
3	大阪府	5,083	30.5%
4	神奈川県	3,071	18.4%
5	広島県	2,525	15.1%
6	千葉県	2,502	15.0%
7	兵庫県	1,649	9.9%
8	奈良県	1,489	8.9%
9	静岡県	1,392	8.3%
10	愛知県	1,008	6.0%
11	福岡県	939	5.6%
12	岐阜県	790	4.7%
13	山梨県	764	4.6%
14	大分県	764	4.6%
15	石川県	722	4.3%
16	長野県	558	3.3%
17	栃木県	513	3.1%
18	北海道	478	2.9%
19	和歌山県	369	2.2%
20	熊本県	366	2.2%
21	埼玉県	354	2.1%
22	岡山県	341	2.0%
23	長崎県	231	1.4%

■ : 大分県 ■ : 九州地方の他県

▼アジアの滞在先都道府県

順位	都道府県	人数	割合
24	香川県	202	1.2%
25	沖縄県	196	1.2%
26	鹿児島県	176	1.1%
27	滋賀県	168	1.0%
28	宮城県	157	0.9%
29	富山県	125	0.7%
30	三重県	124	0.7%
31	山口県	115	0.7%
32	群馬県	109	0.7%
33	愛媛県	98	0.6%
34	青森県	96	0.6%
35	茨城県	90	0.5%
36	岩手県	75	0.4%
37	宮崎県	68	0.4%
38	徳島県	66	0.4%
39	新潟県	58	0.3%
40	福島県	50	0.3%
41	佐賀県	50	0.3%
42	山形県	46	0.3%
43	島根県	40	0.2%
44	秋田県	35	0.2%
45	福井県	35	0.2%
46	高知県	29	0.2%
47	鳥取県	28	0.2%

順位	都道府県	人数	割合
1	東京都	10,079	50.1%
2	大阪府	6,223	30.9%
3	千葉県	3,833	19.0%
4	京都府	3,662	18.2%
5	神奈川県	1,766	8.8%
6	山梨県	1,149	5.7%
7	愛知県	1,122	5.6%
8	兵庫県	1,030	5.1%
9	奈良県	962	4.8%
10	福岡県	811	4.0%
11	静岡県	796	4.0%
12	埼玉県	732	3.6%
13	北海道	719	3.6%
14	栃木県	596	3.0%
15	長野県	570	2.8%
16	岐阜県	491	2.4%
17	広島県	436	2.2%
18	茨城県	350	1.7%
19	岡山県	294	1.5%
20	青森県	273	1.4%
21	石川県	270	1.3%
22	宮城県	266	1.3%
23	群馬県	262	1.3%

順位	都道府県	人数	割合
24	大分県	257	1.3%
25	三重県	208	1.0%
26	富山県	192	1.0%
27	熊本県	176	0.9%
28	和歌山県	162	0.8%
29	香川県	160	0.8%
30	滋賀県	156	0.8%
31	沖縄県	154	0.8%
32	長崎県	139	0.7%
33	新潟県	124	0.6%
34	岩手県	120	0.6%
35	佐賀県	112	0.6%
36	福島県	108	0.5%
37	山形県	106	0.5%
38	秋田県	103	0.5%
39	鹿児島県	98	0.5%
40	山口県	97	0.5%
41	愛媛県	77	0.4%
42	鳥取県	66	0.3%
43	宮崎県	58	0.3%
44	福井県	51	0.3%
45	徳島県	44	0.2%
46	島根県	36	0.2%
47	高知県	31	0.2%

2.滞在分析 | 欧米豪、アジア別 滞在先都道府県（大分県滞在者）

大分県滞在者の欧米豪の7割が東京都、5割前後が京都府、広島県、大阪府に滞在しており、いわゆるゴールデンルート上の都道府県の滞在割合が多くなっている。一方、アジアの滞在先は、福岡県が最も多く77.8%、次いで熊本県が33.5%、長崎県19.5%と九州他県の滞在割合が多くなっており、欧米豪とアジアの滞在先が異なっている傾向が見て取れた。

▼欧米豪の滞在先都道府県

順位	都道府県	人数	割合
-	大分県	764	100.0%
1	東京都	569	74.5%
2	京都府	427	55.9%
3	広島県	368	48.2%
4	大阪府	349	45.7%
5	福岡県	324	42.4%
6	神奈川県	208	27.2%
7	熊本県	168	22.0%
8	兵庫県	162	21.2%
9	千葉県	153	20.0%
10	静岡県	151	19.8%
11	愛知県	101	13.2%
12	奈良県	100	13.1%
13	山梨県	82	10.7%
14	長崎県	66	8.6%
15	長野県	59	7.7%
16	岐阜県	57	7.5%
17	鹿児島県	50	6.5%
18	北海道	43	5.6%
19	石川県	42	5.5%
20	岡山県	41	5.4%

▼アジアの滞在先都道府県

順位	都道府県	人数	割合
-	大分県	257	100.0%
1	福岡県	200	77.8%
2	熊本県	86	33.5%
3	長崎県	50	19.5%
4	佐賀県	47	18.3%
5	大阪府	30	11.7%
6	東京都	26	10.1%
7	山口県	20	7.8%
8	宮崎県	18	7.0%
9	京都府	17	6.6%
10	広島県	17	6.6%
11	鹿児島県	13	5.1%
12	愛知県	10	3.9%
13	千葉県	8	3.1%
14	兵庫県	7	2.7%
15	岐阜県	6	2.3%
16	岡山県	6	2.3%
17	神奈川県	5	1.9%
18	埼玉県	4	1.6%
19	静岡県	4	1.6%
20	奈良県	4	1.6%

: 大分県
 : 九州地方の他県

2.滞在分析 | 欧米豪、アジア別 滞在先市区町村（大分県滞在者）

大分県滞在者の欧米豪の70.3%は、ラグビーワールドカップの試合会場が所在した大分市に滞在しており、次いで別府市が62.4%となっている。大分県内では、別府市に次いで、由布市が18.2%であった。また、欧米豪は九州地方の他市区町村での滞在以外にも関西地方や東京都23区への滞在が多かった。一方で、アジアの滞在先上位20市区町村は、大阪市中央区と山口県の下関市を除いて、すべて九州地方内の市区町村であり、欧米豪と滞在先の傾向は異なっている。また大分県内の滞在先として、由布市が最も多く、次いで別府市となっており、欧米豪の訪問傾向と異なっている（考察後述）。

▼欧米豪の滞在先市区町村

順位	都道府県	市区町村	滞在者数	割合
1	大分県	大分市	537	70.3%
2	大分県	別府市	477	62.4%
3	東京都	新宿区	359	47.0%
4	広島県	広島市中区	352	46.1%
5	東京都	中央区	323	42.3%
6	京都府	京都市中京区	314	41.1%
7	京都府	京都市下京区	301	39.4%
8	東京都	港区	274	35.9%
9	東京都	渋谷区	266	34.8%
10	福岡県	福岡市博多区	241	31.5%
11	大阪府	大阪市中央区	239	31.3%
12	東京都	千代田区	237	31.0%
13	東京都	台東区	226	29.6%
14	京都府	京都市東山区	205	26.8%
15	大阪府	大阪市北区	176	23.0%
16	熊本県	熊本市中央区	145	19.0%
17	千葉県	成田市	144	18.8%
18	広島県	広島市南区	144	18.8%
19	福岡県	福岡市中央区	140	18.3%
20	大分県	由布市	139	18.2%

□ : 大分県 □ : 九州地方の他県

▼アジアの滞在先市区町村

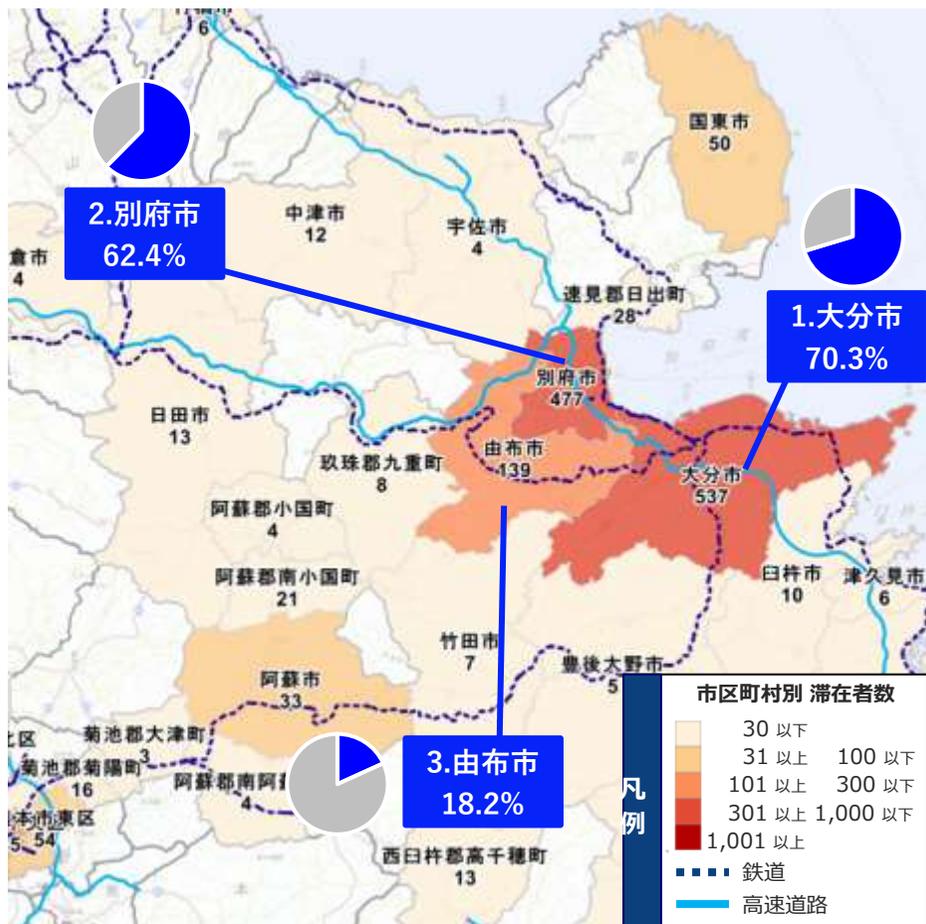
順位	都道府県	市区町村	人数	割合
1	福岡県	福岡市博多区	183	71.2%
2	大分県	由布市	154	59.9%
3	大分県	別府市	148	57.6%
4	福岡県	福岡市中央区	145	56.4%
5	熊本県	熊本市中央区	77	30.0%
6	福岡県	太宰府市	68	26.5%
7	大分県	大分市	48	18.7%
8	長崎県	長崎市	39	15.2%
9	福岡県	北九州市小倉北区	29	11.3%
10	佐賀県	鳥栖市	24	9.3%
11	福岡県	福岡市西区	20	7.8%
12	福岡県	福岡市早良区	20	7.8%
13	福岡県	粕屋郡篠栗町	19	7.4%
14	大阪府	大阪市中央区	18	7.0%
15	山口県	下関市	18	7.0%
16	熊本県	阿蘇市	18	7.0%
17	福岡県	北九州市門司区	16	6.2%
18	福岡県	福岡市東区	14	5.4%
19	福岡県	柳川市	14	5.4%
20	宮崎県	西臼杵郡高千穂町	14	5.4%

2.滞在分析 | 欧米豪、アジア別 滞在先市区町村（大分県滞在者）

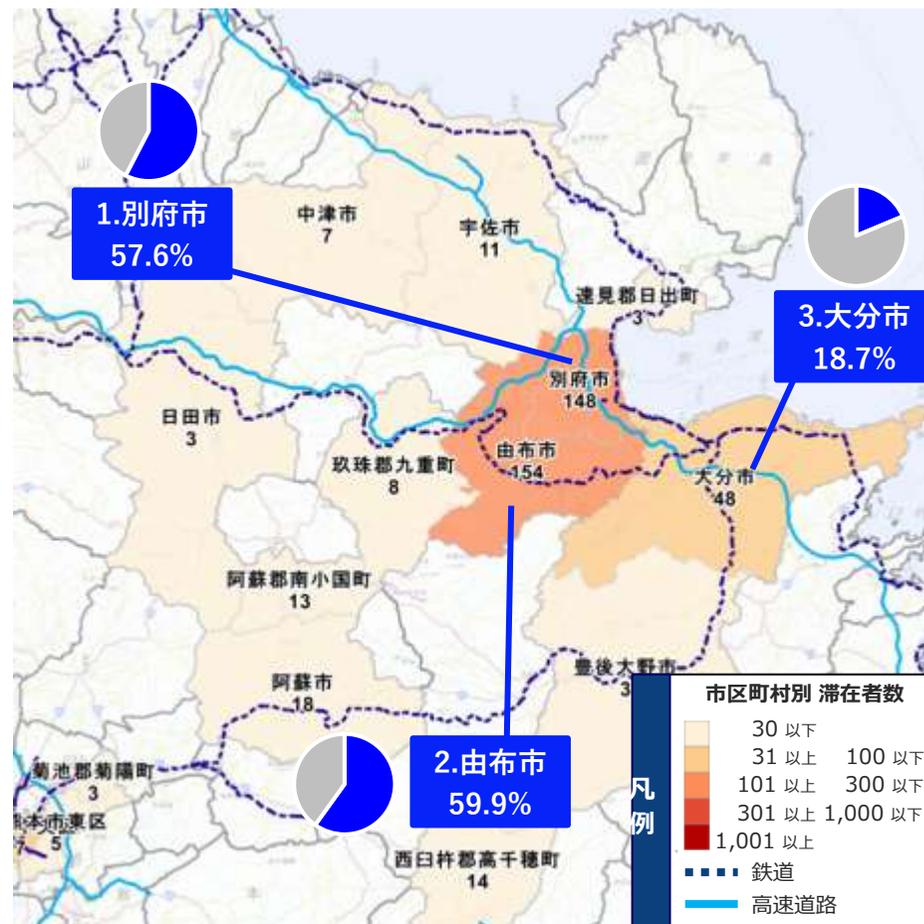
欧米豪、アジア別に大分県内の滞在者数および滞在者上位3市における大分県滞在者の訪問割合を下記に示す。

欧米豪の滞在者割合は、ラグビーワールドカップの試合会場が所在した大分市が74.7%と最も多く、次いで別府市62.4%、由布市18.2%となっている。アジアの滞在者割合は、由布市が59.9%と最も多く、次いで別府市57.6%、大分市18.7%となっており、欧米豪とアジアにおける別府市、由布市、大分市の訪問割合が異なっている。

▼欧米豪の滞在先市区町村



▼アジアの滞在先市区町村



2.滞在分析 | 欧米豪、アジア別 旅程（大分県、九州地方、全国滞在者）

欧米豪の大分県滞在者は、旅程15～45日以下の長期旅行者が約49.1%と約半数程度おり、日本全国の傾向と比較して29.1ポイント、九州地方とでは3.8ポイント高い。欧米豪の大分県滞在者の80.0%が首都圏空港を利用して入国（後述）しており、欧米豪の滞在先都道府県（P23）が、ゴールデンルート上の都道府県滞在者の割合も多かったことから、首都圏、関西地方、中国地方の周遊を経て、九州地方、大分県まで足を延ばしていると想定でき、旅程が長いと考えられる。アジアの大分県滞在者は、旅程2～7日以内が65.8%と7割近くを占め、次いで旅程8～14日が23.7%と約1/4程度であった。旅程8～14日の割合は、日本全国の傾向と比較して、2.0ポイント、九州地方とでは5.0ポイント高くなっている。

▼旅程（欧米豪）：大分県：764人、九州地方：1,679人、日本全国：16,678人

旅程長	大分滞在者			九州滞在者			全国		
	人数	割合	累積割合	人数	割合	累積割合	人数	割合	累積割合
1日	5	0.7%	0.7%	30	1.8%	1.8%	642	3.8%	3.8%
2～7日	103	13.5%	14.1%	274	16.3%	18.1%	6,505	39.0%	42.9%
8～14日	281	36.8%	50.9%	614	36.6%	54.7%	6,197	37.2%	80.0%
15～30日	332	43.5%	94.4%	684	40.7%	95.4%	2,970	17.8%	97.8%
31～45日	43	5.6%	100.0%	77	4.6%	100.0%	364	2.2%	100.0%

▼旅程（アジア）：大分県：257人、九州地方：1,012人、日本全国：20,132人

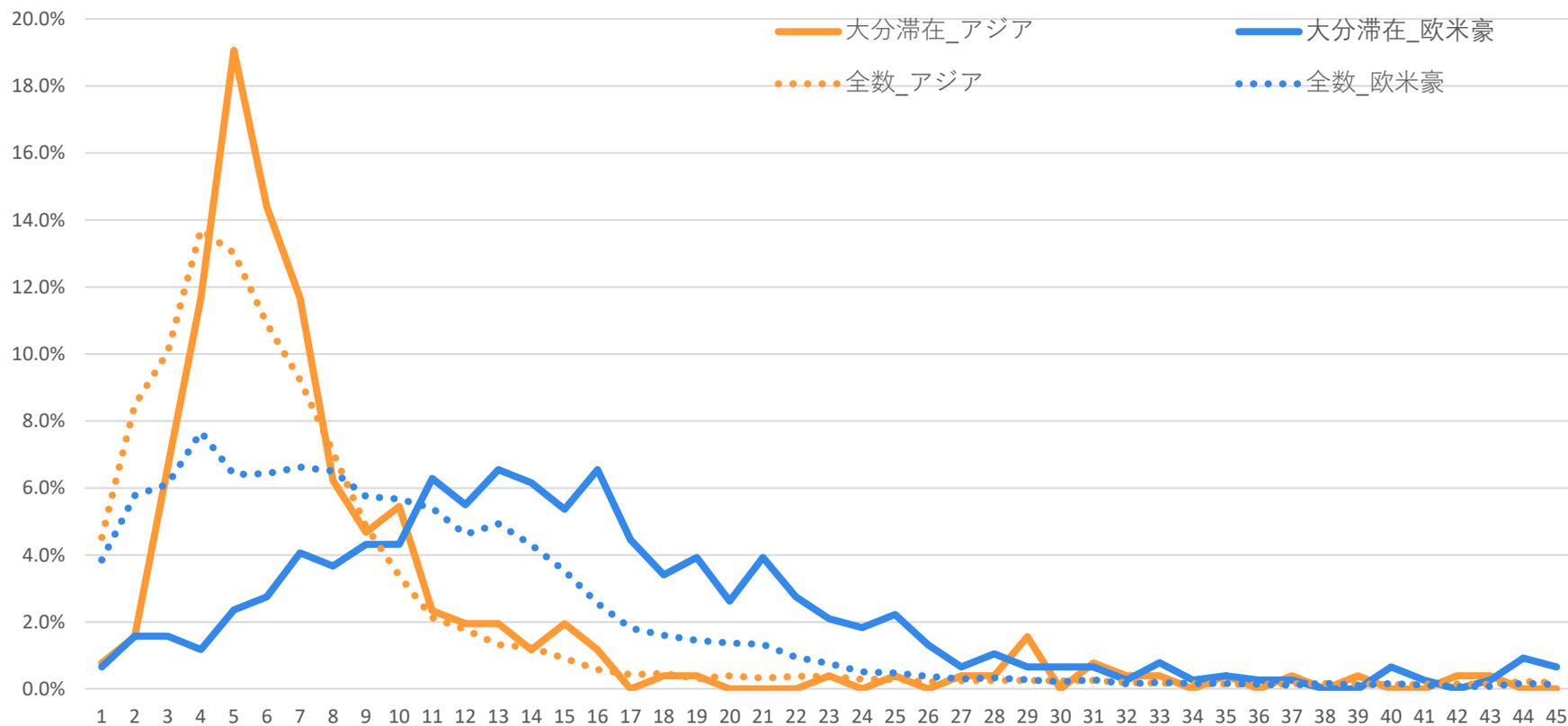
旅程長	大分滞在者			九州滞在者			全国		
	人数	割合	累積割合	人数	割合	累積割合	人数	割合	累積割合
1日	2	0.8%	0.8%	44	4.3%	4.3%	910	4.5%	4.5%
2～7日	167	65.0%	65.8%	683	67.5%	71.8%	13,163	65.4%	69.9%
8～14日	61	23.7%	89.5%	189	18.7%	90.5%	4,374	21.7%	91.6%
15～30日	18	7.0%	96.5%	69	6.8%	97.3%	1,192	5.9%	97.6%
31～45日	9	3.5%	100.0%	27	2.7%	100.0%	493	2.4%	100.0%

2.滞在分析 | 欧米豪、アジア別 旅程（大分県、九州地方、全国滞在者）

欧米豪の大分滞在者は、日本全国と比較して14日以上長い旅程が多い。

アジアの大分滞在者は、日本全国と比較して、5日前後の短い旅程が多い。

▼旅程



2.滞在分析 | 欧米豪、アジア別 訪日回数（大分県、九州地方、全国滞在者）

欧米豪の大分滞在者および九州滞在者の訪日回数別の人数割合は同程度であり、初訪日者は全国より7.0ポイント、九州滞在者より4.6ポイント高く、訪日回数2~5回の割合は全国より2.7ポイント、九州滞在者より2.4ポイント低い。アジアの大分県滞在者のうち、初訪日者は全国よりも10.9ポイント、九州滞在者よりも5.7ポイント低く、訪日回数2~5回の割合が、全国より16.9ポイント、九州滞在者より8.7ポイント高い。

▼訪日回数 欧米豪

訪日回数	大分滞在者		九州滞在者		全国	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
初回	631	82.6%	1,309	78.0%	12,610	75.6%
2~5回	104	13.6%	269	16.0%	2,722	16.3%
6~9回	11	1.4%	35	2.1%	456	2.7%
10回以上	18	2.4%	66	3.9%	890	5.3%
不明	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
総数	764	100.0%	1,679	100.0%	16,678	100.0%

▼訪日回数 アジア

訪日回数	大分滞在者		九州滞在者		全国	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
初回	68	26.5%	326	32.2%	9,540	47.4%
2~5回	133	51.8%	429	42.4%	7,024	34.9%
6~9回	29	11.3%	101	10.0%	1,501	7.5%
10回以上	27	10.5%	156	15.4%	2,066	10.3%
不明	0	0.0%	0	0.0%	1	0.0%
総数	257	100.0%	1,012	100.0%	20,132	100.0%

2.滞在分析 | 欧米豪、アジア別 入国空港（大分県、九州地方、全国滞在外者）

欧米豪の大分滞在外者の入国空港は成田空港と羽田空港の首都圏空港から65.9%、関西空港も含めると80.0%と8割を占める。

また、九州滞在外者においても首都圏空港から入国する割合は67.9%であり、関西空港を含めると81.2%と約8割を占める。

大分滞在外者と九州滞在外者は同様の傾向であることから、首都圏および関西空港から入国し、九州地方へと周遊していると考えられる。

一方で、アジアの大分滞在外者の入国空港は福岡空港が80.0%と最も多く、九州地方内の空港を入国時に利用している割合は84.4%にのぼる。

p24の滞在先市区町村の傾向と併せると、大分滞在外者のアジアは、九州地方内の空港から入国し、九州地方内で周遊していると想定される。

▼入国空港 欧米豪

順	入国空港	大分滞在外者		九州滞在外者		全国			
		人数	割合	順	人数	割合	順	人数	割合
1	成田国際空港	83	40.5%	1	189	44.9%	1	2,282	56.1%
2	東京国際空港	52	25.4%	2	97	23.0%	2	975	24.0%
3	関西国際空港	29	14.1%	3	56	13.3%	3	597	14.7%
4	福岡空港	15	7.3%	4	41	9.7%	6	45	1.1%
5	新千歳空港	13	6.3%	5	14	3.3%	4	65	1.6%
6	中部国際空港	5	2.4%	6	12	2.9%	5	60	1.5%
7	大分空港	4	2.0%	7	4	1.0%	9	6	0.1%
8	鹿児島空港	1	0.5%	9	1	0.2%	12	2	0.0%
8	大阪国際空港	1	0.5%	9	1	0.2%	7	10	0.2%
8	静岡空港	1	0.5%	9	1	0.2%	11	3	0.1%
8	北九州空港	1	0.5%	9	1	0.2%	14	1	0.0%
—	その他	—	—	—	4	1.0%	—	19	0.5%
—	合計	205	100.0%	—	421	100.0%	—	4,065	100.0%

▼入国空港 アジア

順	入国空港	大分滞在外者		九州滞在外者		全国			
		人数	割合	順	人数	割合	順	人数	割合
1	福岡空港	72	80.0%	1	220	73.8%	5	230	3.4%
2	成田国際空港	4	4.4%	2	16	5.4%	1	2746	41.0%
2	東京国際空港	4	4.4%	2	16	5.4%	3	1,106	16.5%
4	那覇空港	3	3.3%	6	4	1.3%	7	54	0.8%
4	鹿児島空港	3	3.3%	2	16	5.4%	9	16	0.2%
4	関西国際空港	3	3.3%	5	15	5.0%	2	1,989	29.7%
7	北九州空港	1	1.1%	6	4	1.3%	15	4	0.1%
—	その他	—	—	—	7	2.3%	—	554	8.3%
—	合計	90	100.0%	—	298	100.0%	—	6,699	100.0%

■ : 九州地方所在の空港 ■ : 首都圏空港および関西国際空港

2.滞在分析 | 欧米豪、アジア別 出国空港（大分県、九州地方、全国滞在者）

欧米豪の大分滞在者の出国空港は成田空港と羽田空港の首都圏空港で74.9%、関西空港も含めると88.8%と約9割を占める。

また、九州滞在者においても首都圏空港から入国する割合は73.0%であり、関西空港を含めると84.6%と約8割を占める。大分滞在者と九州滞在者は同様の傾向であり、先述の入国空港の傾向と併せると、首都圏および関西空港から入国し、九州地方を周遊した後に再び首都圏や関西に戻り帰国していると考えられる。一方で、アジアの大分滞在者の出国空港は福岡空港が75.6%と最も多く、九州内の空港を出国時に利用している割合は83.1%にのぼる。p24の滞在先市区町村の傾向ならびに入国空港の傾向と併せると、大分滞在者のアジアは、九州地方内の空港から入国し、九州地方内で周遊した後、九州地方内の空港を利用して出国していると考えられる。

▼出国空港 欧米豪

▼出国空港 アジア

順	出国空港	大分滞在者		九州滞在者		全国			
		人数	割合	順	人数	割合	順	人数	割合
1	成田国際空港	118	45.6%	1	227	45.5%	1	1,798	53.6%
2	東京国際空港	76	29.3%	2	137	27.5%	2	954	28.4%
3	関西国際空港	36	13.9%	4	58	11.6%	3	427	12.7%
4	福岡空港	26	10.0%	3	59	11.8%	4	60	1.8%
5	中部国際空港	2	0.8%	5	4	0.8%	5	35	1.0%
6	大阪国際空港	1	0.4%	9	1	0.2%	8	10	0.3%
—	新千歳空港	—	—	9	1	0.2%	6	26	0.8%
—	那覇空港	—	—	7	2	0.4%	7	20	0.6%
—	広島空港	—	—	9	1	0.2%	9	5	0.1%
—	その他	—	—	—	9	1.8%	—	22	0.7%
—	合計	259	100.0%	—	499	100.0%	—	3,357	100.0%

順	出国空港	大分滞在者		九州滞在者		全国			
		人数	割合	順	人数	割合	順	人数	割合
1	福岡空港	90	75.6%	1	275	72.8%	4	277	4.3%
2	成田国際空港	8	6.7%	3	22	5.8%	1	2,719	41.9%
2	関西国際空港	8	6.7%	4	17	4.5%	2	1,820	28.0%
4	鹿児島空港	3	2.5%	2	23	6.1%	8	23	0.4%
5	熊本空港	2	1.7%	7	4	1.1%	18	4	0.1%
5	東京国際空港	2	1.7%	5	14	3.7%	3	1,014	15.6%
5	北九州空港	2	1.7%	6	5	1.3%	16	5	0.1%
8	佐賀空港	1	0.8%	7	4	1.1%	18	4	0.1%
8	長崎空港	1	0.8%	11	2	0.5%	24	2	0.0%
8	那覇空港	1	0.8%	11	2	0.5%	7	66	1.0%
8	新千歳空港	1	0.8%	9	3	0.8%	6	188	2.9%
—	その他	—	—	—	7	1.9%	—	374	5.8%
—	合計	119	100.0%	—	378	100.0%	—	6,496	100.0%

■ : 九州地方所在の空港 ■ : 首都圏空港および関西国際空港

2.滞在分析 | 欧米豪 入国空港と出国空港ランキング比較（大分県、九州地方、全国滞在者）

入国空港：大分滞在者の入国空港は成田空港と羽田空港の首都圏空港から65.9%、関西空港も含めると80.0%と約8割を占める。

また、九州滞在者においても首都圏空港から入国する割合は67.9%であり、関西空港を含めると81.2%と約8割を占める。

出国空港：大分滞在者の出国空港は成田空港と羽田空港の首都圏空港で74.9%、関西空港も含めると88.8%と約9割を占める。

また、九州滞在者においても首都圏空港から入国する割合は73.0%であり、関西空港を含めると84.6%と約8割を占める。

▼入国空港 欧米豪

順	入国空港	大分滞在者		九州滞在者		全国			
		人数	割合	順	人数	割合	順	人数	割合
1	成田国際空港	83	40.5%	1	189	44.9%	1	2282	56.1%
2	東京国際空港	52	25.4%	2	97	23.0%	2	975	24.0%
3	関西国際空港	29	14.1%	3	56	13.3%	3	597	14.7%
4	福岡空港	15	7.3%	4	41	9.7%	6	45	1.1%
5	新千歳空港	13	6.3%	5	14	3.3%	4	65	1.6%
6	中部国際空港	5	2.4%	6	12	2.9%	5	60	1.5%
7	大分空港	4	2.0%	7	4	1.0%	9	6	0.1%
8	鹿児島空港	1	0.5%	9	1	0.2%	12	2	0.0%
8	大阪国際空港	1	0.5%	9	1	0.2%	7	10	0.2%
8	静岡空港	1	0.5%	9	1	0.2%	11	3	0.1%
8	北九州空港	1	0.5%	9	1	0.2%	14	1	0.0%
—	その他	—	—	—	4	1.0%	—	19	0.5%
—	合計	205	100.0%	—	421	100.0%	—	4,065	100.0%

▼出国空港 欧米豪

順	出国空港	大分滞在者		九州滞在者		全国			
		人数	割合	順	人数	割合	順	人数	割合
1	成田国際空港	118	45.6%	1	227	45.5%	1	1798	53.6%
2	東京国際空港	76	29.3%	2	137	27.5%	2	954	28.4%
3	関西国際空港	36	13.9%	4	58	11.6%	3	427	12.7%
4	福岡空港	26	10.0%	3	59	11.8%	4	60	1.8%
5	中部国際空港	2	0.8%	5	4	0.8%	5	35	1.0%
6	大阪国際空港	1	0.4%	9	1	0.2%	8	10	0.3%
—	新千歳空港	—	—	9	1	0.2%	6	26	0.8%
—	那覇空港	—	—	7	2	0.4%	7	20	0.6%
—	広島空港	—	—	9	1	0.2%	9	5	0.1%
—	その他	—	—	—	9	1.8%	—	22	0.7%
—	合計	259	100.0%	—	499	100.0%	—	3,357	100.0%

■：九州地方所在の空港 ■：首都圏空港および関西国際空港

2.滞在分析 | アジア 入国空港と出国空港ランキング比較（大分県、九州地方、全国滞在外者）

大分滞在外者の入国空港は福岡空港が80.0%と最も多く、九州地方内の空港を入国時に利用している割合は84.4%にのぼる。

九州滞在外者の入国空港は福岡空港が73.8%と最も多い。次いで鹿児島空港5.4%、北九州空港1.3%と続くが、大分県滞在外者の傾向と異なる。

大分滞在外者の出国空港は福岡空港が75.6%と最も多く、九州内の空港を出国時に利用している割合は83.1%にのぼる。

九州滞在外者の出国空港は福岡空港が72.8%と最も多い。次いで鹿児島空港6.1%、北九州空港5.8%と続き、大分県滞在外者の傾向と同様である。

これらのことから九州地方滞在外者には、大分県に滞在する、ないしはその他の九州地方周遊のパターンがあると推察できる。

▼入国空港 アジア

▼出国空港 アジア

順	入国空港	大分滞在外者		九州滞在外者		全国			
		人数	割合	順	人数	割合	順	人数	割合
1	福岡空港	72	80.0%	1	220	73.8%	5	230	3.4%
2	成田国際空港	4	4.4%	2	16	5.4%	1	2746	41.0%
2	東京国際空港	4	4.4%	2	16	5.4%	3	1106	16.5%
4	那覇空港	3	3.3%	6	4	1.3%	7	54	0.8%
4	鹿児島空港	3	3.3%	2	16	5.4%	9	16	0.2%
4	関西国際空港	3	3.3%	5	15	5.0%	2	1989	29.7%
7	北九州空港	1	1.1%	6	4	1.3%	15	4	0.1%
—	その他	—	—	—	7	2.3%	—	554	8.3%
—	合計	90	100.0%	—	298	100.0%	—	6,699	100.0%

順	出国空港	大分滞在外者		九州滞在外者		全国			
		人数	割合	順	人数	割合	順	人数	割合
1	福岡空港	90	75.6%	1	275	72.8%	4	277	4.3%
2	成田国際空港	8	6.7%	3	22	5.8%	1	2719	41.9%
2	関西国際空港	8	6.7%	4	17	4.5%	2	1820	28.0%
4	鹿児島空港	3	2.5%	2	23	6.1%	8	23	0.4%
5	熊本空港	2	1.7%	7	4	1.1%	18	4	0.1%
5	東京国際空港	2	1.7%	5	14	3.7%	3	1014	15.6%
5	北九州空港	2	1.7%	6	5	1.3%	16	5	0.1%
8	佐賀空港	1	0.8%	7	4	1.1%	18	4	0.1%
8	長崎空港	1	0.8%	11	2	0.5%	24	2	0.0%
8	那覇空港	1	0.8%	11	2	0.5%	7	66	1.0%
8	新千歳空港	1	0.8%	9	3	0.8%	6	188	2.9%
—	その他	—	—	—	7	1.9%	—	374	5.8%
—	合計	119	100.0%	—	378	100.0%	—	6,496	100.0%

■九州地方所在の空港 ■首都圏空港および関西国際空港

2.滞在分析 | 欧米豪 入国空港と出国空港の組み合わせ（大分県滞在者）

欧米豪の入国空港上位4空港を利用した訪日外国人の出国空港の組み合わせを下記に示す。

入国空港と同じ空港を利用して出国するパターンが上位3空港で最も多く、54.5～83.3%となっている。

また、いずれの入国空港でも出国空港に首都圏空港もしくは関西国際空港が利用された割合が首位となっている。

大分滞在者が最も多く利用する成田空港では、出国の74.4%が首都圏空港を利用している。

順位	入国空港	順位	出国空港	人数	割合
1	成田国際空港	1	成田国際空港	23	59.0%
		2	福岡空港	6	15.4%
		3	東京国際空港	6	15.4%
		—	その他	4	10.3%
		—	不明	44	—
		—	合計	83	—
2	東京国際空港	1	東京国際空港	15	83.3%
		2	成田国際空港	2	11.1%
		3	福岡空港	1	5.6%
		—	その他	0	0.0%
		—	不明	34	—
		—	合計	52	—

順位	入国空港	順位	出国空港	人数	割合
3	関西国際空港	1	関西国際空港	6	54.5%
		2	福岡空港	2	18.2%
		3	成田国際空港	2	18.2%
		—	その他	1	9.1%
		—	不明	18	—
		—	合計	29	—
4	福岡空港	1	成田国際空港	4	36.4%
		2	福岡空港	1	9.1%
		3	関西国際空港	1	9.1%
		—	その他	0	0.0%
		—	不明	9	—
		—	合計	15	—

2.滞在分析 | アジア 入国空港と出国空港の組み合わせ（大分県滞在者）

アジアの入国空港上位4空港を利用した訪日外国人の出国空港の組み合わせを下記に示す。

入国空港と同じ空港を利用して出国するパターンが上位3空港でも最も多く、特に福岡空港を入国時および出国時に利用した割合は95.3%、成田空港を入国時および出国時に利用した割合は、75.0%となっている。

順位	入国空港	順位	出国空港	人数	割合
1	福岡空港	1	福岡空港	41	95.3%
		2	成田国際空港	2	4.7%
		3	—	—	—
		—	その他	0	0.0%
		—	不明	29	—
		—	合計	72	—
2	成田国際空港	1	成田国際空港	3	75.0%
		2	福岡空港	1	25.0%
		3	—	—	—
		—	その他	0	0.0%
		—	不明	0	—
		—	合計	4	—

順位	入国空港	順位	出国空港	人数	割合
3	東京国際空港	1	東京国際空港	1	25.0%
		2	—	—	—
		3	—	—	—
		—	その他	3	75.0%
		—	不明	0	—
		—	合計	4	—
4	那覇空港	1	関西国際空港	1	25.0%
		2	那覇空港	1	25.0%
		3	—	—	—
		—	その他	1	25.0%
		—	不明	0	—
		—	合計	3	—

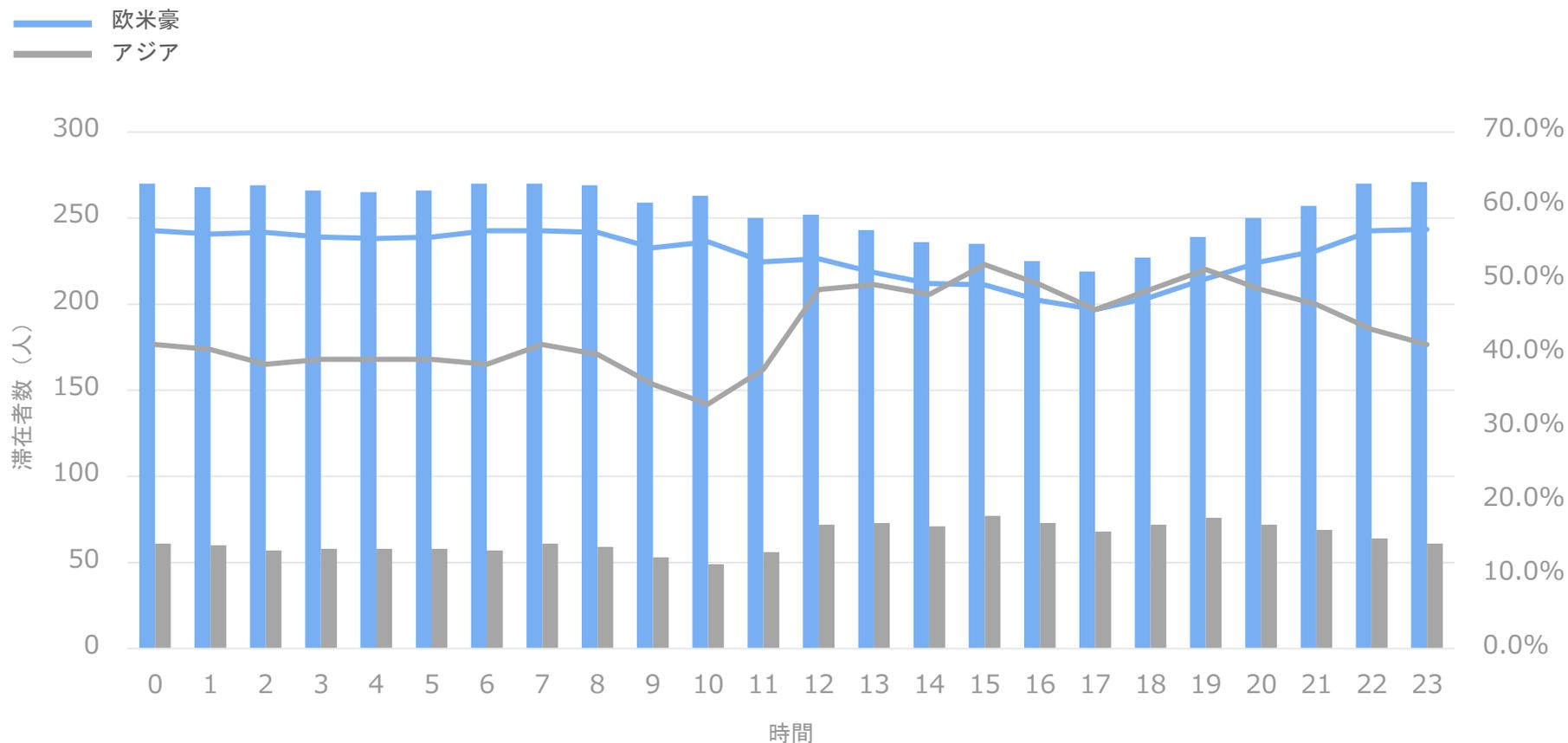
2.滞在分析 | 時間帯別滞在先市町村（欧米豪、アジア別）

欧米豪とアジアの別府市滞在者は、10時から17時にかけて減少し、18時以降増加していた。

昼間の減少は、別府市に宿泊した旅行者が他市町村へ移動したことによるものと考えられる。

別府市に滞在した欧米豪の50%近くが18時以降、別府市に滞在し続ける傾向にあり、宿泊目的での滞在の可能性が示唆された。

別府市に滞在したアジアの40%近くが、19時以降別府市に滞在し続けていた。



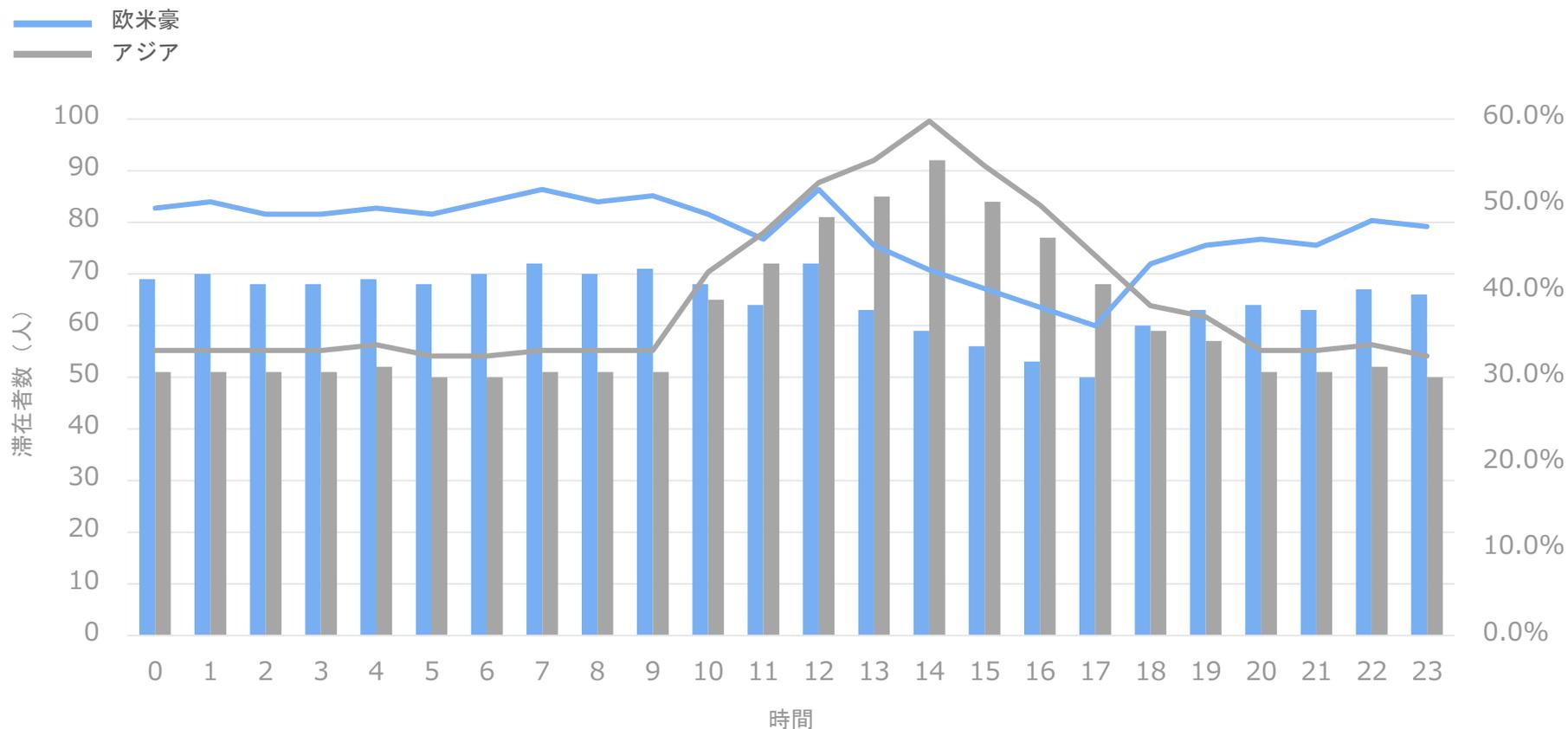
2.滞在分析 | 時間帯別滞在先市町村（欧米豪、アジア別）

欧米豪の由布市滞在者は、9時から17時にかけて減少し、18時以降増加していた。

昼間の減少は、由布市に宿泊した旅行者が他市町村へ移動したことが考えられる。

由布市に滞在した欧米豪の50%近くが19時以降、由布市に滞在し続ける傾向にあり、宿泊目的での滞在の可能性が示唆された。

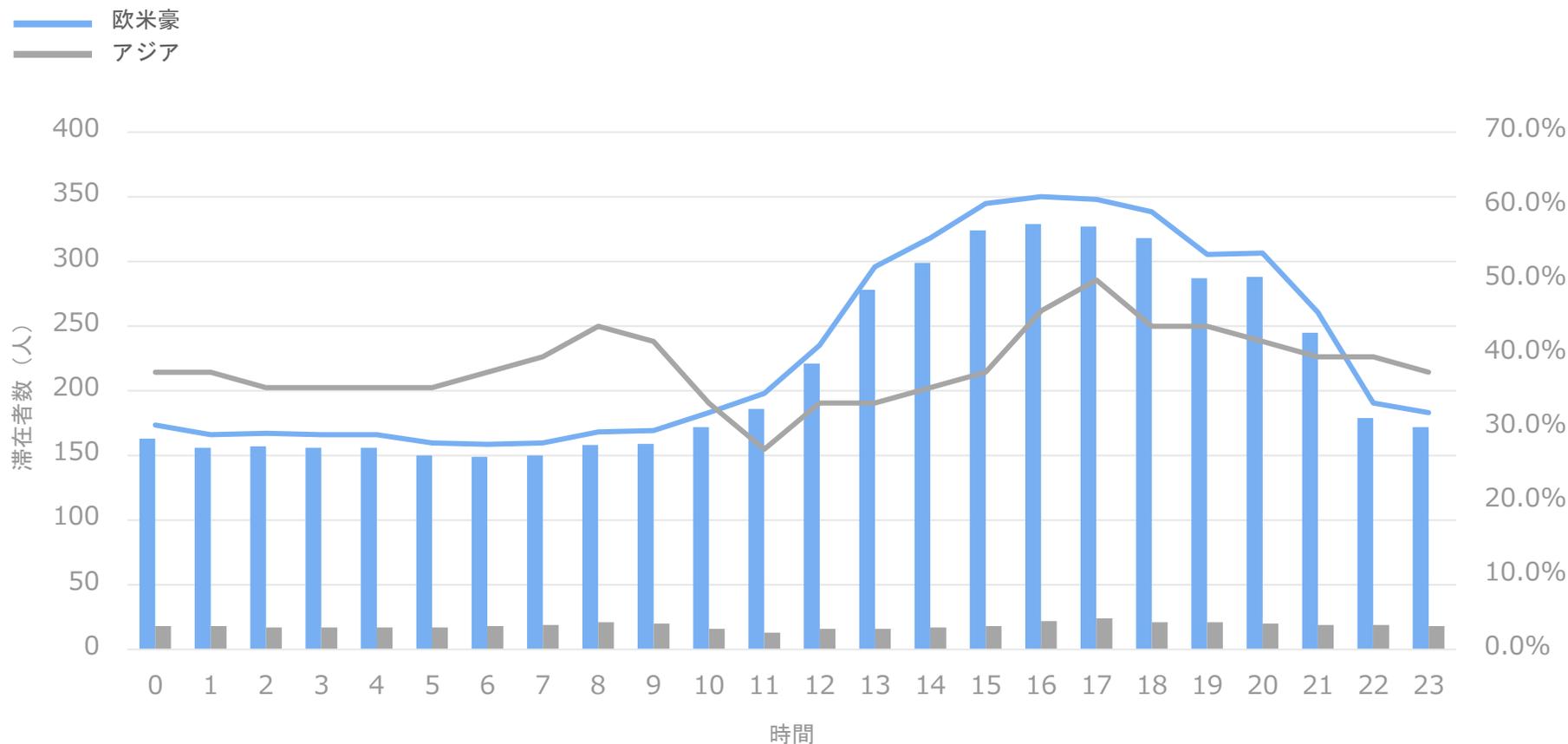
由布市に滞在したアジアの30%近くが、20時以降別府市に滞在し続けており、宿泊目的での滞在と考えられた。



2.滞在分析

時間帯別滞在先市町村（欧米豪、アジア別）

欧米豪の大分市滞在者は、13時から16時にかけて大分市に滞在している傾向が高かった。大分県で開催されたラグビーワールドカップの3試合中、2試合（10月19日、および10月20日）が16時15分から始まっており、試合開始時刻に合わせて大分市を訪問した可能性が考えられた。大分市に滞在した30%程度は20時以降も大分市に滞在し続ける傾向にあり、宿泊目的で利用したと考えられる。アジアは9時から11時の午前中に減少し、15時以降の夕方に増加することから宿泊目的での利用が考えられた。



2.滞在分析 | 観光地を含む1kmメッシュ内滞在外者数（大分県滞在外者 欧米豪）

別府市、由布市内に所在する観光地を含む1kmメッシュおよび、大分駅北口駅前広場の含まれるメッシュでの滞在外者数は全数と同様にランキング上位を占めた。別府市と由布市内の観光地以外では、臼杵城跡のある臼杵市や、緒方宮迫石仏などの文化財を含むメッシュ内で滞在が見られた。

順位	観光地名	市区町村	滞在外者数	割合
1	竹瓦小路	別府市	368	48.2%
1	別府別院	別府市	368	48.2%
3	大分駅北口駅前広場 大分銀行 赤い館	大分市	267	34.9%
4	白池地獄	別府市	103	13.5%
4	火売神社	別府市	103	13.5%
6	スカーボ口・観光辻馬車	由布市	90	11.8%
6	ゆふいんビル	由布市	90	11.8%
8	宮地獄神社	別府市	58	7.6%
9	別府湯けむり展望台	別府市	56	7.3%
10	湯の坪街道	由布市	43	5.6%
10	八幡竈門神社社務所	別府市	43	5.6%
12	金鱗湖	由布市	26	3.4%
12	霊泉寺	別府市	26	3.4%
14	グローバルター	別府市	10	1.3%
15	鶴見岳展望台	別府市	9	1.2%
15	高野山高野寺	別府市	9	1.2%
17	別府湾SA 展望広場	別府市	6	0.8%
18	臼杵城跡(臼杵公園)	臼杵市	4	0.5%
18	ゆふいん文学の森	由布市	4	0.5%
20	緒方宮迫石仏	豊後大野市	3	0.4%

順位	観光地名	市町村	滞在外者数	割合
20	佛光寺	由布市	3	0.4%
20	湯布院川上付近	由布市	3	0.4%
20	八幡朝見神社	別府市	3	0.4%
20	大光院	別府市	3	0.4%

2.滞在分析 | 観光地を含む1kmメッシュ内滞在者数（大分県滞在者 アジア）

由布市、別府市内に所在する観光地を含む1kmメッシュでの滞在者数は全数と同様に多い傾向にあった。

全数や欧米豪と傾向が異なり、由布市内の観光地を含むメッシュでの滞在が最多であった。別府市と由布市内の観光地以外では、緒方宮迫石仏が所在するメッシュのある豊後大野市で滞在が見られた。

順位	観光地名	市区町村	滞在者数	割合
1	スカーボ口・観光辻馬車	由布市	116	45.1%
1	ゆふいんビル	由布市	116	45.1%
3	湯の坪街道	由布市	91	35.4%
4	竹瓦小路	別府市	85	33.1%
4	別府別院	別府市	85	33.1%
6	白池地獄	別府市	68	26.5%
6	火売神社	別府市	68	26.5%
8	大分駅北口駅前広場・大分銀行 赤いが館	大分市	26	10.1%
8	八幡竈門神社社務所	別府市	26	10.1%
10	別府湯けむり展望台	別府市	24	9.3%
11	金鱗湖	由布市	21	8.2%
12	宮地獄神社	別府市	18	7.0%
13	別府湾SA 展望広場	別府市	9	3.5%
14	ゆふいん文学の森	由布市	6	2.3%
14	湯布院川上付近	由布市	6	2.3%
16	鶴見岳展望台	別府市	4	1.6%
16	霊泉寺	別府市	4	1.6%
16	寿福寺・吉弘神社・宝泉寺	別府市	4	1.6%
19	緒方宮迫石仏	豊後大野市	3	1.2%

: 別府市、由布市、大分市以外の市町村内のスポット

2.滞在分析 | 温泉地を含む1kmメッシュ内滞在者数（大分県滞在者 欧米豪、アジア）

欧米豪の滞在者のうち、37.6%は大分市内のCITY SPAてんくうを含むメッシュに滞在しており、アジアが9.3%であることに目立った。PXXで、大分市への滞在者数は欧米豪の方がアジアより多かったことから、ラグビーワールドカップを目的に大分市を訪問した欧米豪が、大分市内の温泉地を利用したと考えられる。アジアの滞在者のうち、45.1%は由布院温泉の所在するメッシュに滞在しており、欧米豪より33.3ポイント高かった。また、九酔溪温泉の所在する玖珠郡九重町での滞在も見られた。

▼欧米豪の温泉地ランキング

順位	温泉地名	市区町村	滞在者数	割合
1	別府温泉	別府市	368	48.2%
2	CITY SPA(シティスパ)てんくう	大分市	287	37.6%
3	大分市内温泉	大分市	267	34.9%
4	別府地獄めぐり (海地獄・べっぷ鬼石の湯)	別府市	103	13.5%
5	由布院温泉	由布市	90	11.8%
6	田の湯温泉	別府市	58	7.6%
7	鉄輪温泉	別府市	56	7.3%
8	ゆとりろ別府	別府市	43	5.6%
9	由布岳温泉・ゆのつぼ温泉	由布市	26	3.4%
9	観海寺温泉	別府市	26	3.4%
11	明礬温泉（別府八湯）	別府市	14	1.8%
12	堀田温泉	別府市	13	1.7%
13	日名子天降石温泉	別府市	11	1.4%
14	さわやかルート ^ア 明礬	別府市	9	1.2%
14	浜脇温泉（別府八湯）	別府市	9	1.2%
16	豊の国健康 ^{ユト}	大分市	6	0.8%
16	競輪温泉	別府市	6	0.8%
18	新川天然温泉 Sama Sama	大分市	5	0.7%
18	亀川温泉（別府八湯）	別府市	5	0.7%
20	湯平温泉	由布市	4	0.5%

▼アジアの温泉地ランキング

順位	温泉地名	市町村	滞在者数	割合
1	由布院温泉	由布市	116	45.1%
2	別府温泉	別府市	85	33.1%
3	別府地獄めぐり (海地獄・べっぷ鬼石の湯)	別府市	68	26.5%
4	大分市内温泉	大分市	26	10.1%
4	ゆとりろ別府	別府市	26	10.1%
6	CITY SPA(シティスパ)てんくう	大分市	24	9.3%
6	鉄輪温泉	別府市	24	9.3%
8	由布岳温泉・ゆのつぼ温泉	由布市	21	8.2%
9	田の湯温泉	別府市	18	7.0%
10	日名子天降石温泉	別府市	8	3.1%
11	明礬温泉（別府八湯）	別府市	5	1.9%
12	九酔溪温泉	玖珠郡九重町	4	1.6%
12	観海寺温泉	別府市	4	1.6%
14	競輪温泉	別府市	3	1.2%
14	亀川温泉（別府八湯）	別府市	3	1.2%

: 別府市、由布市、大分市以外の市町村内のスポット

2.滞在分析 | 観光地、温泉地を含む1kmメッシュ滞在者の滞在場所（大分県滞在者 欧米豪、大分県北部）

国東市、豊後高田市、宇佐市、中津市、杵築市、別府市を含む大分県北部での滞在傾向を、観光地と温泉地スポットを1kmメッシュの滞在表示と重ねて以下に示す。P40のランキングで表に含まれなかったスポットも表示している。国東市では大分空港の所在するメッシュで、中津市では中津駅が含まれるメッシュで滞在が見られた。別府市内での滞在は、温泉地が含まれるメッシュ以外に、鶴見岳やロープウェイを含むメッシュでも滞在が見られ、自然体験を行っていると考えられた。



2.滞在分析 | 観光地、温泉地を含む1kmメッシュ滞在者の滞在場所（大分県滞在者 欧米豪、大分県中部）

由布市、玖珠郡、日田市を含む大分県中部を含む大分県中部での滞在傾向を、観光地と温泉地スポットを1kmメッシュの滞在表示と重ねて以下に示す。P40のランキングで表に含まれなかったスポットも表示している。由布市では、由布院温泉や金鱗湖が所在するメッシュに、玖珠郡九重町では竹田市との境界付近に滞在していた。日田市では天ヶ瀬温泉を含むメッシュで滞在が見られた。



2.滞在分析 | 観光地、温泉地を含む1kmメッシュ滞在者の滞在場所（大分県滞在者 欧米豪、大分県中部）

玖珠郡九重町では、牧ノ戸峠周辺で滞在が確認されたほか、くじゅう連山を登山していたと考えられる旅行者を確認した。



2.滞在分析 | 観光地、温泉地を含む1kmメッシュ滞在者の滞在場所（大分県滞在者 欧米豪、大分県南部）

大分市、竹田市、豊後大野市、臼杵市、津久見市、佐伯市を含む大分県南部での滞在傾向を、観光地と温泉地スポットを1kmメッシュの滞在表示と重ねて以下に示す。P40のランキングで表に含まれなかったスポットも表示している。臼杵市は国宝の臼杵磨崖仏や金剛力士立像のあるメッシュや、臼杵城跡を含むメッシュに滞在していた。佐伯市ではフェリー発着所を含むメッシュで滞在が見られた。豊後大野市では、原尻の滝や緒方宮迫石仏があるメッシュに滞在していた。



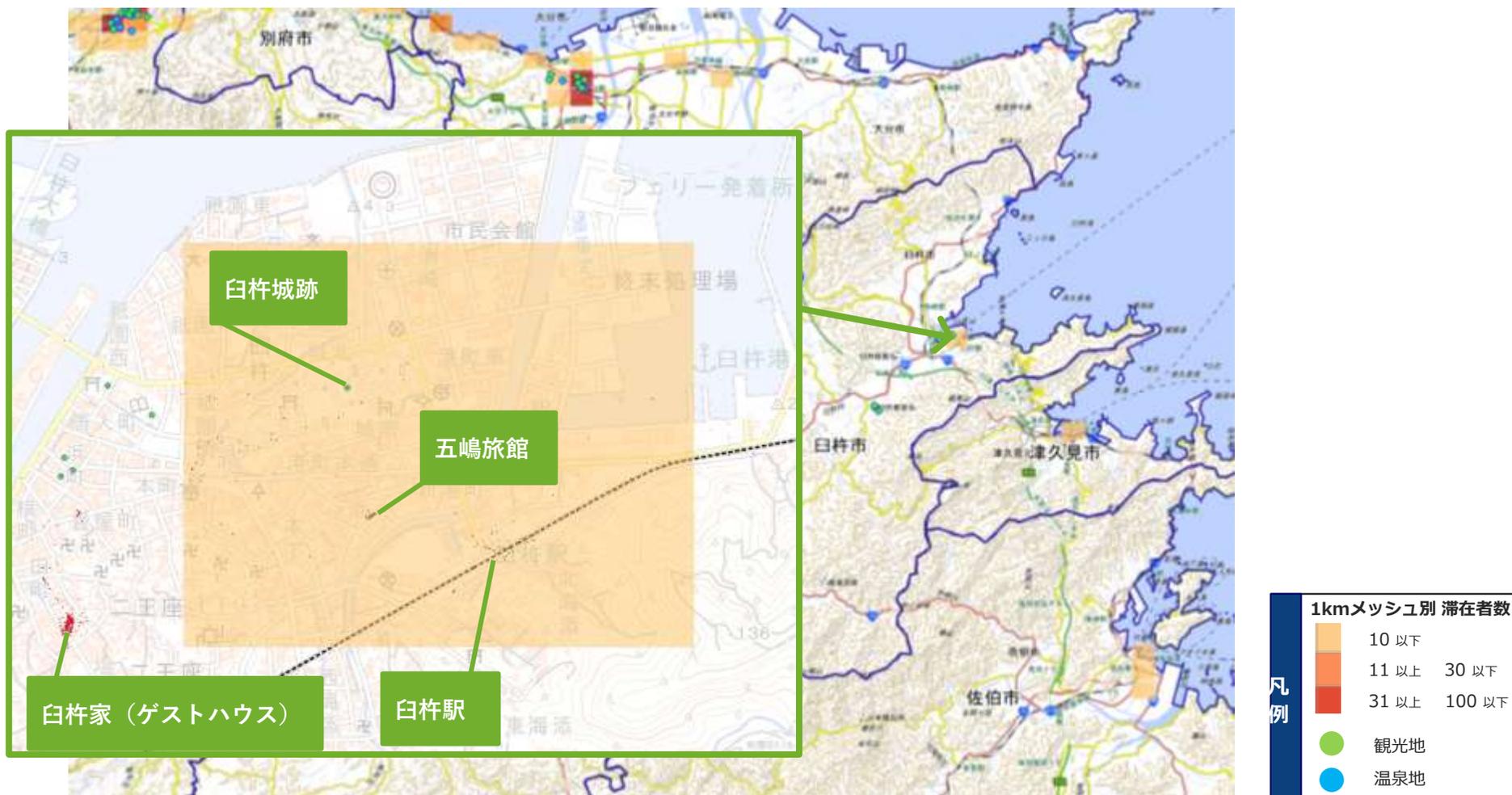
2.滞在分析 | 観光地、温泉地を含む1kmメッシュ滞在者の滞在場所（大分県滞在者 欧米豪、大分県南部）

豊後大野市の原尻の滝や緒方宮迫石仏が含まれるメッシュでは、原尻の滝や道の駅周辺に滞在していた。



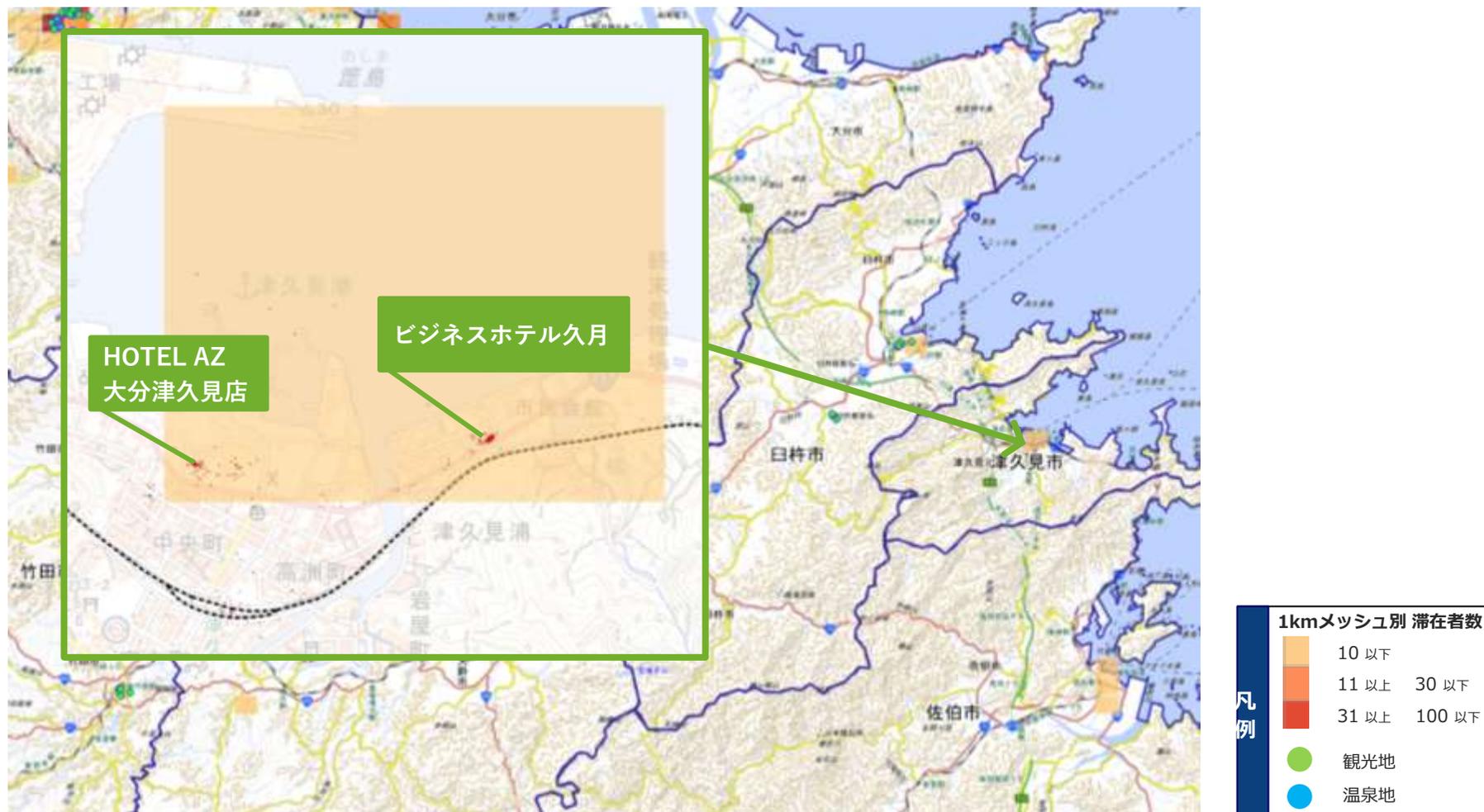
2.滞在分析 | 観光地、温泉地を含む1kmメッシュ滞在者の滞在場所（大分県滞在者 欧米豪、大分県南部）

臼杵市の臼杵城跡や臼杵駅が含まれるメッシュでは、臼杵城跡周辺のほか、五嶋旅館や臼杵家などの宿泊施設周辺で滞在看られ、臼杵市は宿泊地として利用されたことが考えられる。



2.滞在分析 | 観光地、温泉地を含む1kmメッシュ滞在者の滞在場所（大分県滞在者 欧米豪、大分県南部）

津久見市では、HOTEL AZ やビジネスホテル久月などの宿泊施設周辺で滞在が見られ、宿泊地として利用されていたことが考えられる。



2.滞在分析 | 観光地、温泉地を含む1kmメッシュ滞在者の滞在場所（大分県滞在者 欧米豪、大分県南部）

佐伯市では、港近くの食事処のほか、宿泊施設周辺で滞在が見られ、主に宿泊地として利用されていたことが考えられる。



2.滞在分析 | 観光地、温泉地を含む1kmメッシュ滞在者の滞在場所（大分県滞在者 アジア、大分県北部）

国東市、豊後高田市、宇佐市、中津市、杵築市、別府市を含む大分県北部での滞在傾向を、観光地と温泉地スポットを1kmメッシュの滞在表示と重ねて以下に示す。P41のランキングで表に含まれなかったスポットも表示している。

宇佐市では九州自然動物公園を含むメッシュで滞在が見られた。

別府市内では、別府温泉や鉄輪温泉などの温泉地以外に別府ロープウェイが含まれるメッシュで滞在していた。



2.滞在分析 | 観光地、温泉地を含む1kmメッシュ滞在者の滞在場所（大分県滞在者 アジア、大分県中部）

由布市、玖珠郡、日田市を含む大分県中部での滞在傾向を、観光地と温泉地スポットを1kmメッシュの滞在表示と重ねて以下に示す。P40のランキングで表に含まれなかったスポットも表示している。

由布市は、由布院温泉や金鱗湖を含む1kmメッシュに滞在していた。玖珠郡では、九酔溪温泉の所在するメッシュで滞が見られた。



2.滞在分析 | 観光地、温泉地を含む1kmメッシュ滞在者の滞在場所（大分県滞在者 アジア、大分県中部）

玖珠郡九重町の九酔溪温泉を含むメッシュでは、九重夢大吊橋を移動した観光客が見られた。

九重夢大吊橋の観光案内所周辺では滞在が見られ、アクティビティスポットとして利用されていると考えられる。



2.滞在分析 | 観光地、温泉地を含む1kmメッシュ滞在者の滞在場所（大分県滞在者 アジア、大分県南部）

大分市、竹田市、豊後大野市、臼杵市、津久見市、佐伯市を含む大分県南部での滞在傾向を、観光地と温泉地スポットを1kmメッシュの滞在表示と重ねて以下に示す。P40のランキングで表に含まれなかったスポットも表示している。

豊後大野市の原尻の滝や緒方宮迫石仏のあるメッシュに滞在していた。

大分市では、大分駅や大分スポーツ公園を含むメッシュで滞在が見られた。



2.滞在分析 | 観光地、温泉地を含む1kmメッシュ滞在者の滞在場所（大分県滞在者 アジア、大分県南部）

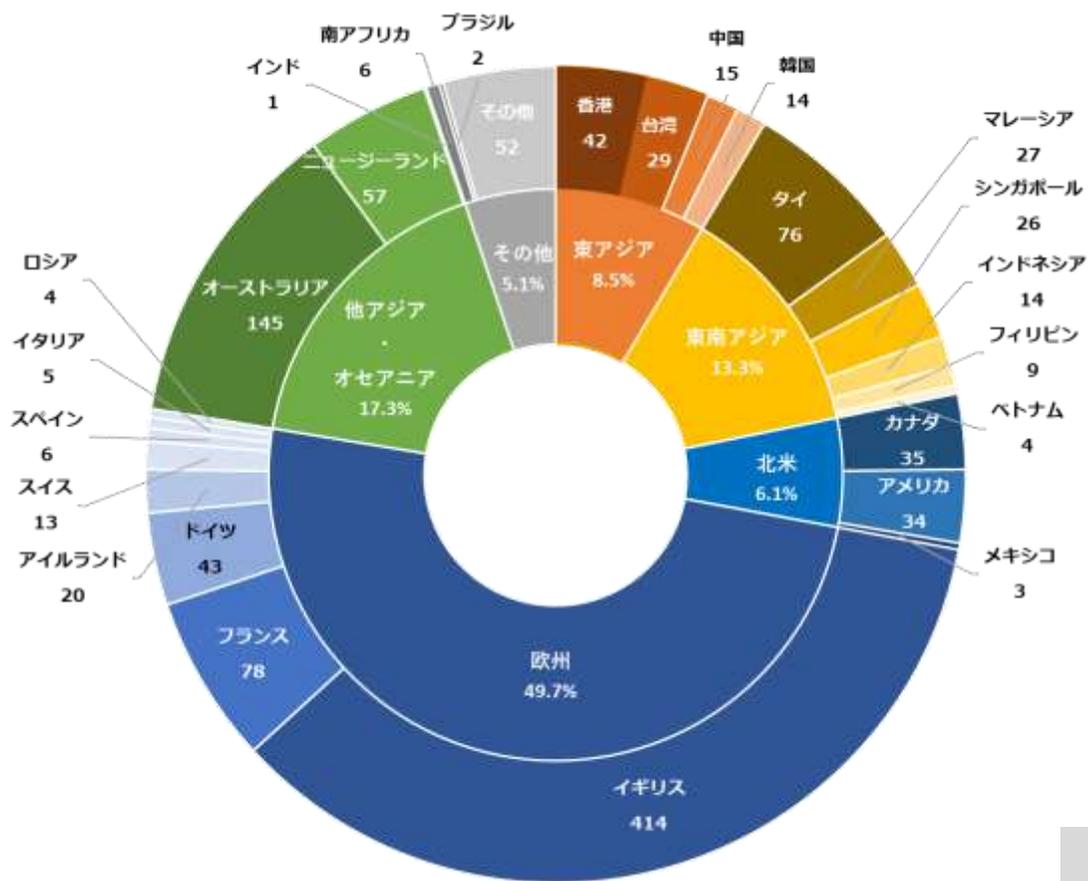
豊後大野市内の緒方宮迫石仏を含む1kmメッシュ内では、原尻の滝や道の駅付近で滞在が見られた。



2.滞在分析 | 大分県滞在者の国籍内訳

2019年ラグビーW杯期間中（2019/9/20～2019/11/2）の44日間で大分県内滞在者の国籍構成は、欧米豪が65.1%、アジアが21.9%であり、イギリスをはじめとする欧州が全体の49.7%を占めていた。欧米豪はエリアは欧州が最多であり、上位10位内にオーストラリア、フランス、ドイツ、カナダ、アメリカが含まれた。アジアはタイが6.5%、香港が3.6%であった。

順	国籍	エリア	ユーザー数	割合
1	イギリス	西ヨーロッパ	414	35.3%
2	オーストラリア	オセアニア	145	12.4%
3	フランス	西ヨーロッパ	78	6.6%
4	タイ	東南アジア	76	6.5%
5	ドイツ	西ヨーロッパ	43	3.7%
6	香港	東アジア	42	3.6%
7	カナダ	北アメリカ	35	3.0%
8	アメリカ	北アメリカ	34	2.9%
9	台湾	東アジア	29	2.5%
10	マレーシア	東南アジア	27	2.3%
11	シンガポール	東南アジア	26	2.2%
12	中国	東アジア	15	1.3%
13	インドネシア	東南アジア	14	1.2%
14	韓国	東アジア	14	1.2%
15	フィリピン	東南アジア	9	0.8%
16	スペイン	西ヨーロッパ	6	0.5%
17	イタリア	西ヨーロッパ	5	0.4%
18	ロシア	ロシア	4	0.3%
19	ベトナム	東南アジア	4	0.3%
20	インド	南アジア	1	0.1%
21	その他	その他	153	13.0%
	その他内訳			
	・ニュージーランド	オセアニア	57	4.9%
	・アイルランド	西ヨーロッパ	20	1.7%
	・スイス	西ヨーロッパ	13	1.1%
	・南アフリカ	その他	6	0.5%
	・メキシコ	北アメリカ	3	0.3%
	・ブラジル	その他	2	0.2%
・その他	その他	24	2.0%	
・不明	その他	28	2.4%	
合計	—	—	1,174	—



2.滞在分析 | 国籍別 滞在先市区町村（対象国：イギリス、オーストラリア）

イギリスおよびオーストラリア滞在者の70%がラグビーワールドカップの試合会場が所在した大分市に滞在していた。一方で、大分県内の滞在先として、イギリスは1/4以上が大分市に滞在し、オーストラリアは32.6%が由布市に滞在していた。オーストラリアと比較し、イギリスは鹿児島県や宮崎県など九州南部市町村での滞在が上位20位内に含まれた。

▼イギリスの滞在先市区町村

順位	都道府県	市区町村	滞在者数	割合
1	大分県	大分市	290	70.0%
2	東京都	新宿区	200	48.3%
3	大分県	別府市	194	46.9%
4	広島県	広島市中区	181	43.7%
5	京都府	京都市中京区	160	38.6%
6	東京都	中央区	158	38.2%
7	京都府	京都市下京区	153	37.0%
8	東京都	港区	132	31.9%
9	東京都	渋谷区	129	31.2%
10	東京都	千代田区	112	27.1%
11	福岡県	福岡市博多区	111	26.8%
12	大阪府	大阪市中央区	110	26.6%
13	東京都	台東区	106	25.6%
14	京都府	京都市東山区	96	23.2%
15	大阪府	大阪市北区	90	21.7%
16	熊本県	熊本市中央区	78	18.8%
17	広島県	広島市南区	74	17.9%
18	東京都	大田区	71	17.1%
18	福岡県	北九州市小倉北区	71	17.1%
20	大分県	由布市	64	15.5%

□ : 大分県 □ : 九州地方の他県

▼オーストラリアの滞在先市区町村

順位	都道府県	市区町村	人数	割合
1	大分県	大分市	107	73.8%
2	大分県	別府市	80	55.2%
3	東京都	中央区	66	45.5%
4	東京都	新宿区	64	44.1%
5	京都府	京都市中京区	54	37.2%
6	京都府	京都市下京区	53	36.6%
6	広島県	広島市中区	53	36.6%
8	東京都	渋谷区	48	33.1%
9	東京都	港区	47	32.4%
10	東京都	千代田区	40	27.6%
11	大阪府	大阪市中央区	39	26.9%
12	千葉県	成田市	35	24.1%
13	京都府	京都市東山区	31	21.4%
14	福岡県	福岡市博多区	29	20.0%
15	東京都	台東区	27	18.6%
15	東京都	大田区	27	18.6%
15	大阪府	大阪市北区	27	18.6%
18	広島県	広島市南区	24	16.6%
19	静岡県	袋井市	23	15.9%
20	東京都	調布市	22	15.2%
23	大分県	由布市	20	13.8%

2.滞在分析 | 国籍別 滞在先市区町村（対象国：タイ、香港）

タイ滞在者の63.2%が別府市に、59.2%が由布市に滞在していた。

香港滞在者73.8%が由布市に、61.9%が別府市に滞在していた。

タイ滞在者の約1割は大阪府内の市区町村に、香港の約1/4が下関市に滞在した点で滞在先市区町村の構成が異なった。

▼タイの滞在先市区町村

順位	都道府県	市区町村	滞在者数	割合
1	福岡県	福岡市博多区	60	78.9%
2	大分県	別府市	48	63.2%
3	福岡県	福岡市中央区	47	61.8%
4	大分県	由布市	45	59.2%
5	熊本県	熊本市中央区	31	40.8%
6	福岡県	太宰府市	29	38.2%
7	大分県	大分市	18	23.7%
8	福岡県	粕屋郡篠栗町	17	22.4%
8	長崎県	長崎市	17	22.4%
10	福岡県	福岡市早良区	10	13.2%
11	大阪府	大阪市中央区	9	11.8%
12	熊本県	阿蘇市	8	10.5%
13	福岡県	北九州市小倉北区	7	9.2%
14	大阪府	泉佐野市	6	7.9%
14	佐賀県	鳥栖市	6	7.9%
14	長崎県	佐世保市	6	7.9%
17	福岡県	福岡市西区	5	6.6%
18	佐賀県	唐津市	4	5.3%
18	佐賀県	鹿島市	4	5.3%
18	熊本県	阿蘇郡南小国町	4	5.3%

■ : 大分県 ■ : 九州地方の他県

▼香港の滞在先市区町村

順位	都道府県	市区町村	人数	割合
1	福岡県	福岡市博多区	35	83.3%
2	福岡県	福岡市中央区	31	73.8%
2	大分県	由布市	31	73.8%
4	大分県	別府市	26	61.9%
5	熊本県	熊本市中央区	12	28.6%
6	福岡県	太宰府市	11	26.2%
7	山口県	下関市	10	23.8%
8	佐賀県	鳥栖市	9	21.4%
9	福岡県	北九州市門司区	7	16.7%
9	福岡県	北九州市小倉北区	7	16.7%
11	福岡県	福岡市西区	6	14.3%
12	福岡県	福岡市東区	5	11.9%
13	長崎県	佐世保市	4	9.5%
13	宮崎県	西臼杵郡高千穂町	4	9.5%
15	佐賀県	武雄市	3	7.1%
15	長崎県	長崎市	3	7.1%
-	-	-	-	-
-	-	-	-	-
-	-	-	-	-
-	-	-	-	-

2.滞在分析 | 国籍別 滞在先市区町村 (対象国：イギリス、オーストラリア)

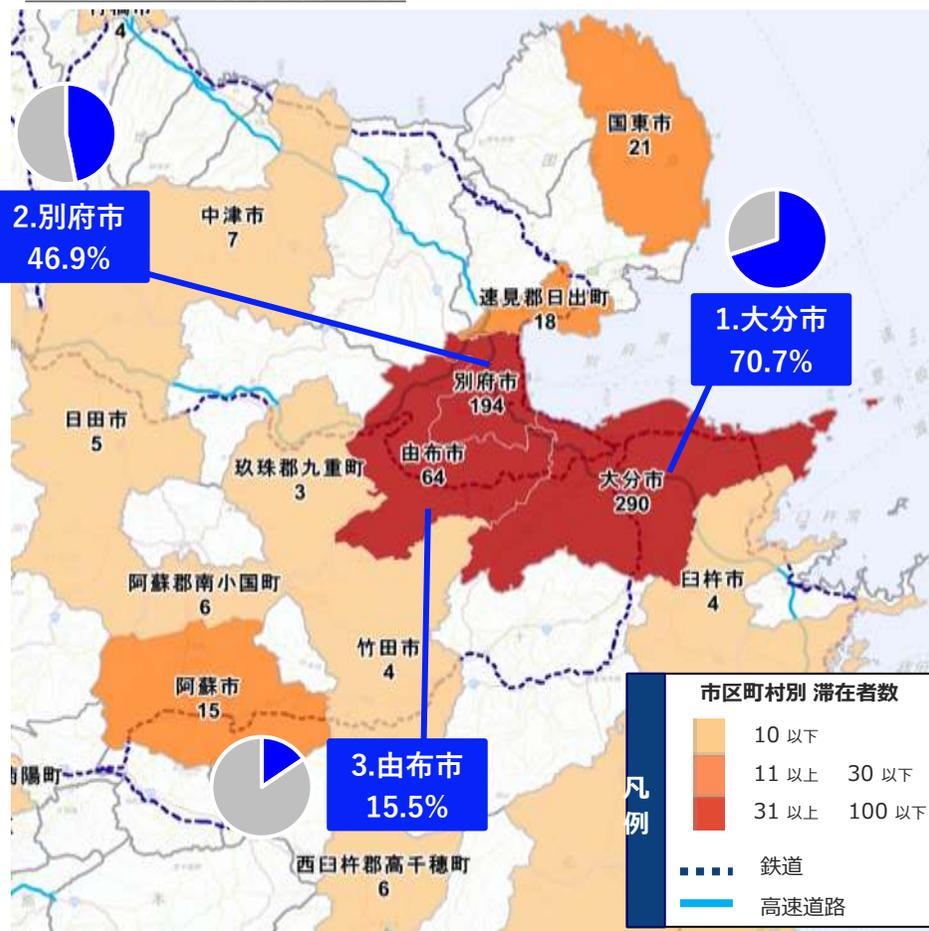
イギリス、オーストラリアの大分県内での滞在外者数および滞在外者上位3市における大分県滞在外者の訪問割合を下記に示す。

イギリスの滞在外者割合は、大分市が70.7%と最も多く、次いで別府市46.9%、由布市15.5%となっている。

オーストラリアの滞在外者割合は、大分市が73.8%と最も多く、次いで別府市55.2%、由布市13.8%となっており、

イギリスとオーストラリアにおける別府市の訪問割合が異なる傾向を示した。

▼イギリスの滞在先市区町村



▼オーストラリアの滞在先市区町村



2.滞在分析 | 国籍別 滞在先市区町村（対象国：タイ、香港）

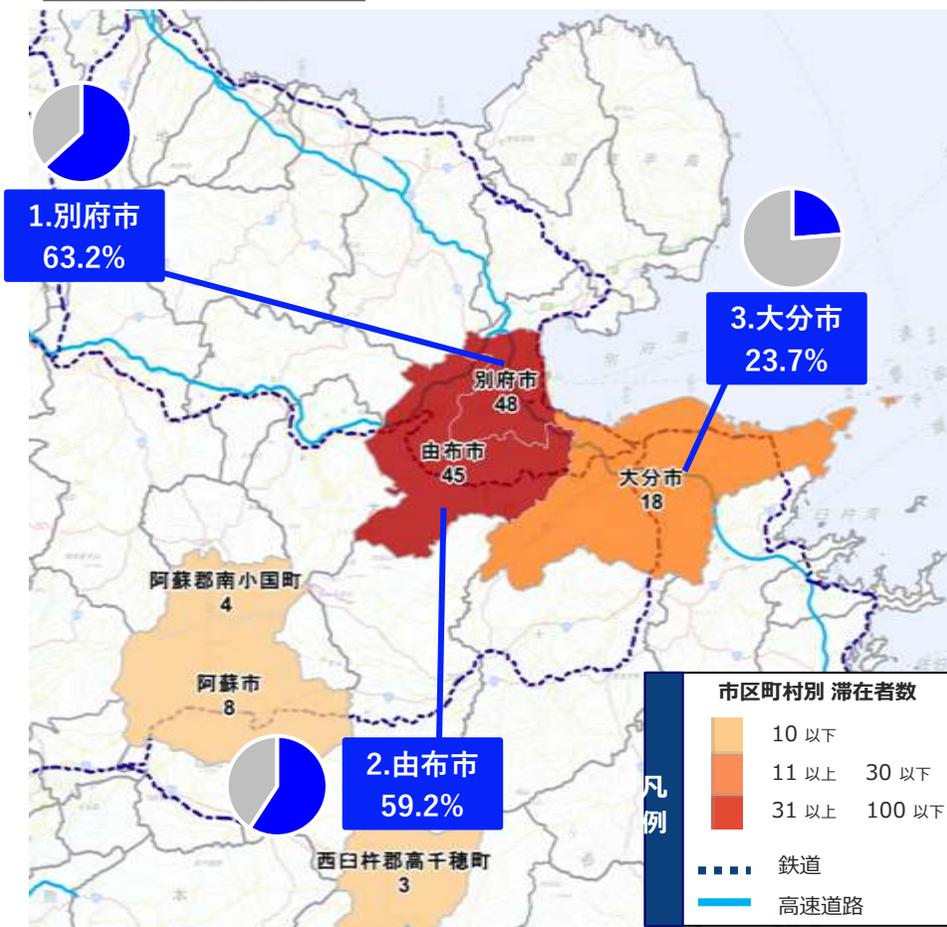
タイ、香港の大分県内での滞在外者数および滞在外者上位3市における大分県滞在外者の訪問割合を下記に示す。

タイの滞在外者割合は、別府市が63.2%と最も多く、次いで由布市59.2%、大分市23.7%となっている。

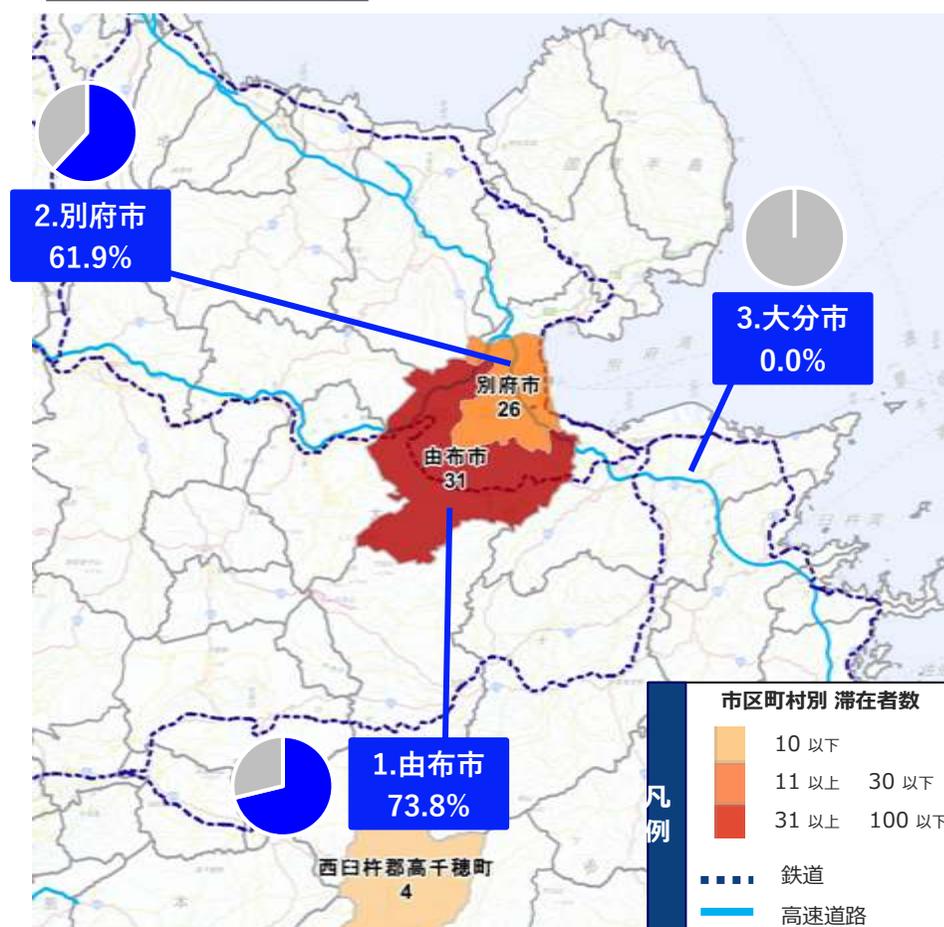
香港の滞在外者割合は、由布市が73.8%と最も多く、次いで別府市61.9%、大分市0.0%となっており、

タイと香港における由布市の訪問割合が異なる傾向を示した。

▼タイの滞在先市区町村



▼香港の滞在先市区町村



2.滞在分析 | 国籍別 旅程（大分県滞在者）

イギリス滞在者の44.2%、オーストラリア滞在者の44.8%が15～30日以上長い旅程を組んでいた。

一方で、タイと香港滞在者は2～7日以下の短い旅程を組む割合が高く、タイでは72.4%、香港は69.0%であった。

p40、p41の滞在先市町村との関係から、イギリスとオーストラリア滞在者の半数以上が8日以上30日以下の長い旅程で全国を広域的に周遊し、タイと香港滞在者は7日以下の旅程で、九州内を旅行していると推察された。

▼旅程（国籍別） イギリス：414人、オーストラリア：145人、タイ：76人、香港：42人

旅程長	イギリス			オーストラリア			タイ			香港		
	人数	割合	累積割合	人数	割合	累積割合	人数	割合	累積割合	人数	割合	累積割合
1日	3	0.7%	0.7%	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0.0%	0	0.0%	0.0%
2～7日	47	11.4%	12.1%	24	16.6%	16.6%	55	72.4%	72.4%	29	69.0%	69.0%
8～14日	156	37.7%	49.8%	54	37.2%	53.8%	16	21.1%	93.4%	13	31.0%	100.0%
15～30日	183	44.2%	94.0%	65	44.8%	98.6%	2	2.6%	96.1%	0	0.0%	100.0%
31～45日	25	6.0%	100.0%	2	1.4%	100.0%	3	3.9%	100.0%	0	0.0%	100.0%

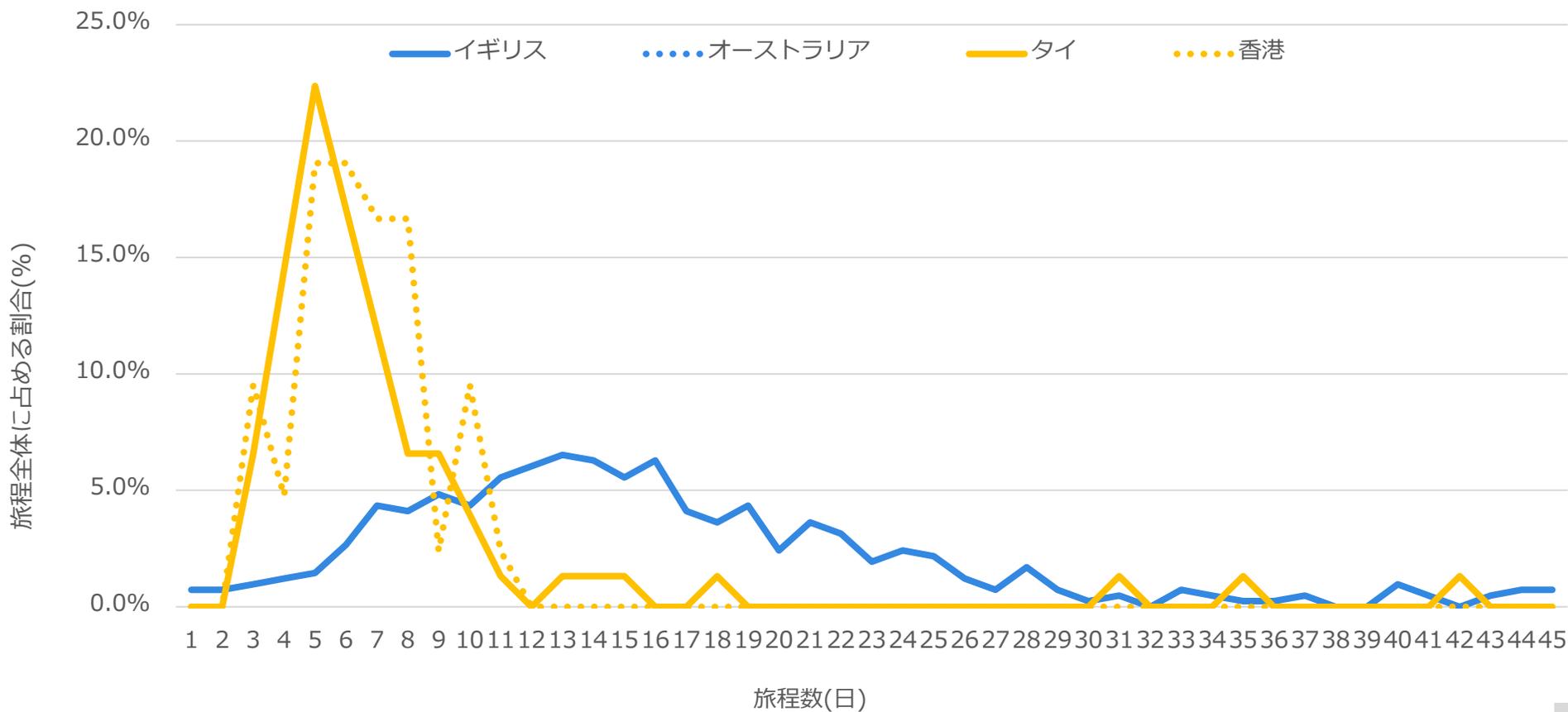
2.滞在分析 | 国籍別 旅程（大分県滞在者）

イギリスとオーストラリアの大分滞在者は、タイ、香港と比較して11日以上長い旅程が多い。

タイと香港の大分滞在者は、7日以下の短い旅程が多い。

特にタイは5日程度の旅程を、香港は5～8日程度の旅程を組む割合が高い。

▼旅程



訪日回数は、イギリスの86.0%、オーストラリアの75.2%が初訪日者であり最多であった。

一方、タイと香港は2～5回目以上の占める割合が最も高く、タイは55.3%、香港は57.1%を占めた。

訪日回数が10回以上の割合がタイは6.6%、香港は11.9%とリピーター割合がイギリス、オーストラリアよりも高いことが伺えた。

▼訪日回数

訪日回数	イギリス		オーストラリア		タイ		香港	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
初回	356	86.0%	109	75.2%	21	27.6%	8	19.0%
2～5回	41	9.9%	33	22.8%	42	55.3%	24	57.1%
6～9回	4	1.0%	3	2.1%	8	10.5%	5	11.9%
10回以上	13	3.1%	0	0.0%	5	6.6%	5	11.9%
不明	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
総数	414	100.0%	145	100.0%	76	100.0%	42	100.0%

2.滞在分析 | 国籍別 入国空港（大分県滞在者）

イギリス、オーストラリアは成田空港、東京国際空港、関西空港、福岡空港、新千歳空港、中部国際空港の利用が共通していた。

イギリスは大分空港や北九州空港、鹿児島空港など九州地方内の空港を入国時に利用していた。

福岡空港は、タイの88.9%、香港の82.4%によって、入国時に利用されていた。

▼入国空港 国籍別

順位	入国空港	イギリス		オーストラリア			タイ			香港		
		人数	割合	順位	人数	割合	順位	人数	割合	順位	人数	割合
1	成田国際空港	39	37.5%	1	16	37.2%	—	0	0.0%	—	0	0.0%
2	東京国際空港	28	26.9%	2	12	27.9%	—	0	0.0%	—	0	0.0%
3	関西国際空港	18	17.3%	4	4	9.3%	2	3	11.1%	—	0	0.0%
4	福岡空港	6	5.8%	5	2	4.7%	1	24	88.9%	1	14	82.4%
5	新千歳空港	5	4.8%	3	8	18.6%	—	0	0.0%	—	0	0.0%
6	中部国際空港	2	1.9%	6	1	2.3%	—	0	0.0%	—	0	0.0%
6	大分空港	2	1.9%	—	0	0.0%	—	0	0.0%	—	0	0.0%
8	北九州空港	1	1.0%	—	0	0.0%	—	0	0.0%	—	0	0.0%
8	大阪国際空港	1	1.0%	—	0	0.0%	—	0	0.0%	—	0	0.0%
8	静岡空港	1	1.0%	—	0	0.0%	—	0	0.0%	—	0	0.0%
8	鹿児島空港	1	1.0%	—	0	0.0%	—	0	0.0%	2	2	11.8%
—	那覇空港	0	0.0%	—	0	0.0%	—	0	0.0%	3	1	5.9%
—	その他	—	—	—	0	0.0%	—	0	0.0%	—	0	0.0%
—	合計	104	100.0%	—	43	100.0%	—	27	100.0%	—	17	100.0%

2.滞在分析 | 国籍別 出国空港（大分県滞在外者）

イギリス、オーストラリアは成田空港、東京国際空港、関西空港、福岡空港の利用が共通していた。

入国空港では九州地方内の空港利用が見られたが、出国時には福岡空港を除き半数以上が首都圏空港を利用していた。

一方、タイは86.9%、香港は88.5%と、入国時同様に福岡空港の利用が最多であった。

▼出国空港 国籍別

順位	出国空港	イギリス		オーストラリア			タイ			香港		
		人数	割合	順位	人数	割合	順位	人数	割合	順位	人数	割合
1	成田国際空港	50	39.1%	1	33	53.2%	3	1	3.0%	—	0	0.0%
2	東京国際空港	47	36.7%	2	17	27.4%	—	0	0.0%	—	0	0.0%
3	関西国際空港	17	13.3%	3	8	12.9%	2	3	9.1%	—	0	0.0%
4	福岡空港	14	10.9%	4	3	4.8%	1	29	87.9%	1	23	88.5%
—	熊本空港	0	0.0%	—	0	0.0%	—	0	0.0%	2	2	7.7%
—	中部国際空港	0	0.0%	5	1	1.6%	—	0	0.0%	—	0	0.0%
—	長崎空港	0	0.0%	—	0	0.0%	—	0	0.0%	3	1	3.8%
—	その他	0	0.0%	—	0	0.0%	—	0	0.0%	—	0	0.0%
—	合計	128	100.0%	—	62	100.0%	—	33	100.0%	—	26	100.0%

2.滞在分析 | 国籍別 入国空港と出国空港の組み合わせ（大分県滞在者 イギリス、オーストラリア）

イギリスとオーストラリアの入国空港上位4空港を利用した訪日外国人の出国空港の組み合わせを下記に示す。

入国空港と同じ空港を利用して出国するパターンが顕著だが、

関西空港から入国し、福岡空港から出国、または地方空港から入国し、首都圏空港や関西国際空港から出国する場合も確認できた。

▼入出空港組み合わせ イギリス

順位	入国空港	順位	出国空港	人数	割合
1	成田国際空港	1	成田国際空港	8	57.1%
		2	福岡空港	4	28.6%
		3	東京国際空港	2	14.3%
		—	その他	0	0.0%
		—	不明	25	—
		—	合計	39	—
2	東京国際空港	1	東京国際空港	5	83.3%
		2	福岡空港	1	16.7%
		—	—	—	—
		—	その他	0	0.0%
		—	不明	22	—
		—	合計	28	—

順位	入国空港	順位	出国空港	人数	割合
3	関西国際空港	1	福岡空港	2	40.0%
		2	関西国際空港	2	40.0%
		2	東京国際空港	1	20.0%
		—	その他	0	0.0%
		—	不明	13	—
		—	合計	18	—
4	福岡空港	1	成田国際空港	1	100.0%
		—	—	—	—
		—	—	—	—
		—	その他	0	0.0%
		—	不明	5	—
		—	合計	6	—

▼入出空港組み合わせ オーストラリア

順位	入国空港	順位	出国空港	人数	割合
1	成田国際空港	1	成田国際空港	5	50.0%
		2	東京国際空港	2	20.0%
		2	関西国際空港	2	20.0%
		—	その他	1	10.0%
		—	不明	6	—
		—	合計	16	—
2	東京国際空港	1	東京国際空港	4	66.7%
		2	成田国際空港	2	33.3%
		—	—	—	—
		—	その他	0	0.0%
		—	不明	6	—
		—	合計	12	—

順位	入国空港	順位	出国空港	人数	割合
3	新千歳空港	1	東京国際空港	2	40.0%
		1	関西国際空港	2	40.0%
		3	成田国際空港	1	20.0%
		—	その他	0	0.0%
		—	不明	3	—
		—	合計	8	—
4	関西国際空港	1	成田国際空港	2	66.7%
		2	関西国際空港	1	—
		—	—	—	—
		—	その他	0	0.0%
		—	不明	1	—
		—	合計	4	—

2.滞在分析 | 国籍別 入国空港と出国空港の組み合わせ（大分県滞在者 タイ、香港）

タイと香港の入国空港上位4空港を利用した訪日外国人の出国空港の組み合わせを下記に示す。

タイ、香港ともに、入国、出国空港ともに福岡空港を利用するパターンが最多であった。

▼入出空港組み合わせ タイ

順位	入国空港	順位	出国空港	人数	割合
1	福岡空港	1	福岡空港	13	100.0%
		—	—	—	—
		—	—	—	—
		—	その他	0	0.0%
		—	不明	11	—
—	合計	—	24	—	
2	関西国際空港	1	福岡空港	1	50.0%
		1	関西国際空港	1	50.0%
		—	—	—	—
		—	その他	0	0.0%
		—	不明	1	—
—	合計	—	3	—	

▼入出空港組み合わせ 香港

順位	入国空港	順位	出国空港	人数	割合
1	福岡空港	1	福岡空港	12	100.0%
		—	—	—	—
		—	—	—	—
		—	その他	0	0.0%
		—	不明	2	—
—	合計	—	14	—	
2	鹿児島空港	1	福岡空港	1	100.0%
		—	—	—	—
		—	—	—	—
		—	その他	0	0.0%
		—	不明	1	—
—	合計	—	2	—	

順位	入国空港	順位	出国空港	人数	割合
3	那覇空港	—	—	—	—
		—	—	—	—
		—	—	—	—
		—	その他	0	0.0%
		—	不明	1	—
		—	合計	—	1

2.滞在分析 | 観光地を含む1kmメッシュ内滞在者数（大分県滞在者 国籍別 イギリス、オーストラリア）

イギリス、オーストラリア共に、別府市内に所在する観光地を含む1kmメッシュでの滞在者数が多い傾向にあった。

両者とも、竹瓦小路と別府別院を含むメッシュでの滞在が4割前後で最多であった。

イギリス人滞在者は、別府市内のメッシュに最大37.2%、大分市内のメッシュに最大35.7%、由布市内のメッシュに最大10.1%滞在していた。

オーストラリア人滞在者は、別府市内のメッシュに最大44.8%、大分市内のメッシュに36.6%、由布市内メッシュに最大6.9%滞在が見られた。

▼イギリスの観光地ランキング

順位	観光地名	市区町村	滞在者数	割合
1	竹瓦小路	別府市	154	37.2%
1	別府別院	別府市	154	37.2%
3	大分駅北口駅前広場・大分銀行 赤いガ`館	大分市	148	35.7%
4	スカーボ口・観光辻馬車	由布市	42	10.1%
4	ゆふいんビ`ル	由布市	42	10.1%
6	白池地獄	別府市	30	7.2%
6	火売神社	別府市	30	7.2%
8	宮地獄神社	別府市	22	5.3%
9	別府湯けむり展望台	別府市	21	5.1%
10	湯の坪街道	由布市	18	4.3%
10	霊泉寺	別府市	18	4.3%
12	金鱗湖	由布市	10	2.4%
13	八幡竈門神社社務所	別府市	7	1.7%
14	グローバルワ`	別府市	5	1.2%
15	別府湾SA 展望広場	別府市	3	0.7%

▼オーストラリアの観光地ランキング

順位	観光地名	市町村	滞在者数	割合
1	竹瓦小路	別府市	65	44.8%
1	別府別院	別府市	65	44.8%
3	大分駅北口駅前広場・大分銀行 赤いガ`館	大分市	53	36.6%
4	宮地獄神社	別府市	14	9.7%
5	白池地獄	別府市	13	9.0%
5	火売神社	別府市	13	9.0%
7	スカーボ口・観光辻馬車	由布市	10	6.9%
7	ゆふいんビ`ル	由布市	10	6.9%
9	金鱗湖	由布市	8	5.5%
10	湯の坪街道	由布市	7	4.8%
11	八幡竈門神社社務所	別府市	5	3.4%
12	鶴見岳	別府市	4	2.8%
12	別府湯けむり展望台	別府市	4	2.8%
14	鶴見岳展望台	別府市	3	2.1%
14	霊泉寺	別府市	3	2.1%

2.滞在分析 | 観光地を含む1kmメッシュ内滞In者数（大分県滞In者 国籍別 タイ、香港）

タイ、香港ともに由布市内に所在する観光地を含む1kmメッシュでの滞In者数が多い傾向にあった。

タイは、由布市内のメッシュに最大50.0%、別府市内のメッシュに最大36.8%、大分市内のメッシュに最大13.2%滞Inしていた。

香港は、由布市内のメッシュに最大54.8%、別府市内のメッシュに最大38.1%滞Inが見られた。

▼タイの観光地ランキング

順位	観光地名	市区町村	滞In者数	割合
1	スカーボ口・観光辻馬車	由布市	38	50.0%
1	ゆふいんビル	由布市	38	50.0%
3	湯の坪街道	由布市	31	40.8%
4	白池地獄	別府市	28	36.8%
4	火売神社	別府市	28	36.8%
6	竹瓦小路	別府市	24	31.6%
6	別府別院	別府市	24	31.6%
8	大分駅北口駅前広場 大分銀行 赤い館	大分市	10	13.2%
9	宮地獄神社	別府市	7	9.2%
10	八幡竈門神社社務所	別府市	7	9.2%
11	別府湯けむり展望台	別府市	6	7.9%
12	金鱗湖	由布市	4	5.3%
13	別府湾SA 展望広場	別府市	4	5.3%

▼香港の観光地ランキング

順位	観光地名	市町村	滞In者数	割合
1	湯の坪街道	由布市	23	54.8%
1	スカーボ口・観光辻馬車	由布市	21	50.0%
3	ゆふいんビル	由布市	21	50.0%
4	竹瓦小路	別府市	16	38.1%
4	別府別院	別府市	16	38.1%
6	白池地獄	別府市	12	28.6%
6	火売神社	別府市	12	28.6%
8	八幡竈門神社社務所	別府市	10	23.8%
9	別府湯けむり展望台	別府市	8	19.0%
10	金鱗湖	由布市	6	14.3%
11	宮地獄神社	別府市	4	9.5%
12	ゆふいん文学の森	由布市	3	7.1%

2.滞在分析 | 温泉地を含む1kmメッシュ内滞在者数（大分県滞在者 国籍別 イギリス、オーストラリア）

イギリス、オーストラリアともに別府市、由布市、大分市の温泉地に滞在していた。イギリス、オーストラリア共に、大分市内のCITY SPAてんくうの所在するメッシュに4割前後が滞在していた。別府温泉を含むメッシュの利用は、イギリスが37.2%であるのに対して、オーストラリアが44.8%であり、7.6ポイント高かった。由布院温泉を含むメッシュの利用は、イギリスが10.1%、オーストラリアが6.9%であり、イギリスの方が3.2ポイント高かった。

▼イギリスの温泉地ランキング

順位	温泉地名	市区町村	滞在者数	割合
1	CITY SPA(シティスパ)てんくう	大分市	167	40.3%
2	別府温泉	別府市	154	37.2%
3	大分市内温泉	大分市	148	35.7%
4	由布院温泉	由布市	42	10.1%
5	別府地獄めぐり (海地獄・べっぴん鬼石の湯)	別府市	30	7.2%
6	田の湯温泉	別府市	22	5.3%
7	鉄輪温泉	別府市	21	5.1%
8	観海寺温泉	別府市	18	4.3%
8	由布岳温泉・ゆのつぼ温泉	由布市	10	2.4%
10	ゆとりろ別府	別府市	7	1.7%
11	堀田温泉	別府市	5	1.2%
12	新湊温泉・神崎温泉 天海の湯	大分市	4	1.0%
12	明礬温泉（別府八湯）	別府市	4	1.0%
12	競輪温泉	別府市	4	1.0%

▼オーストラリアの温泉地ランキング

順位	温泉地名	市町村	滞在者数	割合
1	別府温泉	別府市	65	44.8%
2	CITY SPA(シティスパ)てんくう	大分市	55	37.9%
3	大分市内温泉	大分市	53	36.6%
4	田の湯温泉	別府市	14	9.7%
5	別府地獄めぐり (海地獄・べっぴん鬼石の湯)	別府市	13	9.0%
6	由布院温泉	由布市	10	6.9%
7	由布岳温泉・ゆのつぼ温泉	由布市	8	5.5%
8	日名子天降石温泉	別府市	5	3.4%
8	ゆとりろ別府	別府市	5	3.4%
10	鉄輪温泉	別府市	4	2.8%
11	堀田温泉	別府市	3	2.1%
11	観海寺温泉	別府市	3	2.1%
11	さわやかハルヒア明礬	別府市	3	2.1%

2.滞在分析 | 温泉地を含む1kmメッシュ内滞在者数（大分県滞在者 国籍別 タイ、香港）

タイ、香港ともに由布院温泉が所在する1kmメッシュ内の滞在者数が最多であった。タイは由布院温泉の所在するメッシュに50.0%、別府温泉を含むメッシュに31.6%が滞在していた。香港は、由布院温泉のあるメッシュに50.0%、別府温泉を含むメッシュに38.1%が滞在していた。

▼タイの温泉地ランキング

順位	温泉地名	市区町村	滞在者数	割合
1	由布院温泉	由布市	38	50.0%
2	別府地獄めぐり (海地獄・べっぷ鬼石の湯)	別府市	28	36.8%
3	別府温泉	別府市	24	31.6%
4	大分市内温泉	大分市	10	13.2%
5	CITY SPA(シティスパ)てんくう	大分市	7	9.2%
5	田の湯温泉	別府市	7	9.2%
5	ゆとりろ別府	別府市	7	9.2%
8	鉄輪温泉	別府市	6	7.9%
9	由布岳温泉・ゆのつぼ温泉	由布市	4	5.3%
10	日名子天降石温泉	別府市	3	3.9%

▼香港の温泉地ランキング

順位	温泉地名	市町村	滞在者数	割合
1	由布院温泉	由布市	21	50.0%
2	別府温泉	別府市	16	38.1%
3	別府地獄めぐり (海地獄・べっぷ鬼石の湯)	別府市	12	28.6%
4	ゆとりろ別府	別府市	10	23.8%
5	鉄輪温泉	別府市	8	19.0%
6	由布岳温泉・ゆのつぼ温泉	由布市	6	14.3%
7	田の湯温泉	別府市	4	9.5%

2.滞在分析 | 観光地、温泉地を含む1kmメッシュ滞在者の滞在場所（大分県滞在者 イギリス 別府市、由布市、大分市を含む）

イギリス人滞在者の滞在先市町村であった別府市、由布市、大分市を含む大分県内での滞在傾向を、観光地と温泉地スポットを1kmメッシュの滞在表示と重ねて以下に示す。別府市内では、別府温泉、鉄輪温泉、明礬温泉を含むメッシュ内に滞在していた。また由布市内では、由布院温泉や金鱗湖付近に滞在し、大分市内では大分駅や市内の温泉を含むメッシュに滞在していた。



2.滞在分析 | 観光地、温泉地を含む1kmメッシュ滞在者の滞在場所（大分県滞在者 イギリス 大分県北部）

イギリス人滞在者の大分県中部での滞在傾向を、観光地と温泉地スポットを1kmメッシュの滞在表示と重ねて以下に示す。

国東市では大分空港の所在するメッシュに、中津市では中津駅が含まれるメッシュに滞在が見られた。別府市内では、別府温泉、鉄輪温泉、明礬温泉を含むメッシュ内に滞在していた。由布市内では、由布院温泉や金鱗湖付近に滞在し、大分市内では大分駅や大分スポーツ公園を含むメッシュに滞在していた。



2.滞在分析 | 観光地、温泉地を含む1kmメッシュ滞在者の滞在場所（大分県滞在者 イギリス 大分県南部）

イギリス人滞在者の大分県中部での滞在傾向を、観光地と温泉地スポットを1kmメッシュの滞在表示と重ねて以下に示す。

佐伯市では、フェリー発着所を含むメッシュで滞在看られた。

また、大分市内では大分駅や大分スポーツ公園が含まれるメッシュに滞在していた。



2.滞在分析 | 観光地、温泉地を含む1kmメッシュ滞在者の滞在場所（大分県滞在者 オーストラリア 別府市、由布市、大分市を含む）

オーストラリア人滞在者の滞在先市町村であった別府市、由布市、大分市を含む大分県内での滞在傾向を、観光地と温泉地スポットを1kmメッシュの滞在表示と重ねて以下に示す。ラグビーワールドカップの試合会場の所在する大分市では、大分スポーツ公園や大分駅を含むメッシュに滞在していた。別府市内では、別府温泉、鉄輪温泉、明礬温泉を含むメッシュのほか、鶴見岳や別府ロープウェイなど温泉目的以外と考えられる滞在も確認された。由布市内では由布院温泉や金鱗湖付近に滞在していた。



2.滞在分析 | 観光地、温泉地を含む1kmメッシュ滞在者の滞在場所（大分県滞在者 オーストラリア 大分県北部）

オーストラリア人滞在大分県北部での滞在傾向を、観光地と温泉地スポットを1kmメッシュの滞在表示と重ねて以下に示す。

国東市では大分空港の所在するメッシュに、中津市では中津駅が含まれるメッシュで滞在看られた。

別府市内では、別府温泉、鉄輪温泉、明礬温泉を含むメッシュ内に滞在していた。由布市内では由布院温泉や金鱗湖付近に滞在し、大分市内では大分駅や大分スポーツ公園を含むメッシュに滞在していた。



2.滞在分析 | 観光地、温泉地を含む1kmメッシュ滞在者の滞在場所（大分県滞在者 オーストラリア 大分県中部）

オーストラリア人滞在者の大分県中部での滞在傾向を、観光地と温泉地スポットを1kmメッシュの滞在表示と重ねて以下に示す。

玖珠郡九重町の牧ノ戸峠が含まれるメッシュでの滞在看られた。

別府市内では、別府温泉、鉄輪温泉、明礬温泉を含むメッシュ内に滞在していた。

由布市内では由布院温泉や金鱗湖付近に滞在し、大分市内では大分駅や大分スポーツ公園を含むメッシュに滞在していた。



2.滞在分析 | 観光地、温泉地を含む1kmメッシュ滞在者の滞在場所（大分県滞在者 タイ）

香港人滞在者の滞在先市町村であった別府市、由布市、大分市を含む滞在傾向を、観光地と温泉地スポットを1kmメッシュの滞日表示と重ねて以下に示す。P50,52のランキングで表に含まれなかったスポットも表示している。別府市内では、別府温泉、鉄輪温泉を含むメッシュ内に滞在していた。由布市内では由布院温泉や金鱗湖に加え、道の駅ゆふいんを含むメッシュに滞在していた。



2.滞在分析 | 観光地、温泉地を含む1kmメッシュ滞在者の滞在場所（大分県滞在者 香港）

香港人滞在者の滞在先市町村であった別府市、由布市、大分市を含む滞在傾向を、観光地と温泉地スポットを1kmメッシュの滞日表示と重ねて以下に示す。P50,52のランキングで表に含まれなかったスポットも表示している。別府市内では、別府温泉、鉄輪温泉を含むメッシュ内に滞在していた。由布市内では由布院温泉や金鱗湖に加え、道の駅ゆふいんを含むメッシュに滞在していた。



3. 相関分析 | 別府市と相関関係のあった市区町村（欧米豪、アジア、全数別）

欧米豪を見ると、最も一緒に訪れている市区町村は、ラグビーワールドカップの試合会場が所在した大分市で57.4%となっており、次いで広島市中区50.5%、新宿区50.2%と続き、上位10位までは大分市を除いて九州地方の市町村は見られず、ゴールデンルートを中心とした広域的な旅程を組んでいると考えられる。一方、アジアを見ると、九州地方内の市区町村が上位9位までを占めており、九州地方の各区市町村や由布市、大分市と一緒に訪れている傾向が強かった。

また、別府市に滞在した欧米豪のうち57.4%はラグビーワールドカップの試合会場が所在した大分市にも滞在していたが、アジアでは16.2%に留まっていた。

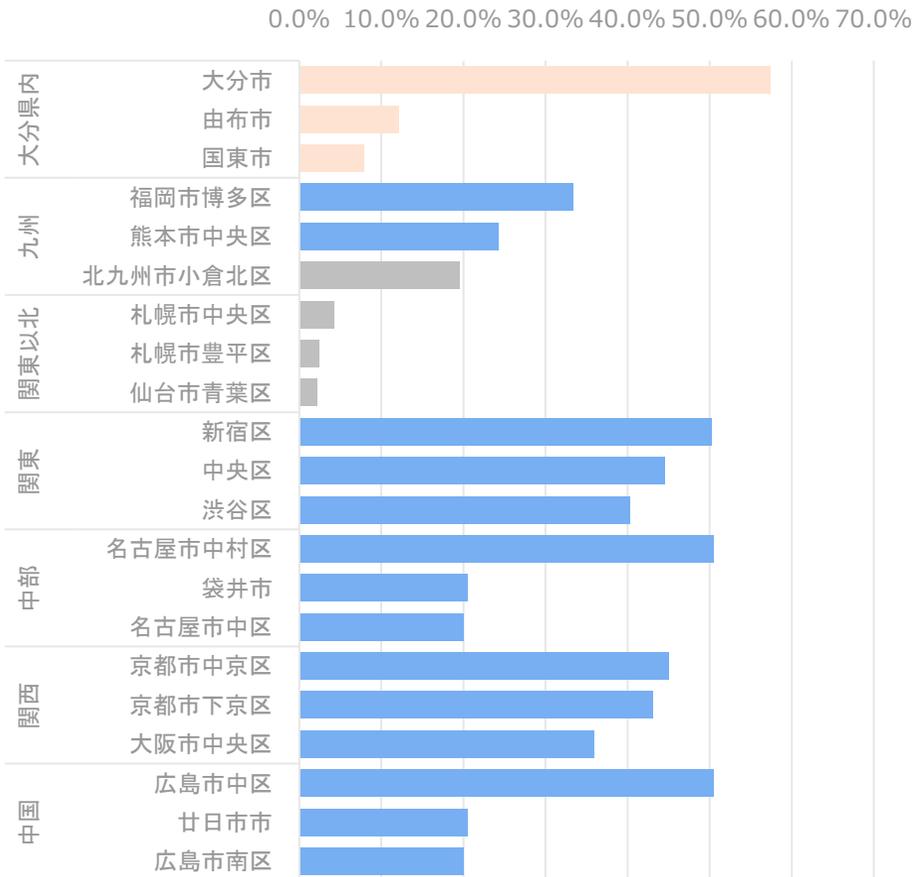
順位	欧米豪			アジア				全数			
	市区町村	人数	割合	順位	市区町村	人数	割合	順位	市区町村	人数	割合
—	別府市滞在者数	420	100.0%	—	別府市滞在者数	148	100.0%	—	別府市滞在者数	657	100.0%
1	大分市	241	57.4%	1	福岡市博多区	105	70.9%	1	大分市	275	41.9%
2	広島市中区	212	50.5%	2	福岡市中央区	84	56.8%	2	福岡市博多区	256	39.0%
3	新宿区	211	50.2%	3	由布市	70	47.3%	3	広島市中区	232	35.3%
4	京都市中京区	189	45.0%	4	太宰府市	47	31.8%	4	新宿区	225	34.2%
5	中央区	187	44.5%	5	熊本市中央区	42	28.4%	5	京都市中京区	206	31.4%
6	京都市下京区	181	43.1%	6	大分市	24	16.2%	6	中央区	205	31.2%
7	渋谷区	169	40.2%	7	長崎市	20	13.5%	7	京都市下京区	198	30.1%
8	港区	163	38.8%	8	福岡市早良区	17	11.5%	8	渋谷区	185	28.2%
9	大阪府中央区	151	36.0%	9	北九州市小倉北区	15	10.1%	9	港区	177	26.9%
10	千代田区	144	34.3%	10	大阪府中央区	14	9.5%	10	大阪府中央区	170	25.9%
32	由布市	51	12.1%	—	—	—	—	16	由布市	122	11.4%

: 大分県
 : 九州地方の他県

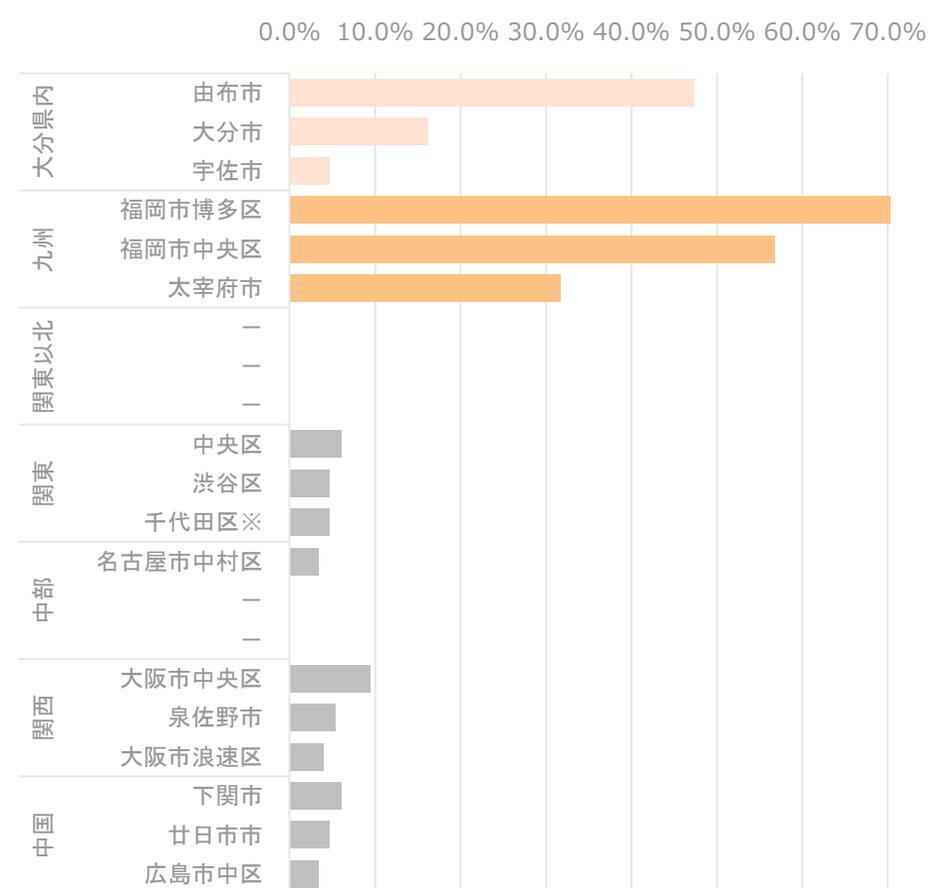
3. 相関分析 | 別府市と相関関係のあった市区町村（欧米豪、アジア、全数別）

別府市に滞在した欧米豪とアジア別の滞在先市区町村を、エリア別に上位3件ずつ以下に示した。欧米豪のうち4割前後が、関東（東京都内）、名古屋市中央区、関西（京都市内）、中国（広島市・廿日市市）にも滞在していた。また、欧米豪がラグビーワールドカップの試合会場が所在した大分市に滞在する傾向は、アジアと比べて41.2ポイント高かった。一方、アジアは7割近くが福岡市博多区に、50%前後が由布市および福岡市中央区にも滞在しており、九州地方以外での滞在は少なかった。

▼欧米豪



▼アジア



※滞在者数の割合が20%未満の場合、グレーアウトしている
 ※四国は中国エリアに、沖縄は九州エリアを含む

※台東区も同率2位

3. 相関分析 | 由布市と相関関係のあった市区町村（欧米豪、アジア、全数別）

欧米豪を見ると、最も一緒に訪れている市区町村は、大分市で48.0%、次いで別府市40.8%、新宿区39.2%となっており、欧米豪の約29～40%は、東京都内や広島市、京都市にも滞在しており、ゴールデンルートを中心とした広域的な旅程を組んでいると考えられる。一方、アジアを見ると、九州地方内の市区町村が上位を占めており、特に、福岡市博多区85.7%、福岡市中央区に70.1%と由布市と一緒に訪れる傾向が高くなっている。また、由布市滞在者が、別府市に滞在した割合は欧米豪、アジアおよび全数で約41～46%程度であったが、大分市に滞在した割合は、欧米豪が48.0%に対し、アジアは13.6%と34ポイント程度の差が見られた。

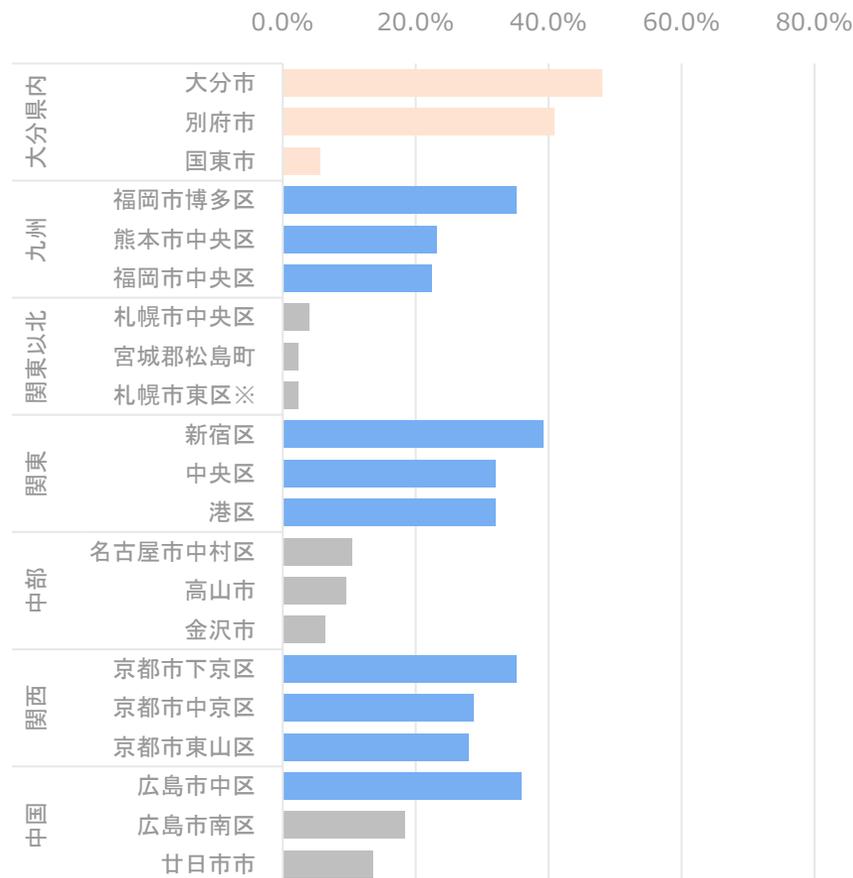
順位	欧米豪			アジア				全数			
	市区町村	人数	割合	順位	市区町村	人数	割合	順位	市区町村	人数	割合
—	由布市滞在者数	125	100.0%	—	由布市滞在者数	154	100.0%	—	由布市滞在者数	301	100.0%
1	大分市	60	48.0%	1	福岡市博多区	132	85.7%	1	福岡市博多区	177	58.8%
2	別府市	51	40.8%	2	福岡市中央区	108	70.1%	2	福岡市中央区	137	45.5%
3	新宿区	49	39.2%	3	別府市	70	45.5%	3	別府市	122	40.5%
4	広島市中区	45	36.0%	4	熊本市中央区	56	36.4%	4	熊本市中央区	86	28.6%
5	京都市下京区	44	35.2%	5	太宰府市	52	33.8%	5	大分市	84	27.9%
5	福岡市博多区	44	35.2%	6	長崎市	27	17.5%	6	太宰府市	55	18.3%
7	港区	40	32.0%	7	大分市	21	13.6%	6	広島市中区	55	18.3%
7	中央区	40	32.0%	8	北九州市小倉北区	19	12.3%	8	京都市下京区	54	17.9%
9	渋谷区	39	31.2%	9	鳥栖市	18	11.7%	8	新宿区	54	17.9%
10	京都市中京区	36	28.8%	10	福岡市西区	17	11.0%	10	中央区	48	15.9%

■ : 大分県 ■ : 九州地方の他県

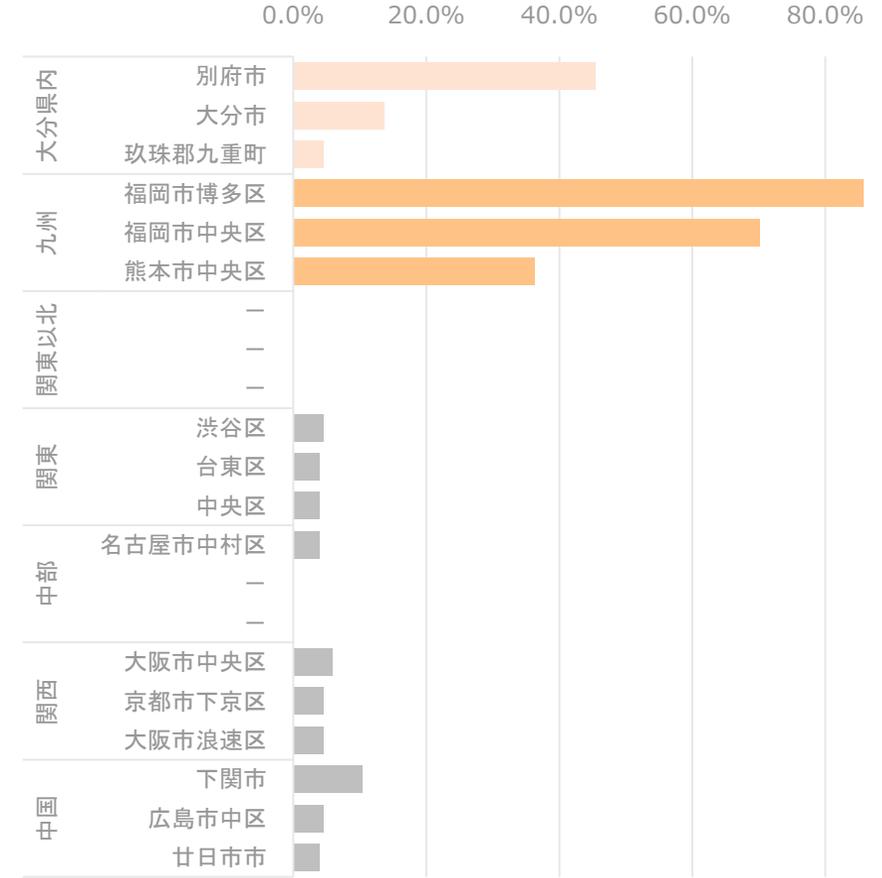
3. 相関分析 | 由布市と相関関係のあった市区町村（欧米豪、アジア、全数別）

由布に滞在した欧米豪とアジア別の滞在先市区町村を、エリア別に上位3件ずつ以下に示した。由布市に滞在した欧米豪の5割近くが大分市にも滞在しており、アジアよりも34.4ポイント高かった。欧米豪は九州地方以外に、東京都内の新宿区、中央区、港区、京都市下京区、中京区、東山区、広島市中区にも約3割が滞在していた。一方で、九州地方以外の地域に滞在したアジアは少なく、福岡市博多区に80%以上、福岡市中央区に60%以上、熊本市中央区に40%近くが滞在していた。

▼欧米豪



▼アジア



※千歳市も同率2位

※滞在者数の割合が20%未満の場合、グレーアウトしている

※四国は中国エリアに、沖縄は九州エリアに含む

3. 相関分析 | 大分市と相関関係のあった市区町村（欧米豪、アジア、全数別）

欧米豪を見ると、最も一緒に訪れている市区町村は、新宿区と広島市中区で52.7%、次いで中央区と別府市で50.2%となっており、別府市と由布市以外では、東京都内や広島市、京都市にも滞在しており、ゴールデンルートを中心とした広域的な旅程を組んでいると考えられる。一方、アジアを見ると、九州地方内の市区町村が上位を占めており、最も一緒に訪れている市区町村は、福岡市博多区で54.2%、次いで別府市で50.0%、福岡市中央区と由布市で43.8%となっている。アジアの大分市滞在者は、同じ大分県内の別府市と由布市にそれぞれ50.0%、43.8%と4~5割程度訪れるが、欧米豪では、別府市は50.0%程度訪れるものの、由布市は12.5%に留まっている。

順位	欧米豪			アジア				全数			
	市区町村	人数	割合	順位	市区町村	人数	割合	順位	市区町村	人数	割合
—	大分市滞在外者数	480	100.0%	—	大分市滞在外者数	48	100.0%	—	大分市滞在外者数	616	100.0%
1	新宿区	253	52.7%	1	福岡市博多区	26	54.2%	1	別府市	275	44.6%
1	広島市中区	253	52.7%	2	別府市	24	50.0%	2	新宿区	272	44.2%
3	中央区	241	50.2%	3	福岡市中央区	21	43.8%	3	広島市中区	268	43.5%
3	別府市	241	50.2%	3	由布市	21	43.8%	4	中央区	263	42.7%
5	京都市中京区	218	45.4%	5	熊本市中央区	15	31.3%	5	京都市下京区	233	37.8%
6	京都市下京区	212	44.2%	6	北九州市小倉北区	10	20.8%	6	京都市中京区	231	37.5%
7	港区	200	41.7%	6	長崎市	10	20.8%	7	港区	220	35.7%
8	渋谷区	195	40.6%	8	京都市下京区	7	14.6%	8	渋谷区	209	33.9%
9	千代田区	170	35.4%	8	中央区	7	14.6%	9	福岡市博多区	203	33.0%
10	大阪市中央区	167	34.8%	10	太宰府市	6	12.5%	10	千代田区	185	30.0%
33	由布市	60	12.5%	—	—	—	—	27	由布市	84	13.6%
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

■ : 大分県 ■ : 九州地方の他県

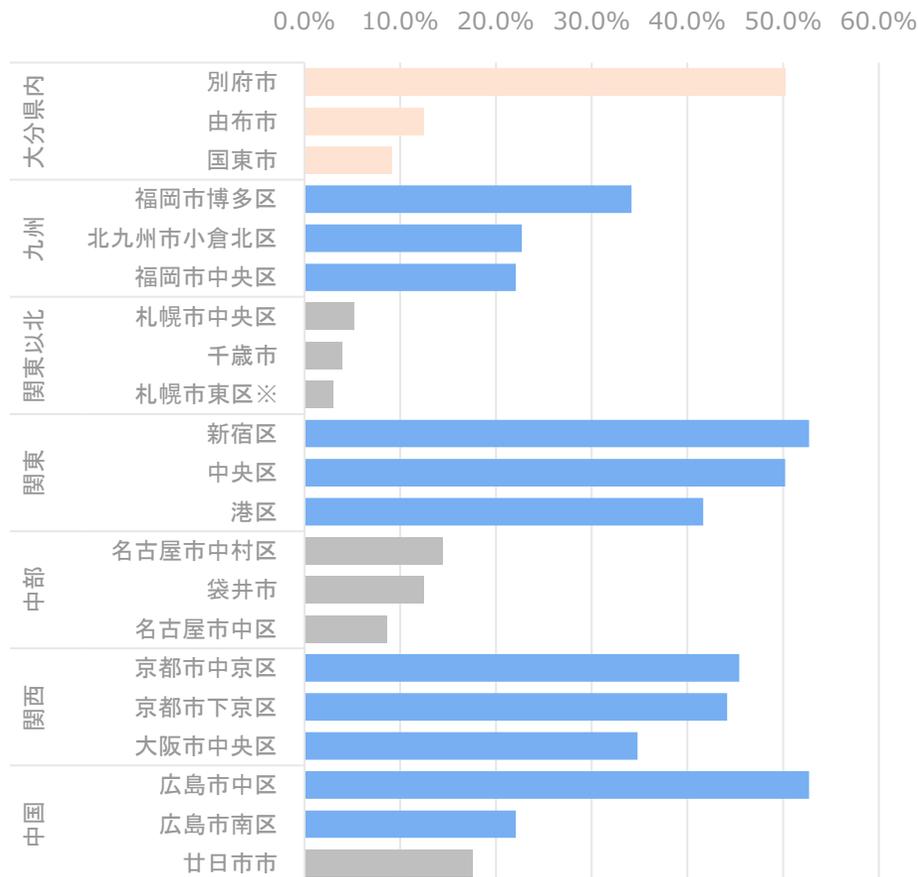
3. 相関分析 | 大分市と相関関係のあった市区町村（欧米豪、アジア、全数別）

大分市に滞在した欧米豪とアジア別の滞在先市区町村を、エリア別に上位3件ずつ以下に示した。

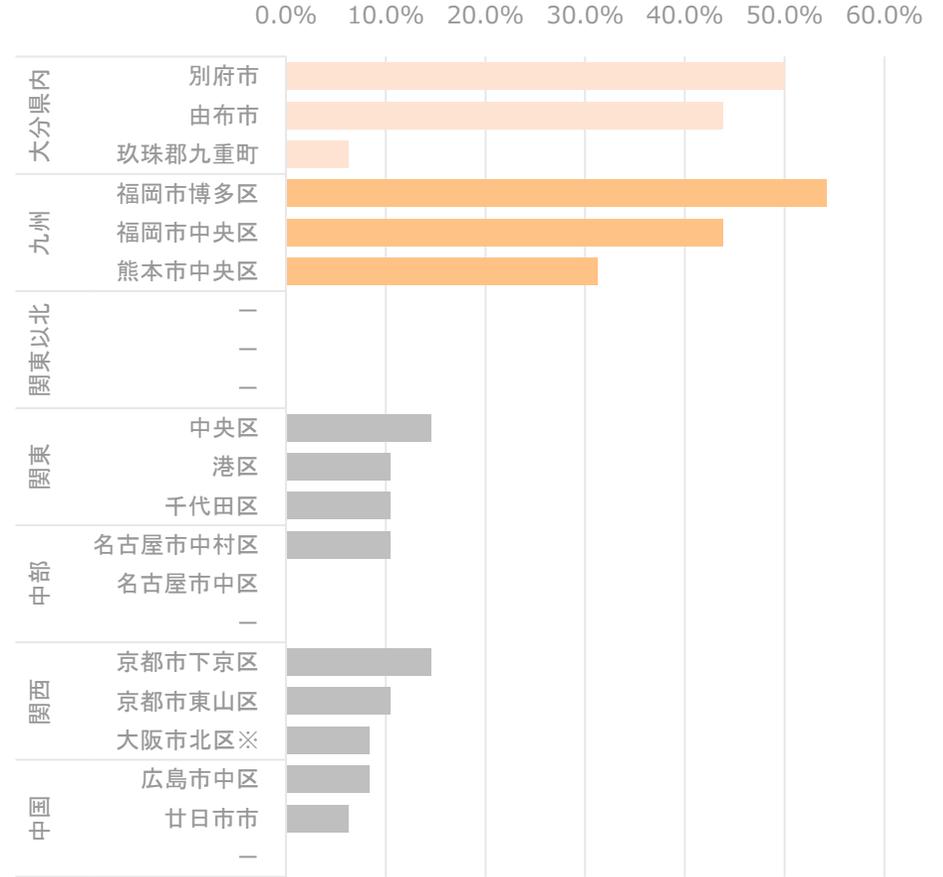
欧米豪の約半数が別府市に滞在しており、関東（新宿区、中央区）や広島市中区と並んで一緒に訪れられる割合が高かった。

アジアは、5割以上が福岡市博多区、別府市に滞在し、次いで4割以上が福岡市中央区や由布市にも滞在していた。

▼欧米豪



▼アジア



※札幌市豊平区も同率3位

※滞在者数の割合が20%未満の場合、グレーアウトしている ※大阪市中央区も同率3位

※四国は中国エリアに、沖縄は九州エリアに含む

3. 相関分析 | 別府市と相関関係のあった市区町村（イギリス、オーストラリア）

イギリスは56.2%、オーストラリアの65.0%が大分市にも滞在しており、最も一緒に訪れられている。また、イギリスの約4割は、京都市や広島市、東京都内の市区町村にも滞在する傾向にあった。オーストラリアの約4割は、京都市や東京都内の市町村に滞在する傾向にあった。イギリスおよびオーストラリアは共に、上位10位までは大分市を除いて九州地方内の市区町村への滞在は見られず、これらの国籍は、ゴールデンルートを中心とした広域的な旅程を組んでいると考えられる。

順位	イギリス			オーストラリア			
	市区町村	人数	割合	順位	市区町村	人数	割合
—	別府市滞存者数	194	100.0%	—	別府市滞存者数	80	100.0%
1	大分市	109	56.2%	1	大分市	52	65.0%
2	新宿区	100	51.5%	2	中央区	41	51.3%
3	広島市中区	88	45.4%	3	新宿区	40	50.0%
4	京都市中京区	82	42.3%	4	京都市中京区	35	43.8%
5	中央区	77	39.7%	4	京都市下京区	35	43.8%
6	京都市下京区	75	38.7%	6	港区	32	40.0%
7	渋谷区	69	35.6%	6	広島市中区	32	40.0%
8	大阪府中央区	62	32.0%	8	渋谷区	31	38.8%
9	港区	60	30.9%	9	成田市	26	32.5%
10	千代田区	56	28.9%	10	千代田区	23	28.8%
39	由布市	15	7.7%	23	由布市	11	13.8%

: 大分県
 : 九州地方の他県

3. 相関分析 | 別府市と相関関係のあった市区町村（イギリス、オーストラリア）

別府市に滞在したイギリスとオーストラリアの滞在先市区町村を、エリア別に上位3件ずつ以下に示した。

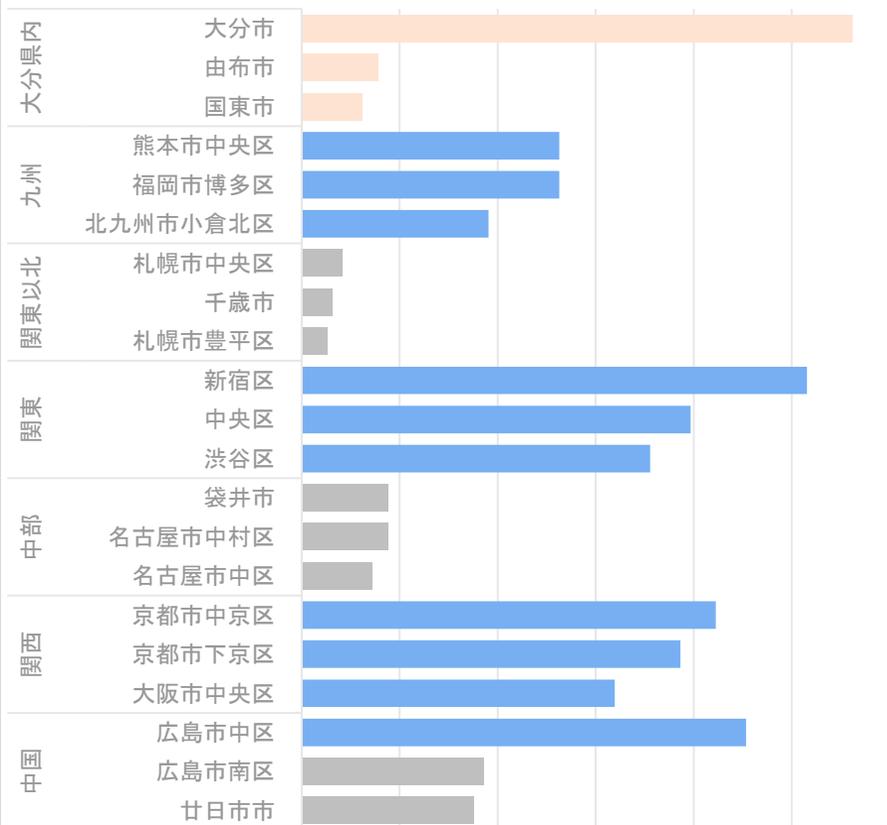
大分市にも滞在した割合が、イギリスは5割以上、オーストラリアは6割以上と最多であった。

別府市に滞在したイギリス人のうち4割前後が、関東（東京都内）、関西（京都市）、中国（広島市）にも滞在していた。

別府市に滞在したオーストラリア人のうち4割前後が、関東（東京都内）、関西（京都市）、中国（広島市）にも滞在していた。

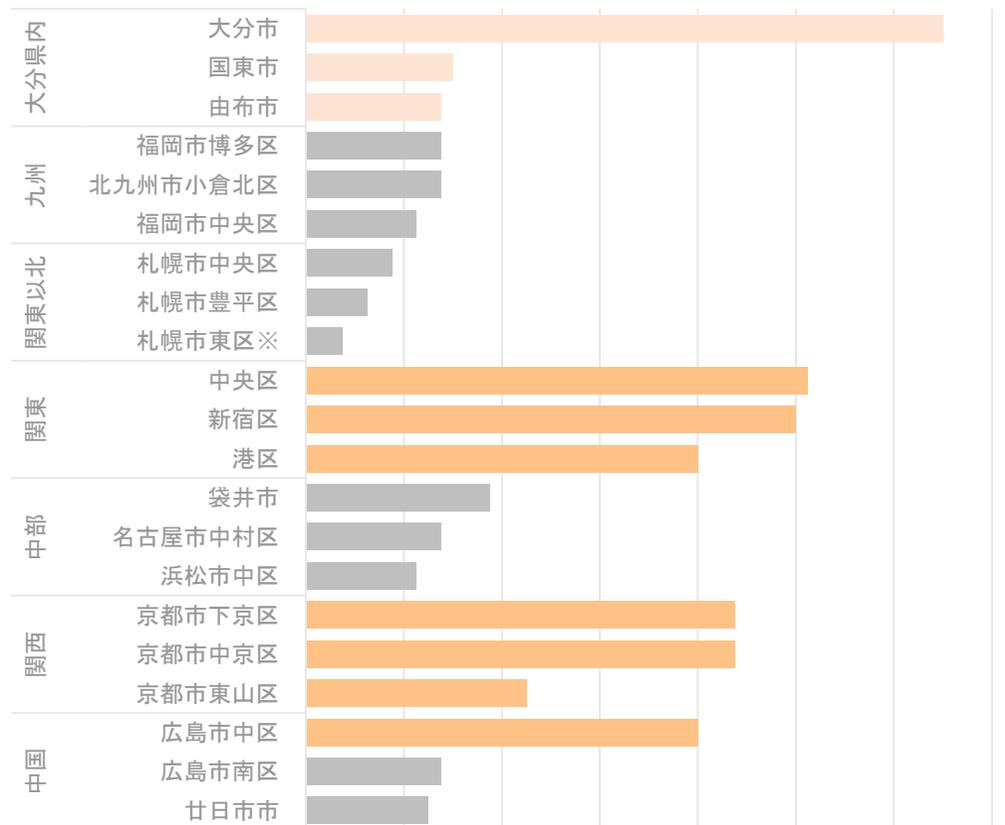
▼イギリス

0.0% 10.0% 20.0% 30.0% 40.0% 50.0% 60.0% 70.0%



▼オーストラリア

0.0% 10.0% 20.0% 30.0% 40.0% 50.0% 60.0% 70.0%



※滞在者数の割合が20%未満の場合、グレーアウトしている
※四国は中国エリアに、沖縄は九州エリアに含む

※仙台市青葉区、盛岡市、仙北市も同率3位

3. 相関分析 | 別府市と相関関係のあった市区町村（タイ、香港）

タイの別府市滞在者の77.1%および、香港の別府市滞在者の80.8%が福岡市博多区にも滞在しており、最も一緒に訪れられている。別府市に滞在したタイと香港の半数から6割は由布市にも滞在する傾向にあった。香港の大分滞在者は見られず、タイは20.8%が大分市にも滞在した。

順位	タイ			香港			
	市区町村	人数	割合	順位	市区町村	人数	割合
—	別府市滞在者数	48	100.0%	—	別府市滞在者数	26	100.0%
1	福岡市博多区	37	77.1%	1	福岡市博多区	21	80.8%
2	福岡市中央区	29	60.4%	2	福岡市中央区	17	65.4%
3	太宰府市	23	47.9%	3	由布市	16	61.5%
3	由布市	23	47.9%	4	太宰府市	7	26.9%
5	熊本市中央区	19	39.6%	5	鳥栖市	5	19.2%
6	長崎市	11	22.9%	5	熊本市中央区	5	19.2%
7	大分市	10	20.8%	5	下関市	5	19.2%
8	福岡市早良区	7	14.6%	8	北九州市小倉北区	4	15.4%
9	大阪市中央区	6	12.5%	8	北九州市門司区	4	15.4%
9	阿蘇市	6	12.5%	10	西臼杵郡高千穂町	3	11.5%
—	—	—	—	—	大分市	0	0.0%

■ : 大分県 ■ : 九州地方の他県

3. 相関分析 | 別府市と相関関係のあった市区町村（タイ、香港）

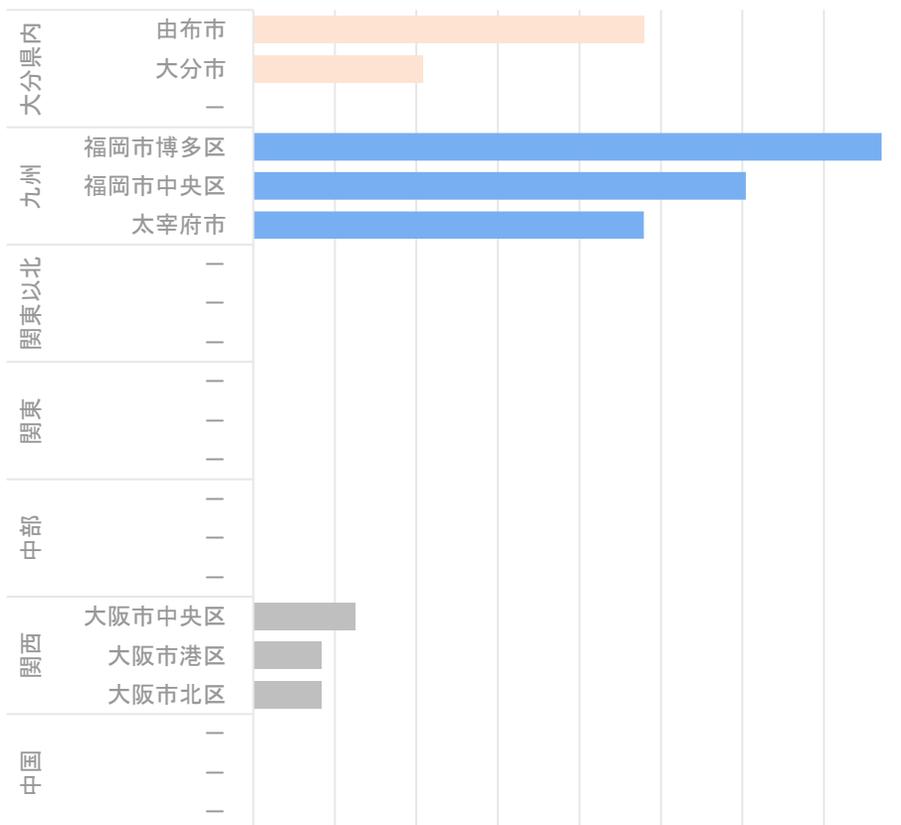
別府市に滞在したタイと香港の滞在先市区町村を、エリア別に上位3件ずつ以下に示した。

別府市に滞在したタイと香港のうち7割以上が、福岡市博多区にも滞在しており、大分県内では由布市が50%前後と最多であった。

九州地方以外の地域に滞在したタイと香港は少なく、主に九州地方内を旅行していると考えられる。

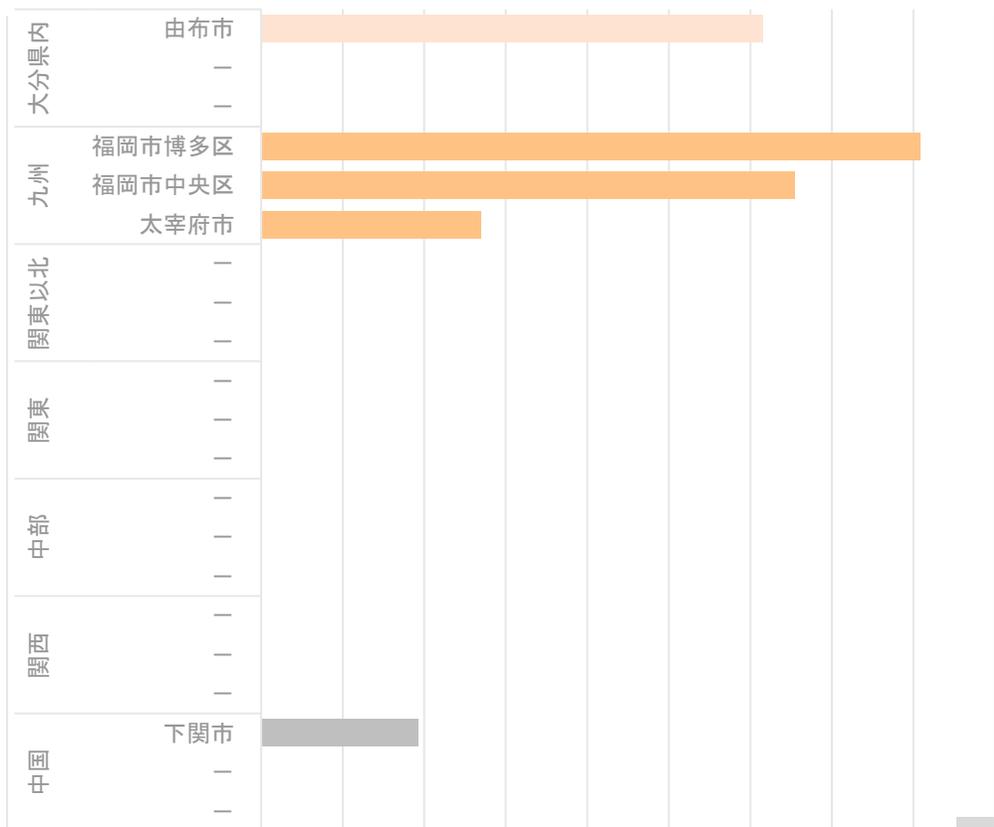
▼タイ

0.0% 10.0% 20.0% 30.0% 40.0% 50.0% 60.0% 70.0% 80.0% 90.0%



▼香港

0.0% 10.0% 20.0% 30.0% 40.0% 50.0% 60.0% 70.0% 80.0% 90.0%



※滞在者数の割合が20%未満の場合、グレーアウトしている

※四国は中国エリアに、沖縄は九州エリアに含む

3. 相関分析 | 由布市と相関関係のあった市区町村（イギリス、オーストラリア）

イギリスの由布市滞在者の半数以上にあたる56.3%が大分市にも滞在しており、最も一緒に訪れられている。

オーストラリアの由布市滞在者の55.0%は別府市にも滞在し、最も多く、イギリスよりも26.6ポイント高かった。

イギリス、オーストラリアの1/4～半数近くが、東京都内の市町村や、広島市、京都市にも滞在しており、ゴールデンルートを中心とした広域的な旅程を組んでいると考えられる。

順位	イギリス			オーストラリア			
	市区町村	人数	割合	順位	市区町村	人数	割合
—	由布市滞在者数	64	100.0%	—	由布市滞在者数	20	100.0%
1	大分市	36	56.3%	1	別府市	11	55.0%
2	広島市中区	29	45.3%	2	新宿区	10	50.0%
3	新宿区	26	40.6%	3	渋谷区	9	45.0%
4	京都市下京区	23	35.9%	4	大分市	8	40.0%
5	港区	21	32.8%	5	京都市下京区	7	35.0%
6	中央区	20	31.3%	6	中央区	6	30.0%
7	京都市中京区	19	29.7%	7	大田区	5	25.0%
8	京都市東山区	17	26.6%	7	港区	5	25.0%
9	福岡市博多区	16	25.0%	7	豊島区	5	25.0%
10	渋谷区	15	23.4%	7	横浜市港北区	5	25.0%
10	別府市	15	23.4%	7	広島市中区	5	25.0%

■ : 大分県 ■ : 九州地方の他県

3. 相関分析 | 由布市と相関関係のあった市区町村（イギリス、オーストラリア）

由布市に滞在したイギリスとオーストラリアの滞在先市区町村を、エリア別に上位3件ずつ以下に示した。

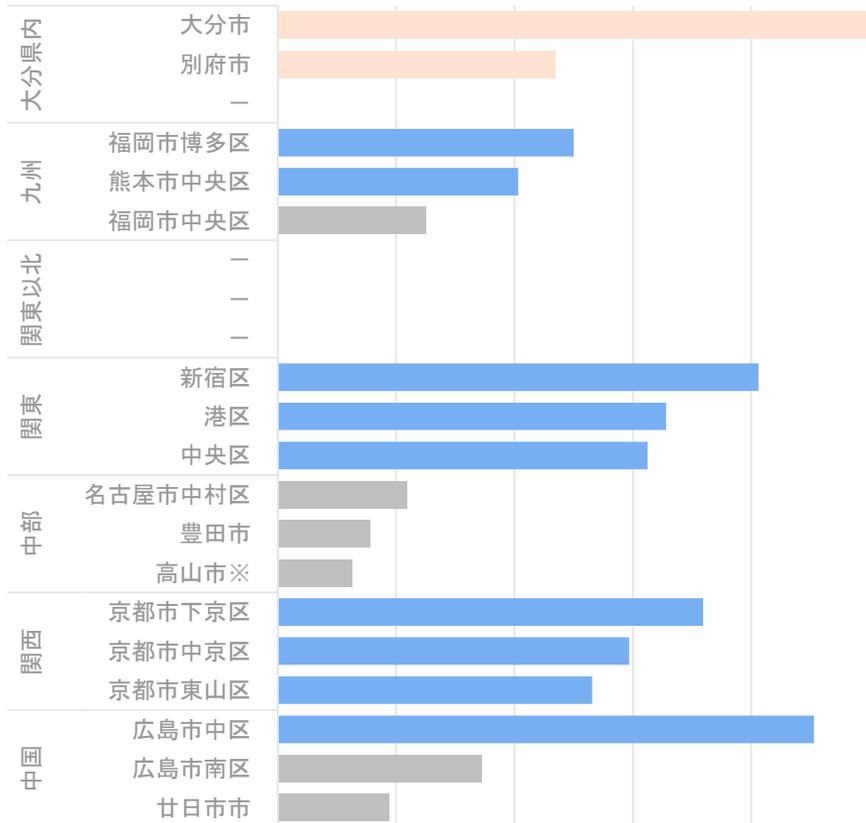
由布市に滞在したイギリスの5割以上、オーストラリアの約4割が大分市にも滞在していた。

オーストラリアは5割以上が別府市にも滞在していた。

イギリス、オーストラリア共に、東京都内の市区町村や、関西（京都市、大阪市）、広島市での滞在も確認できた。

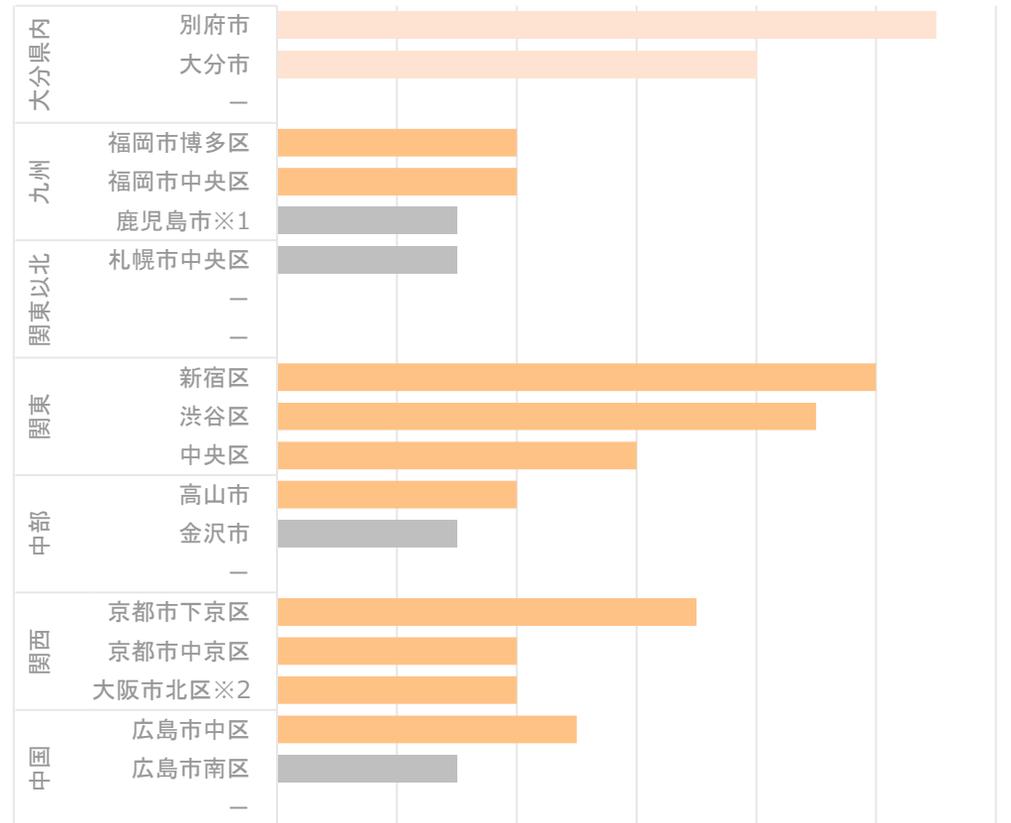
▼イギリス

0.0% 10.0% 20.0% 30.0% 40.0% 50.0% 60.0%



▼オーストラリア

0.0% 10.0% 20.0% 30.0% 40.0% 50.0% 60.0%



※高山市、名古屋市中村区も滞在先者数の割合が20%未満の場合、グレーアウトしている
同率3位
※四国は中国エリアに、沖縄は九州エリアに含む

※1 熊本市中央区、霧島市も同率3位
※2 京都市東山区、大阪市中央区、大阪市浪速区も同率2位

3. 相関分析 | 由布市と相関関係のあった市区町村（タイ、香港）

由布市に滞在したタイおよび香港の滞在先は近似しており、福岡市博多区が最も多く9割、次いで福岡市中央区に7割、別府市に5割と一緒に滞在していた。タイは、半数が熊本市中央区にも滞在しており、福岡県以外の九州内他市町村への滞在が香港よりも高かった。香港は、下関市にも滞在する割合が25.8%であり、約1/4が九州内の周遊に留まらず本州にも移動していた。

順位	タイ			香港			
	市区町村	人数	割合	順位	市区町村	人数	割合
—	由布市滞在者数	45	100.0%	—	由布市滞在者数	31	100.0%
1	福岡市博多区	42	93.3%	1	福岡市博多区	28	90.3%
2	福岡市中央区	33	73.3%	2	福岡市中央区	24	77.4%
3	太宰府市	23	51.1%	3	別府市	16	51.6%
3	熊本市中央区	23	51.1%	4	太宰府市	9	29.0%
3	別府市	23	51.1%	4	熊本市中央区	9	29.0%
6	粕屋郡篠栗町	13	28.9%	6	下関市	8	25.8%
7	長崎市	12	26.7%	7	鳥栖市	7	22.6%
8	福岡市早良区	8	17.8%	8	北九州市門司区	6	19.4%
8	大分市	8	17.8%	8	福岡市西区	6	19.4%
10	阿蘇市	6	13.3%	10	北九州市小倉北区	5	16.1%
—	—	—	—	—	大分市	0	0.0%

■ : 大分県 ■ : 九州地方の他県

3. 相関分析 | 由布市と相関関係のあった市区町村（タイ、香港）

由布市に滞在したタイと香港の滞在先市区町村を、エリア別に上位3件ずつ以下に示した。

由布市に滞在したタイと香港のうち、約9割が福岡市博多区に、約5割が別府市にも滞在していた。

九州地方以外の市町村の滞在は確認されなかったことから、由布市滞在者のタイと香港は主に九州地方内を周遊していると考えられる。

▼タイ

0.0% 20.0% 40.0% 60.0% 80.0% 100.0%



▼香港

0.0% 20.0% 40.0% 60.0% 80.0% 100.0%



※太宰府市も同率3位

※滞在者数の割合が20%未満の場合、グレーアウトしている

※太宰府市も同率3位

※四国は中国エリアに、沖縄は九州エリアに含む

3. 相関分析 | 大分市と相関関係のあった市区町村（イギリス、オーストラリア）

大分市に滞在したイギリスの37.6%が、オーストラリアの48.6%が別府市に滞在していた。一方、由布市にも滞在した割合は、イギリスで12.4%、オーストラリアで7.5%であった。イギリス、オーストラリア共に、4割前後が東京都内の市町村や、京都市中京区、下京区、広島市内にも滞在しており、ゴールデンルートを中心とした広域的な旅程を組んでいると考えられる。

順位	イギリス			オーストラリア			
	市区町村	人数	割合	順位	市区町村	人数	割合
—	大分市滞存者数	290	100.0%	—	大分市滞存者数	107	100.0%
1	新宿区	146	50.3%	1	中央区	52	48.6%
2	広島市中区	142	49.0%	1	別府市	52	48.6%
3	中央区	127	43.8%	3	新宿区	47	43.9%
4	京都市中京区	118	40.7%	4	広島市中区	44	41.1%
4	京都市下京区	118	40.7%	5	京都市中京区	43	40.2%
6	渋谷区	110	37.9%	6	京都市下京区	41	38.3%
7	別府市	109	37.6%	7	渋谷区	38	35.5%
8	港区	104	35.9%	8	港区	37	34.6%
9	千代田区	90	31.0%	9	千代田区	34	31.8%
9	福岡市博多区	90	31.0%	10	大阪市中央区	31	29.0%
31	由布市	36	12.4%	44	由布市	8	7.5%
—	—	—	—	—	—	—	—

■ : 大分県 ■ : 九州地方の他県

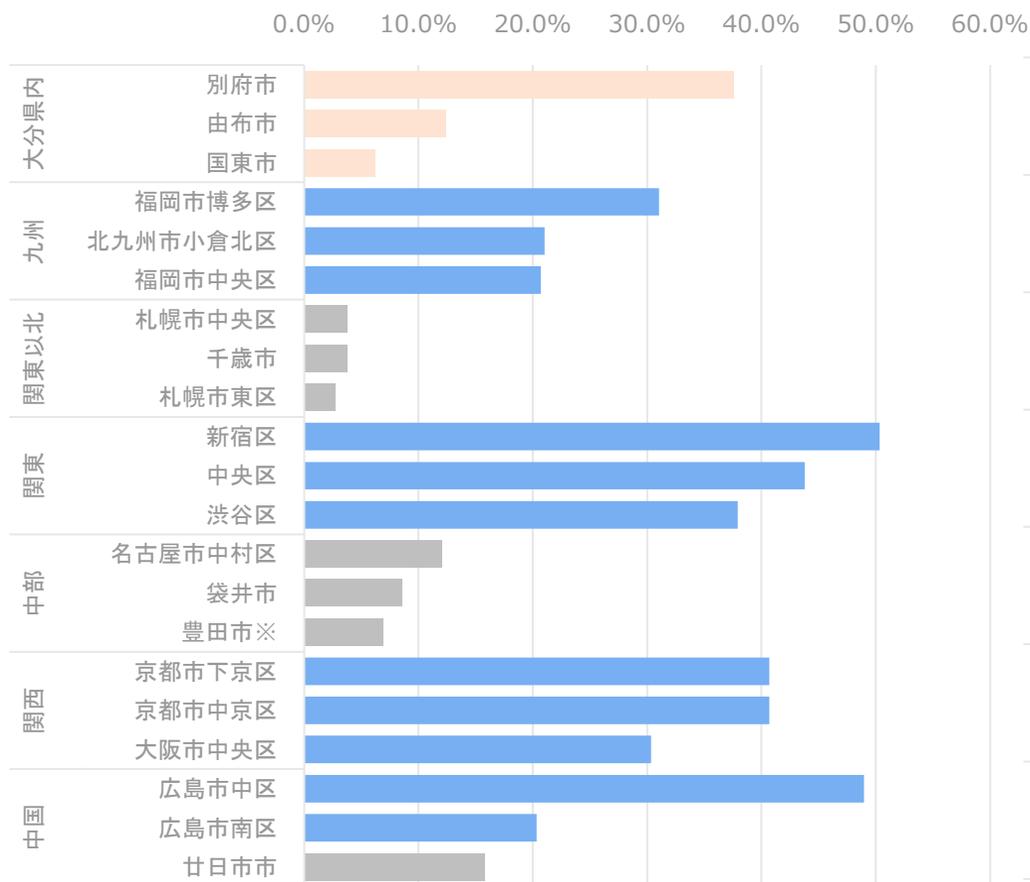
3. 相関分析 | 大分市と相関関係のあった市区町村（イギリス、オーストラリア）

大分市に滞在したイギリスとオーストラリアの滞在先市区町村を、エリア別に上位3件ずつ以下に示した。

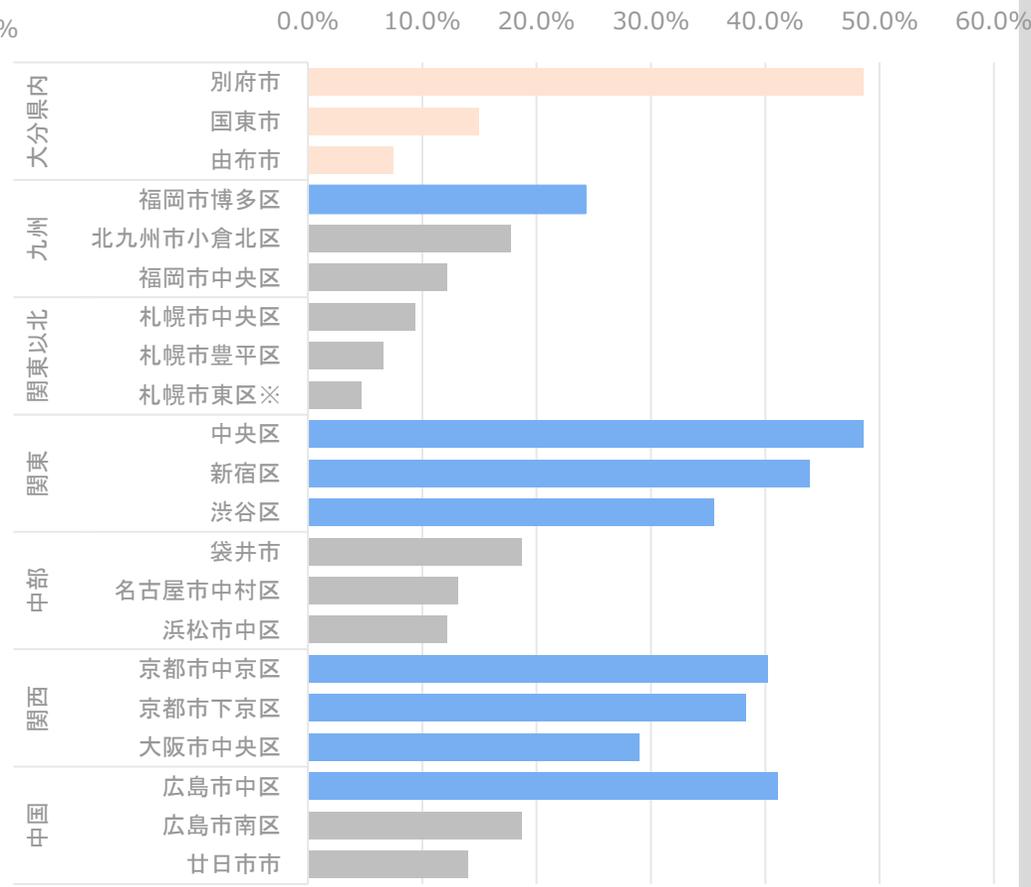
大分市に滞在したイギリスの約4割、オーストラリアの約5割が別府市にも滞在していた。

イギリス、オーストラリア共に3~5割が関東（新宿、中央区、渋谷区）、関西（京都市、大阪市）、広島市内にも滞在していた。

▼イギリス



▼オーストラリア



※名古屋市中区も同率3位

※滞在者数の割合が20%未満の場合、グレーアウトしている

※千歳市も同率3位

※四国は中国エリアに、沖縄は九州エリアに含む

3. 相関分析 | 大分市と相関関係のあった市区町村（タイ、香港）

大分市に滞在した、タイの55.6%は別府市に、44.4%が由布市に滞在していた。

タイは、全体の人数は少ないものの九州地方内の他市町村に滞在が確認できていることから、主に九州地方内を周遊していると考えられる。

順位	タイ			香港			
	市区町村	人数	割合	順位	市区町村	人数	割合
—	大分市滞在者数	18	100.0%	—	大分市滞在者数	1	100.0%
1	福岡市博多区	12	66.7%	詳細データなし			
2	福岡市中央区	10	55.6%				
2	別府市	10	55.6%				
4	由布市	8	44.4%				
5	熊本市中央区	7	38.9%				
6	太宰府市	5	27.8%				
6	長崎市	5	27.8%				
8	福岡市早良区	3	16.7%				

: 大分県
 : 九州地方の他県

3.相関分析 | 大分市と相関関係のあった市区町村（タイ、香港）

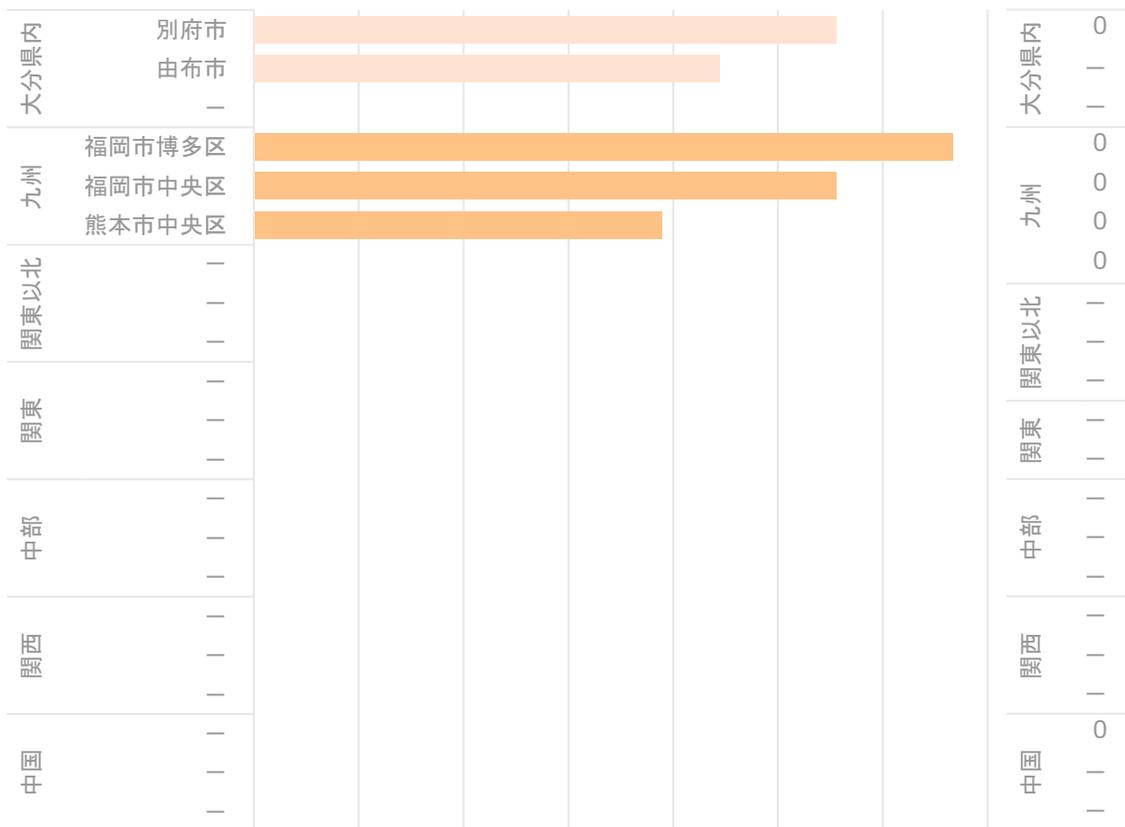
大分市に滞在したタイと香港の滞在先市区町村を、エリア別に上位3件ずつ以下に示した。

大分市に滞在したタイの5割以上が、別府市にも滞在しており、これは福岡市博多区に次いで多く、4割以上が由布市にも滞在している。タイは、九州地方以外の市区町村で滞在者は確認されなかったことから、主に九州地方内を周遊していると考えられた。

▼タイ

▼香港

0.0% 10.0% 20.0% 30.0% 40.0% 50.0% 60.0% 70.0% 0.0% 10.0% 20.0% 30.0% 40.0% 50.0% 60.0% 70.0%



詳細データ無し

※滞在者数の割合が20%未満の場合、グレーアウトしている

※四国は中国エリアに、沖縄は九州エリアに含む

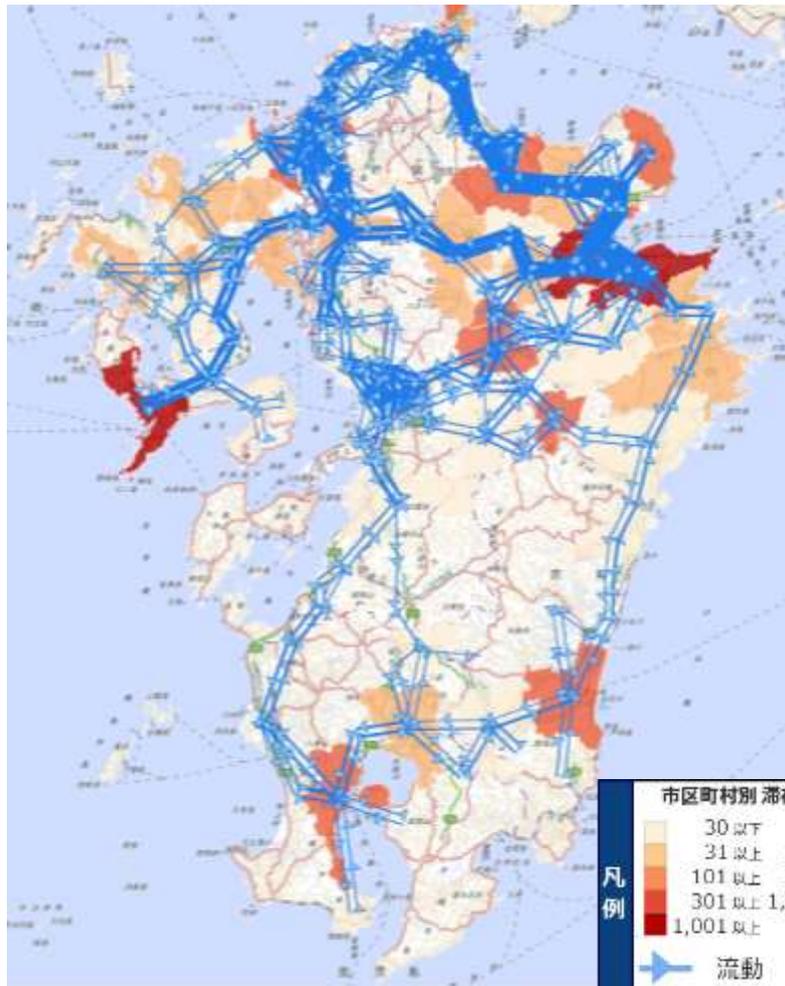
4.流動分析 | 大分県滞在者の九州地方内の流動および、大分県周辺市町村への移動経路と手段（全国籍）

大分県内滞在者は、北九州方面や博多・久留米方面との流動が多く、次いで熊本方面との流動が見られた。

また、宮崎方面への流動も少ないながらも確認できた。

なお、北九州や博多方面へは、日豊本線と東九州自動車道、久留米市方面へは、久大本線および大分自動車道、熊本・阿蘇方面へは、豊肥本線、国道11号、国道387号線、宮崎方面へは、日豊本線や、東九州自動車道、国道326号線を利用している。

▼大分県滞在者の九州地方内の流動



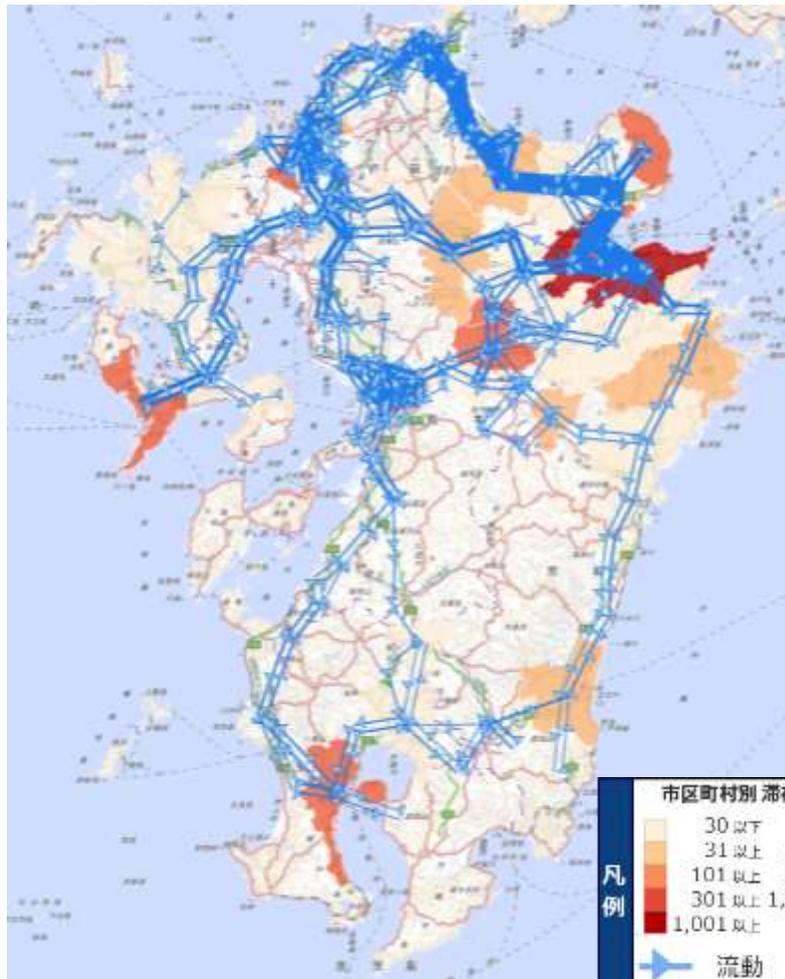
▼大分県内および周辺市区町村への移動経路と手段



4.流動分析 | 大分県滞在者の九州地方内の流動および、大分県周辺市町村への移動経路と手段（欧米豪）

欧米豪の大分県内滞在者は、北九州方面の流動が最も多く、次いで鳥栖・久留米方面に北九州方面の半分から1/4程度の流動が見られた。また、阿蘇・熊本方面への流動も確認できた。なお、北九州や博多方面へは、日豊本線と東九州自動車道、久留米市方面へは、久大本線および大分自動車道、阿蘇・熊本方面へは、豊肥本線、国道11号、国道387号線、宮崎方面へは、日豊本線や、東九州自動車道を利用している。

▼大分県滞在者の九州地方内の流動



▼大分県内および周辺市区町村への移動経路と手段

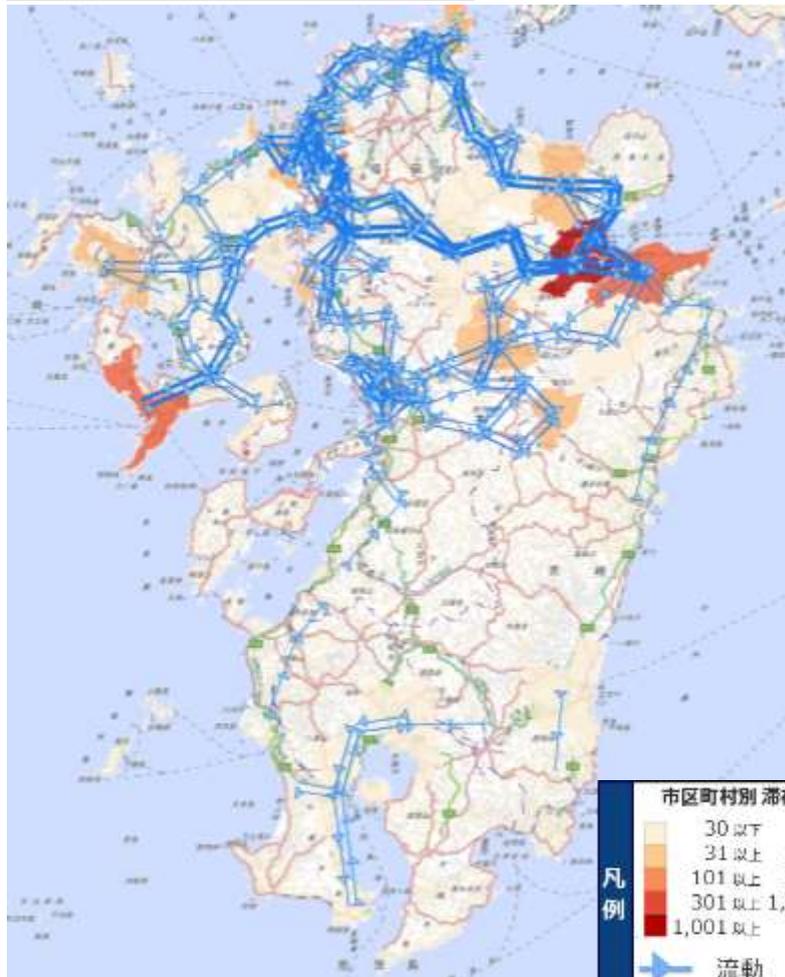


4.流動分析 | 大分県滞在者の九州地方内の流動および、大分県周辺市町村への移動経路と手段（アジア）

アジアの大分県内滞在者は、鳥栖・久留米方面の流動が最も多く、次いで北九州方面に鳥栖・久留米方面の1/3程度の流動が見られた。また、阿蘇・熊本方面への流動も確認でき、少ないながらも宮崎方面への流動も確認できた。

なお、北九州や博多方面へは、日豊本線と東九州自動車道、久留米市方面へは、久大本線および大分自動車道、阿蘇・熊本方面へは、豊肥本線、国道11号、国道387号線、宮崎方面へは、日豊本線や、東九州自動車道を利用している。

▼大分県滞在者の九州地方内の流動



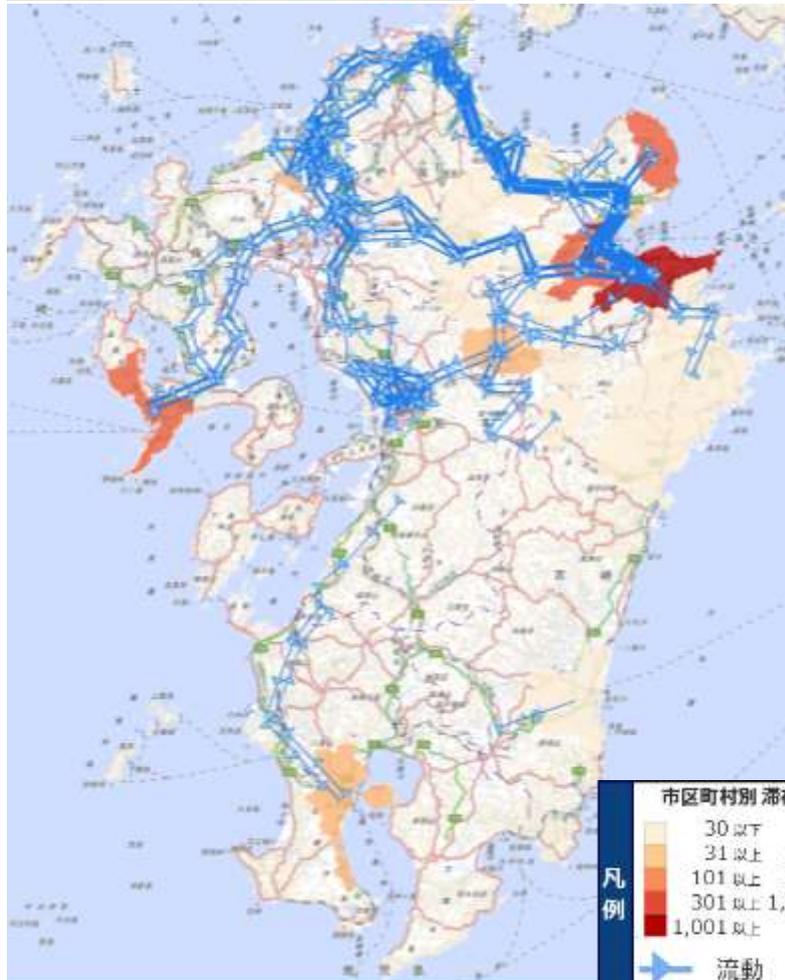
▼大分県内および周辺市区町村への移動経路と手段



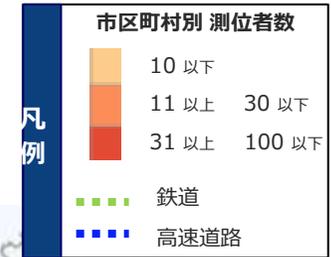
4.流動分析 | 大分県滞在者の九州地方内の流動および、大分県周辺市町村への移動経路と手段（イギリスス）

イギリススは、1時間以内の隣接市区町村間の移動として、九州北部内（大分、福岡、熊本北部、佐賀、長崎）と九州南部内（鹿児島、熊本南部）の2種類の移動パターンがあった。大分県内市区町村からは、福岡県内、宮崎県内、熊本県内の市区町村へ流入していた。北九州および博多方面へは、日豊本線を利用していった。久留米市方面へ向かう場合は、久大本線が利用されていた。

▼大分県滞在者の九州地方内の流動



▼大分県内および周辺市区町村への移動経路と手段



4.流動分析 | 大分県滞在者の九州地方内の流動および、大分県周辺市区町村への移動経路と手段（オーストラリア）

オーストラリアは、1時間以内の隣接市区町村間の移動として、九州北部内（大分、福岡、熊本北部、佐賀、長崎）と、鹿児島県内の2種類の移動パターンがあった。大分県内市区町村から、北九州市および博多区方面へは、主に日豊本線を利用していった。阿蘇市方面へ向かう場合は、国道387号と国道11号が利用されていた。

▼大分県滞在者の九州地方内の流動



▼大分県内および周辺市区町村への移動経路と手段



4.流動分析 | 大分県滞在者の九州地方内の流動および、大分県周辺市町村への移動経路と手段（タイ）

タイは、1時間以内の隣接市区町村間の移動として、九州北部内（大分、福岡、熊本南部、佐賀、長崎）を移動していた。

大分県内市区町村から、北九州市および博多区方面へは、主に日豊本線を利用していた。

久留米市方面へ向かう場合は久大本線や大分自動車道が利用されていた。

阿蘇市方面へ向かう場合は、豊肥本線、国道387号、国道11号が利用されていた。

▼大分県滞在者の九州地方内の流動



▼大分県内および周辺市区町村への移動経路と手段



4.流動分析 | 大分県滞在者の九州地方内の流動および、大分県周辺市区町村への移動経路と手段（香港）

香港は、1時間以内の隣接市区町村間の移動として、九州北部内（大分、福岡、熊本北部、佐賀、長崎）を移動していた。

大分県内市区町村から北九州市および博多区方面へは、主に日豊本線を利用していた。

久留米市方面へ向かう場合は、久大本線や大分自動車道が利用されていた。

▼大分県滞在者の九州地方内の流動



▼大分県内および周辺市区町村への移動経路と手段



宿泊滞在分析の概要

分析で使ったデータの集計条件とサンプル数

■ データ集計期間

○2019年ラグビーW杯期間中（2019/9/20～2019/11/2：44日間）の前45日、後ろ3日を含む
2019年8月6日～2019年11月5日（92日間）

■ 集計対象ユーザ

大分県内で宿泊判定のあったアプリ利用者

■ サンプル数

大分宿泊者数 : 949人
うち欧米豪 : 587人
うちアジア : 236人
その他 : 126人

別府市宿泊者数 : 509人
うち欧米豪 : 324人
うちアジア : 115人
その他 : 70人
うちイギリス : 136人
うちオーストラリア : 61人
うちタイ : 29人
うち香港 : 19人

由布市宿泊者数 : 177人
うち欧米豪 : 78人
うちアジア : 85人
その他 : 14人
うちイギリス : 39人
うちオーストラリア : 16人
うちタイ : 17人
うち香港 : 22人

大分市宿泊者数 : 243人
うち欧米豪 : 171人
うちアジア : 35人
その他 : 37人
うちイギリス : 108人
うちオーストラリア : 33人
うちタイ : 9人
うち香港 : 5人

5. 前後宿泊分析

大分県内市町村の宿泊者数（全数、欧米豪・アジア別）

大分県に宿泊した欧米豪の55.2%が別府市、大分市に29.1%、由布市に13.3%が宿泊しており、全数の上位3市町村の割合と傾向が近似していた。大分市への宿泊は、アジアよりも14.3ポイント、全数より3.5ポイント高かった。他市町村では、速見郡日出町、日田市、中津市、津久見市、佐伯市などにも宿泊していた。アジアは、48.7%が別府市、36.0%が由布市、14.8%が大分市に宿泊していた。他市町村では中津市、宇佐市、臼杵市などに宿泊していた。

▼欧米豪

順位	市町村	宿泊者数	割合
	大分県内宿泊者数	587	100.0%
1	別府市	324	55.2%
2	大分市	171	29.1%
3	由布市	78	13.3%
4	速見郡日出町	22	3.8%
5	日田市	9	1.5%
6	中津市	8	1.4%
7	津久見市	7	1.2%
8	佐伯市	6	1.0%
9	臼杵市	4	0.7%
10	国東市	3	0.5%
10	宇佐市	3	0.5%
12	竹田市	2	0.3%
13	豊後大野市	1	0.2%
13	玖珠郡九重町	1	0.2%

▼アジア

順位	市町村	宿泊者数	割合
	大分県内宿泊者数	236	100.0%
1	別府市	115	48.7%
2	由布市	85	36.0%
3	大分市	35	14.8%
4	中津市	11	4.7%
5	宇佐市	7	3.0%
6	臼杵市	2	0.9%
6	玖珠郡九重町	2	0.9%
6	速見郡日出町	2	0.9%
9	玖珠郡玖珠町	1	0.4%
9	日田市	1	0.4%
9	豊後大野市	1	0.4%

▼全数

順位	市町村	宿泊者数	割合
	大分県内宿泊者数	949	100.0%
1	別府市	509	53.6%
2	大分市	243	25.6%
3	由布市	177	18.7%
4	速見郡日出町	25	2.6%
5	中津市	22	2.3%
6	宇佐市	11	1.2%
6	日田市	11	1.2%
8	佐伯市	8	0.8%
9	臼杵市	7	0.7%
9	津久見市	7	0.7%
11	玖珠郡九重町	4	0.4%
12	竹田市	3	0.3%
12	国東市	3	0.3%
14	玖珠郡玖珠町	2	0.2%
14	豊後大野市	2	0.2%

別府市宿泊者の国・地域別構成は、イギリスが26.7%と全体の約1/4を占めていた。

欧米豪は、イギリスが最多であり、上位10位内にオーストラリア、フランス、ドイツ、カナダ、アメリカが含まれた。

アジアは、タイが24.7%で最多であり、上位10位以内に香港、台湾、マレーシアが含まれた。

▼別府市宿泊者の国籍内訳

順位	国籍	滞在者数	割合
1	イギリス	136	26.7%
2	オーストラリア	61	12.0%
3	フランス	36	7.1%
4	ドイツ	33	6.5%
5	タイ	29	5.7%
6	カナダ	21	4.1%
7	アメリカ	20	3.9%
8	台湾	19	3.7%
8	香港	19	3.7%
10	マレーシア	13	2.6%
11	インドネシア	11	2.2%
12	イタリア	9	1.8%
13	中国	8	1.6%
14	タイ	6	1.2%
15	シンガポール	5	1.0%
16	ロシア	4	0.8%
16	スペイン	4	0.8%
18	フィリピン	2	0.4%
18	ベトナム	2	0.4%
20	インド	1	0.2%
21	その他	70	13.8%
	合計	509	100.0%

別府市宿泊者の全体の傾向として、宿泊日数が1日の場合が52.7%と最も高く、次いで宿泊日数2~5日が45.4%であった。

欧米豪は、2~5日の宿泊が50.9%と最も高く、アジアよりも25.7ポイント高かった。次いで1日のみの宿泊が48.1%であった。

アジアは、1日の宿泊が68.7%と最も高く、欧米豪よりも20.6ポイント高かった。次いで2~5日の宿泊が45.4%であった。

▼別府市宿泊者の宿泊日数

宿泊日数	欧米豪		アジア		全数	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1日	156	48.1%	79	68.7%	268	52.7%
2~5日	165	50.9%	29	25.2%	231	45.4%
6~10日	2	0.6%	1	0.9%	3	0.6%
11日以上	1	0.3%	6	5.2%	7	1.4%
総数	324	100.0%	115	100.0%	509	100.0%

5. 前後宿泊分析 | 別府市宿泊者の宿泊日数（国・地域別）

大分県内に宿泊したイギリスの58.8%は別府市に2~5日宿泊しており、タイよりも38.1ポイント、香港より22.0ポイント高かった。オーストラリアは49.2%が別府市に2~5日宿泊しており、タイよりも28.5ポイント、香港より12.4ポイント高かった。タイの69.0%が、別府市での宿泊日数が1日であり、大半が別府市で1泊した旅行者であることが伺えた。香港の63.2%が、別府市での宿泊日数が1日であり、次いで36.8%が2~5日間宿泊していた。

▼別府市宿泊者の宿泊日数

宿泊日数	イギリス		オーストラリア		タイ		香港	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1日	54	39.7%	30	49.2%	20	69.0%	12	63.2%
2~5日	80	58.8%	30	49.2%	6	20.7%	7	36.8%
6~10日	2	1.5%	0	0.0%	1	3.4%	0	0.0%
11日以上	0	0.0%	1	1.6%	2	6.9%	0	0.0%
総数	136	100.0%	61	100.0%	29	100.0%	19	100.0%

日本旅行全体の宿泊日数に応じて、別府市に宿泊した人数と平均宿泊日数をまとめた。

15日以下の旅程を組んだ欧米豪、およびアジアは、別府市で2日上の宿泊はしていなかった。

16日以上の旅程を組んだ欧米豪と全数では、2日上の宿泊日数を確認できた。

▼別府市宿泊者の平均宿泊日数

全宿泊日数	欧米豪		
	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数
1	2	2	1.0
2	4	6	1.5
3	4	8	2.0
4	6	9	1.5
5	9	14	1.6
6	12	19	1.6
7	12	22	1.8
8	10	16	1.6
9	14	22	1.6
10	18	35	1.9
11	19	30	1.6
12	18	32	1.8
13	21	33	1.6
14	23	40	1.7
15	20	31	1.6
16	21	45	2.1
17	13	25	1.9
18	14	27	1.9
19	9	18	2.0
20	12	19	1.6

全宿泊日数	アジア		
	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数
1	1	1	1.0
2	5	6	1.2
3	11	11	1.0
4	16	20	1.3
5	13	18	1.4
6	18	26	1.4
7	12	19	1.6
8	7	11	1.6
9	5	8	1.6
10	5	10	2.0
11	2	3	1.5
12	4	4	1.0
13	5	9	1.8
14	0	0	0.0
15	0	0	0.0
16	1	15	15.0
17	1	1	1.0
18	0	0	0.0
19	0	0	0.0
20	0	0	0.0

全宿泊日数	全数		
	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数
1	3	3	1.0
2	10	13	1.3
3	15	19	1.3
4	22	29	1.3
5	23	34	1.5
6	31	46	1.5
7	25	43	1.7
8	19	30	1.6
9	24	38	1.6
10	27	52	1.9
11	24	40	1.7
12	23	37	1.6
13	29	47	1.6
14	27	47	1.7
15	26	42	1.6
16	25	64	2.6
17	18	34	1.9
18	16	30	1.9
19	12	24	2.0
20	16	24	1.5

日本旅行全体の宿泊日数に応じて、別府市に宿泊した人数と平均宿泊日数をまとめた。

欧米豪は21日以上の旅程を組んだ場合に別府市で2日以上の宿泊をしており、旅程数が増えるに応じて平均宿泊日数も高まる傾向にあった。

アジアは、21日以上の旅程を組んだ場合、旅程数の増加に応じて平均宿泊日数が顕著に高まる傾向は確認されなかった。

▼別府市宿泊者の平均宿泊日数

		欧米豪		アジア				全数			
全宿泊日数	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数	全宿泊日数	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数	全宿泊日数	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数
21	16	29	1.8	21	0	0	0.0	21	19	33	1.7
22	8	13	1.6	22	0	0	0.0	22	12	19	1.6
23	5	10	2.0	23	0	0	0.0	23	7	12	1.7
24	5	11	2.2	24	1	1	1.0	24	8	14	1.8
25	6	9	1.5	25	0	0	0.0	25	7	13	1.9
26	1	7	7.0	26	0	0	0.0	26	1	7	7.0
27	4	11	2.8	27	0	0	0.0	27	4	11	2.8
28	4	7	1.8	28	1	28	28.0	28	6	37	6.2
29	2	4	2.0	29	1	18	18.0	29	4	25	6.3
30	2	3	1.5	30	2	9	4.5	30	5	14	2.8
31	1	2	2.0	31	0	0	0.0	31	3	9	3.0
32	0	0	0.0	32	1	18	18.0	32	2	20	10.0
33	0	0	0.0	33	0	0	0.0	33	0	0	0.0
34	1	3	3.0	34	1	34	34.0	34	2	37	18.5
35	1	2	2.0	35	0	0	0.0	35	2	6	3.0
36	0	0	0.0	36	0	0	0.0	36	0	0	0.0
37	0	0	0.0	37	0	0	0.0	37	0	0	0.0
38	1	1	1.0	38	1	1	1.0	38	2	2	1.0
39	1	1	1.0	39	0	0	0.0	39	1	1	1.0
40	1	1	1.0	40	0	0	0.0	40	2	2	1.0
41	0	0	0.0	41	1	14	14.0	41	1	14	14.0
42	0	0	0.0	42	0	0	0.0	42	0	0	0.0
43	2	6	3.0	43	0	0	0.0	43	2	6	3.0
44	2	9	4.5	44	0	0	0.0	44	4	15	3.8
45	0	0	0.0	45	0	0	0.0	45	0	0	0.0

日本旅行全体の宿泊日数に応じて、別府市に宿泊した人数と平均宿泊日数を国・地域別にまとめた。

イギリスは、7日以上の旅程の場合、別府市に2日宿泊する頻度が高まった。オーストラリアは、旅程が20日以下の場合、2日前後別府市に宿泊していた。タイは、旅程数の増加に応じて平均宿泊日数が増加する傾向は見られなかった。香港は、7日以上の旅程を組んだ場合に、別府市で2日宿泊した旅行者が確認された。

▼別府市宿泊者の平均宿泊日数

イギリス				オーストラリア				タイ				香港			
全宿泊日数	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数	全宿泊日数	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数	全宿泊日数	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数	全宿泊日数	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数
1	0	0	0.0	1	1	1	1.0	1	0	0	0.0	1	0	0	0.0
2	2	3	1.5	2	0	0	0.0	2	0	0	0.0	2	1	1	1.0
3	1	1	1.0	3	3	7	2.3	3	4	4	1.0	3	1	1	1.0
4	2	2	1.0	4	2	5	2.5	4	2	2	1.0	4	3	4	1.3
5	4	6	1.5	5	3	6	2.0	5	1	1	1.0	5	3	4	1.3
6	4	7	1.8	6	2	3	1.5	6	8	11	1.4	6	3	4	1.3
7	5	12	2.4	7	3	4	1.3	7	3	4	1.3	7	4	6	1.5
8	5	11	2.2	8	1	1	1.0	8	3	6	2.0	8	1	1	1.0
9	6	9	1.5	9	3	4	1.3	9	1	1	1.0	9	2	5	2.5
10	6	16	2.7	10	4	8	2.0	10	2	3	1.5	10	1	2	2.0
11	8	14	1.8	11	7	11	1.6	11	0	0	0.0	11	0	0	0.0
12	7	15	2.1	12	3	5	1.7	12	1	1	1.0	12	0	0	0.0
13	9	13	1.4	13	3	5	1.7	13	0	0	0.0	13	0	0	0.0
14	11	21	1.9	14	2	4	2.0	14	0	0	0.0	14	0	0	0.0
15	6	10	1.7	15	4	6	1.5	15	0	0	0.0	15	0	0	0.0
16	11	21	1.9	16	4	15	3.8	16	0	0	0.0	16	0	0	0.0
17	6	12	2.0	17	2	3	1.5	17	1	1	1.0	17	0	0	0.0
18	4	7	1.8	18	6	12	2.0	18	0	0	0.0	18	0	0	0.0
19	2	5	2.5	19	1	5	5.0	19	0	0	0.0	19	0	0	0.0
20	6	13	2.2	20	1	1	1.0	20	0	0	0.0	20	0	0	0.0

日本旅行全体の宿泊日数に応じて、別府市に宿泊した人数と平均宿泊日数を国・地域別にまとめた。

旅程が21日以上の場合、イギリス、オーストラリア、タイは、旅程数に応じた平均宿泊日数の増加は見られなかった。

香港は、21以上の宿泊数を伴う旅行者は確認されなかった。

▼別府市宿泊者の平均宿泊日数

イギリス				オーストラリア				タイ				香港			
全宿泊日数	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数	全宿泊日数	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数	全宿泊日数	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数	全宿泊日数	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数
21	9	16	1.8	21	0	0	0.0	21	0	0	0.0	21	0	0	0.0
22	3	5	1.7	22	0	0	0.0	22	0	0	0.0	22	0	0	0.0
23	2	3	1.5	23	1	2	2.0	23	0	0	0.0	23	0	0	0.0
24	3	8	2.7	24	1	1	1.0	24	0	0	0.0	24	0	0	0.0
25	3	4	1.3	25	2	3	1.5	25	0	0	0.0	25	0	0	0.0
26	1	7	7.0	26	0	0	0.0	26	0	0	0.0	26	0	0	0.0
27	3	9	3.0	27	0	0	0.0	27	0	0	0.0	27	0	0	0.0
28	1	2	2.0	28	1	3	3.0	28	0	0	0.0	28	0	0	0.0
29	0	0	0.0	29	1	1	1.0	29	0	0	0.0	29	0	0	0.0
30	1	2	2.0	30	0	0	0.0	30	1	7	7.0	30	0	0	0.0
31	0	0	0.0	31	0	0	0.0	31	0	0	0.0	31	0	0	0.0
32	0	0	0.0	32	0	0	0.0	32	0	0	0.0	32	0	0	0.0
33	0	0	0.0	33	0	0	0.0	33	0	0	0.0	33	0	0	0.0
34	0	0	0.0	34	0	0	0.0	34	1	34	34.0	34	0	0	0.0
35	0	0	0.0	35	0	0	0.0	35	0	0	0.0	35	0	0	0.0
36	0	0	0.0	36	0	0	0.0	36	0	0	0.0	36	0	0	0.0
37	0	0	0.0	37	0	0	0.0	37	0	0	0.0	37	0	0	0.0
38	0	0	0.0	38	0	0	0.0	38	0	0	0.0	38	0	0	0.0
39	1	1	1.0	39	0	0	0.0	39	0	0	0.0	39	0	0	0.0
40	1	1	1.0	40	0	0	0.0	40	0	0	0.0	40	0	0	0.0
41	0	0	0.0	41	0	0	0.0	41	1	14	14.0	41	0	0	0.0
42	0	0	0.0	42	0	0	0.0	42	0	0	0.0	42	0	0	0.0
43	1	2	2.0	43	0	0	0.0	43	0	0	0.0	43	0	0	0.0
44	2	9	4.5	44	0	0	0.0	44	0	0	0.0	44	0	0	0.0
45	0	0	0.0	45	0	0	0.0	45	0	0	0.0	45	0	0	0.0

日本旅行の初日に、別府市で宿泊した旅行者は12.2%と約1割程度であった。また、別府市に宿泊する前日の宿泊先として、大分県内の他市町村では、由布市に5.4%が宿泊していた。九州地方他市町村では、福岡県博多区に13.0%、本州では広島市中区に19.7%が宿泊していた。また、別府市に宿泊する直前に滞在していた市町村として、大分市が51.9%と最多であった。次いで、福岡県博多区に12.3%、広島市中区に11.1%が滞在していた。

別府市に宿泊する前日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
－	前日宿泊日数	－	239	100.0%
1	広島県	広島市中区	47	19.7%
2	福岡県	福岡市博多区	31	13.0%
3	熊本県	熊本市中央区	16	6.7%
3	福岡県	福岡市中央区	16	6.7%
5	大分県	由布市	13	5.4%
6	大分県	大分市	10	4.2%
7	福岡県	北九州市小倉北区	8	3.3%
7	京都府	京都市中京区	8	3.3%
9	長崎県	長崎市	7	2.9%
10	大阪府	大阪市北区	6	2.5%
10	東京都	新宿区	6	2.5%
12	大阪府	大阪市中央区	5	2.1%
12	京都府	京都市下京区	5	2.1%
12	京都府	京都市東山区	5	2.1%
12	広島県	廿日市市	5	2.1%
12	鹿児島県	鹿児島市	5	2.1%
17	宮崎県	宮崎市	4	1.7%
17	大阪府	大阪市西区	4	1.7%
－	その他	その他	41	27.2%

別府市に宿泊する直前の滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
－	直前滞前者数	－	316	100.0%
1	大分県	大分市	164	51.9%
2	福岡県	福岡市博多区	39	12.3%
3	広島県	広島市中区	35	11.1%
4	大分県	由布市	27	8.5%
5	福岡県	北九州市小倉北区	23	7.3%
6	熊本県	熊本市中央区	10	3.2%
6	京都府	京都市下京区	10	3.2%
8	鹿児島県	鹿児島市	8	2.5%
9	広島県	広島市南区	7	2.2%
9	熊本県	阿蘇市	7	2.2%
9	大分県	速見郡日出町	7	2.2%
12	長崎県	長崎市	6	1.9%
12	大分県	宇佐市	6	1.9%
14	大阪府	大阪市中央区	4	1.3%
14	大分県	玖珠郡九重町	4	1.3%
14	大阪府	大阪市北区	4	1.3%
14	千葉県	成田市	4	1.3%
14	広島県	廿日市市	4	1.3%
14	東京都	中央区	4	1.3%
14	福岡県	福岡市中央区	4	1.3%
－	その他	その他	63	19.9%

別府市に宿泊

(509人)

	前日宿泊がない場合	人数	割合
－	初日宿泊	62	12.2%

別府市に宿泊した翌日の滞在先として、大分市が33.9%で最多であった。

次いで、福岡市博多区に14.5%、北九州市小倉北区に10.0%が滞在していた。また、別府市を日本旅行の最終宿泊地として利用した割合は15.1%であった。別府市に宿泊した翌日の宿泊地として、16.1%が福岡市博多区を利用していた。また別府市宿泊後、3.5%が由布市に宿泊していた。

別府市に宿泊

(509人)

別府市に宿泊した翌日はじめの滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	翌日滞在者数	—	351	100.0%
1	大分県	大分市	119	33.9%
2	福岡県	福岡市博多区	51	14.5%
3	福岡県	北九州市小倉北区	35	10.0%
4	広島県	広島市中区	28	8.0%
5	大分県	由布市	27	7.7%
6	大分県	国東市	17	4.8%
7	熊本県	熊本市中央区	15	4.3%
8	熊本県	阿蘇市	9	2.6%
8	福岡県	福岡市中央区	9	2.6%
10	京都府	京都市下京区	8	2.3%
10	大分県	宇佐市	8	2.3%
12	大阪府	大阪市中央区	6	1.7%
12	鹿児島県	鹿児島市	6	1.7%
12	兵庫県	神戸市中央区	6	1.7%
15	長崎県	長崎市	5	1.4%
15	広島県	廿日市市	5	1.4%
15	大分県	速見郡日出町	5	1.4%
15	宮崎県	宮崎市	5	1.4%
15	東京都	新宿区	5	1.4%
15	東京都	中央区	5	1.4%
15	京都府	京都市中京区	5	1.4%
—	その他	その他	99	28.2%

別府市に宿泊した翌日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	前日宿泊日数	—	255	100.0%
1	福岡県	福岡市博多区	41	16.1%
2	広島県	広島市中区	26	10.2%
3	熊本県	熊本市中央区	21	8.2%
4	福岡県	福岡市中央区	14	5.5%
5	東京都	港区	11	4.3%
6	大分県	由布市	9	3.5%
6	東京都	新宿区	9	3.5%
8	大阪府	大阪市中央区	8	3.1%
8	京都府	京都市中京区	8	3.1%
10	大分県	大分市	7	2.7%
10	東京都	中央区	7	2.7%
12	長崎県	長崎市	6	2.4%
12	京都府	京都市下京区	6	2.4%
14	東京都	渋谷区	4	1.6%
14	宮崎県	宮崎市	4	1.6%
14	熊本県	阿蘇市	4	1.6%
14	東京都	台東区	4	1.6%
14	福岡県	北九州市小倉北区	4	1.6%
14	鹿児島県	鹿児島市	4	1.6%
14	熊本県	阿蘇郡南小国町	4	1.6%
—	その他	その他	78	30.6%
翌日宿泊がない場合				
—	最終日宿泊		77	15.1%

別府市に宿泊した欧米豪の前日の宿泊先は、広島市中区25.8%と1/4を占め最多であり、本州から移動してきたことが伺えた。次いで、熊本市中央区、福岡市博多区に6.0%が宿泊していた。九州地方以外に、大阪府、京都府、東京都など関西や関東地方の市町村での宿泊も確認された。また、別府市に宿泊する直前の滞在先として、大分市が62.8%と最多であった。ラグビーワールドカップの試合会場から、別府市内までのシャトルバスが運行しており、アクセスが良好であった影響の可能性が考えられた。

別府市に宿泊する前日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	前日宿泊日数	—	151	100.0%
1	広島県	広島市中区	39	25.8%
2	熊本県	熊本市中央区	9	6.0%
2	福岡県	福岡市博多区	9	6.0%
4	大分県	大分市	8	5.3%
5	福岡県	福岡市中央区	7	4.6%
6	大阪府	大阪市北区	5	3.3%
6	東京都	新宿区	5	3.3%
6	福岡県	北九州市小倉北区	5	3.3%
6	広島県	廿日市市	5	3.3%
6	京都府	京都市東山区	5	3.3%
6	京都府	京都市中京区	5	3.3%
12	大分県	由布市	4	2.6%
12	鹿児島県	鹿児島市	4	2.6%
12	京都府	京都市下京区	4	2.6%
15	大阪府	大阪市中央区	3	2.0%
15	東京都	大田区	3	2.0%
15	福岡県	福岡市早良区	3	2.0%
15	広島県	広島市南区	3	2.0%
15	大阪府	大阪市西区	3	2.0%
—	その他	その他	41	27.2%

別府市に宿泊する直前の滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	直前滞前者数	—	199	100.0%
1	大分県	大分市	125	62.8%
2	広島県	広島市中区	30	15.1%
3	福岡県	北九州市小倉北区	16	8.0%
4	福岡県	福岡市博多区	13	6.5%
5	大分県	由布市	9	4.5%
6	京都府	京都市下京区	8	4.0%
7	鹿児島県	鹿児島市	7	3.5%
8	広島県	広島市南区	5	2.5%
8	熊本県	熊本市中央区	5	2.5%
10	広島県	廿日市市	4	2.0%
10	大阪府	大阪市中央区	4	2.0%
12	大阪府	大阪市北区	3	1.5%
12	兵庫県	神戸市中央区	3	1.5%
12	福岡県	行橋市	3	1.5%
12	熊本県	阿蘇市	3	1.5%
12	東京都	中央区	3	1.5%
—	その他	その他	46	23.1%

別府市に宿泊

(324人)

前日宿泊がない場合 人数 割合

—	初日宿泊	34	10.5%
---	------	----	-------

別府市に宿泊した欧米豪の翌日の滞在先は、大分市が39.9%と最多であった。次いで、広島市中区に11.2%が滞在していた。大分県内では国東市に6.4%、由布市に4.3%が滞在していた。また、別府市を日本旅行の最終宿泊地として利用した割合は15.1%と最多であった。別府市に宿泊した翌日の宿泊地として、13.9%が広島市中区を利用したほか、関西地方（大阪市内、京都市内）や関東地方（東京都内）にも宿泊していた。別府市宿泊後に、出国するために関西および関東方面へ戻る旅行者であることがP30の出国空港との関係から考えられた。

別府市に宿泊

(324人)

別府市に宿泊した翌日はじめの滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	翌日滞在者数	—	233	100.0%
1	大分県	大分市	93	39.9%
2	広島県	広島市中区	26	11.2%
3	福岡県	北九州市小倉北区	24	10.3%
4	福岡県	福岡市博多区	21	9.0%
5	大分県	国東市	15	6.4%
6	大分県	由布市	10	4.3%
7	熊本県	熊本市中央区	9	3.9%
8	京都府	京都市下京区	8	3.4%
9	鹿児島県	鹿児島市	6	2.6%
10	大阪府	大阪市中央区	5	2.1%
10	東京都	新宿区	5	2.1%
10	宮崎県	宮崎市	5	2.1%
10	広島県	廿日市市	5	2.1%
10	熊本県	阿蘇市	5	2.1%
10	兵庫県	神戸市中央区	5	2.1%
16	大阪府	大阪市西区	4	1.7%
16	京都府	京都市中京区	4	1.7%
16	東京都	中央区	4	1.7%
16	福岡県	行橋市	4	1.7%
—	その他	その他	68	29.2%

別府市に宿泊した翌日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	前日宿泊日数	—	165	100.0%
1	広島県	広島市中区	23	13.9%
2	福岡県	福岡市博多区	13	7.9%
3	熊本県	熊本市中央区	11	6.7%
4	東京都	港区	10	6.1%
5	大分県	大分市	7	4.2%
5	大阪府	大阪市中央区	7	4.2%
5	東京都	新宿区	7	4.2%
8	京都府	京都市下京区	6	3.6%
9	京都府	京都市中京区	5	3.0%
10	長崎県	長崎市	4	2.4%
10	宮崎県	宮崎市	4	2.4%
10	東京都	中央区	4	2.4%
10	鹿児島県	鹿児島市	4	2.4%
10	東京都	台東区	4	2.4%
10	東京都	渋谷区	4	2.4%
10	福岡県	福岡市中央区	4	2.4%
—	その他	その他	65	39.4%

翌日宿泊がない場合 人数 割合

—	最終日宿泊	49	15.1%
---	-------	----	-------

日本旅行の初日に別府市で宿泊したアジア旅行者は、20.0%と約1/5を占めた。別府市に宿泊したアジアの前日の宿泊先は、福岡市博多区が35.2%と最多であった。次いで、福岡市中央区に16.7%、由布市に14.8%が宿泊していた。別府市に宿泊する直前の滞在先として、福岡市博多区が29.6%と最多であり、次いで由布市が25.4%、大分市が21.1%、宇佐市が8.5%であった。由布市に宿泊、もしくは滞在後、別府市に宿泊する周遊をしていることが考えられた。

別府市に宿泊する前日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
－	前日宿泊日数	－	54	100.0%
1	福岡県	福岡市博多区	19	35.2%
2	福岡県	福岡市中央区	9	16.7%
3	大分県	由布市	8	14.8%
4	熊本県	熊本市中央区	6	11.1%
5	大分県	大分市	2	3.7%
5	福岡県	北九州市小倉北区	2	3.7%
7	宮崎県	宮崎市	1	1.9%
7	鹿児島県	鹿児島市	1	1.9%
7	福岡県	北九州市門司区	1	1.9%
7	東京都	新宿区	1	1.9%
7	東京都	葛飾区	1	1.9%
7	長崎県	長崎市	1	1.9%
7	佐賀県	鳥栖市	1	1.9%
7	山口県	下関市	1	1.9%
7	大阪府	大阪市中央区	1	1.9%
7	広島県	広島市中区	1	1.9%

別府市に宿泊する直前の滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
－	直前滞在者数	－	71	100.0%
1	福岡県	福岡市博多区	21	29.6%
2	大分県	由布市	18	25.4%
3	大分県	大分市	15	21.1%
4	大分県	宇佐市	6	8.5%
5	熊本県	阿蘇市	4	5.6%
5	熊本県	熊本市中央区	4	5.6%
5	福岡県	北九州市小倉北区	4	5.6%
8	大分県	速見郡日出町	3	4.2%
8	福岡県	福岡市中央区	3	4.2%
8	大分県	玖珠郡九重町	3	4.2%
11	福岡県	北九州市門司区	2	2.8%
12	京都府	京田辺市	1	1.4%
12	佐賀県	鳥栖市	1	1.4%
12	鹿児島県	鹿児島市	1	1.4%
－	その他	その他	5	7.0%

別府市に宿泊

(115人)

	前日宿泊がない場合	人数	割合
－	初日宿泊	23	20.0%

別府市に宿泊したアジアの翌日の滞在先は、福岡市博多区が27.0%と最多であった。大分県内では大分市に21.6%、大分市に20.3%が滞在した他、宇佐市、玖珠郡九重町、速見郡日出町にも滞在していた。また、別府市に宿泊した翌日の宿泊地として40.0%が福岡市博多区に宿泊していた。別府市を最終宿泊地としたアジアは21.7%と約1/5であった。

別府市に宿泊

(115人)

別府市に宿泊した翌日はじめの滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
－	翌日滞在者数	－	74	100.0%
1	福岡県	福岡市博多区	20	27.0%
2	大分県	由布市	16	21.6%
3	大分県	大分市	15	20.3%
4	大分県	宇佐市	7	9.5%
5	福岡県	福岡市中央区	5	6.8%
6	熊本県	熊本市中央区	4	5.4%
6	福岡県	北九州市小倉北区	4	5.4%
6	熊本県	阿蘇市	4	5.4%
9	宮崎県	西臼杵郡高千穂町	2	2.7%
9	長崎県	長崎市	2	2.7%
9	大分県	玖珠郡九重町	2	2.7%
9	大分県	速見郡日出町	2	2.7%
－	その他	その他	11	14.9%

別府市に宿泊した翌日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
－	前日宿泊日数	－	55	100.0%
1	福岡県	福岡市博多区	22	40.0%
2	熊本県	熊本市中央区	8	14.5%
3	大分県	由布市	6	10.9%
4	福岡県	福岡市中央区	5	9.1%
5	福岡県	北九州市小倉北区	2	3.6%
5	長崎県	長崎市	2	3.6%
5	熊本県	阿蘇市	2	3.6%
5	熊本県	阿蘇郡南小国町	2	3.6%
9	東京都	葛飾区	1	1.8%
9	福岡県	福岡市早良区	1	1.8%
9	宮崎県	西臼杵郡高千穂町	1	1.8%
9	大阪府	大阪市北区	1	1.8%
9	大分県	豊後大野市	1	1.8%
9	佐賀県	佐賀市	1	1.8%
9	東京都	港区	1	1.8%
9	熊本県	菊池郡菊陽町	1	1.8%
9	福岡県	久留米市	1	1.8%
9	熊本県	菊池郡大津町	1	1.8%

	翌日宿泊がない場合	人数	割合
－	最終日宿泊	25	21.7%

別府市に宿泊したイギリスの前日の宿泊先は、広島市中区が35.6%と最多であった。次いで、大分市に10.2%が宿泊していた。別府市を日本旅行の最初の宿泊地とした旅行者は10.3%と約1割程度であった。九州地方内の市町村以外に、大阪府、京都府、兵庫県などの市町村に宿泊した旅行者もいた。また、別府市に宿泊する直前に、ラグビーワールドカップの試合会場が所在した大分市に滞在した旅行者は、78.2%と最多であった。次いで、広島市中区に14.1%が直前滞在中にいた他、関西地方（京都市内、大阪市内）や、成田市などにも滞在中にいた。

別府市に宿泊する前日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
－	前日宿泊日数	－	59	100.0%
1	広島県	広島市中区	21	35.6%
2	大分県	大分市	6	10.2%
3	広島県	廿日市市	3	5.1%
3	大阪府	大阪市西区	3	5.1%
5	兵庫県	神戸市中央区	2	3.4%
5	大分県	由布市	2	3.4%
5	福岡県	福岡市早良区	2	3.4%
5	福岡県	福岡市博多区	2	3.4%
5	京都府	京都市東山区	2	3.4%
5	京都府	京都市中京区	2	3.4%
5	鹿児島県	鹿児島市	2	3.4%
5	熊本県	熊本市中央区	2	3.4%
5	福岡県	北九州市小倉北区	2	3.4%
5	大阪府	大阪市北区	2	3.4%
－	その他	その他	18	30.5%

別府市に宿泊する直前の滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
－	直前滞在中者数	－	78	100.0%
1	大分県	大分市	61	78.2%
2	広島県	広島市中区	11	14.1%
3	福岡県	北九州市小倉北区	8	10.3%
4	京都府	京都市下京区	5	6.4%
5	広島県	広島市南区	3	3.8%
5	福岡県	福岡市博多区	3	3.8%
7	兵庫県	神戸市中央区	2	2.6%
7	福岡県	行橋市	2	2.6%
7	千葉県	成田市	2	2.6%
7	大分県	由布市	2	2.6%
7	大阪府	大阪市北区	2	2.6%
7	広島県	廿日市市	2	2.6%
7	鹿児島県	鹿児島市	2	2.6%
7	大阪府	豊中市	2	2.6%
－	その他	その他	19	24.4%

別府市に宿泊

(136人)

前日宿泊がない場合 人数 割合

－	初日宿泊	14	10.3%
---	------	----	-------

別府市に宿泊したイギリスの翌日滞在先は、大分市が49.5%と約半数を占めて最多であった。次いで北九州市小倉北区に13.2%、広島市中区に9.9%が滞在していた。また、別府市を最終宿泊地とした場合は16.2%で最多であった。別府市に宿泊した翌日の宿泊地として10.9%が東京都港区に、次いで9.4%が広島市中区に宿泊しており、別府市宿泊後に本州へ移動したことが伺えた。

別府市に宿泊

(136人)

別府市に宿泊した翌日はじめの滞在地				
順位	都道府県	市町村	人数	割合
－	翌日滞在先者数	－	91	100.0%
1	大分県	大分市	45	49.5%
2	福岡県	北九州市小倉北区	12	13.2%
3	広島県	広島市中区	9	9.9%
4	福岡県	福岡市博多区	7	7.7%
4	大分県	国東市	7	7.7%
6	熊本県	熊本市中央区	5	5.5%
7	東京都	新宿区	4	4.4%
7	京都府	京都市下京区	4	4.4%
9	東京都	港区	3	3.3%
9	福岡県	行橋市	3	3.3%
11	東京都	渋谷区	2	2.2%
11	熊本県	阿蘇市	2	2.2%
11	大阪府	大阪市浪速区	2	2.2%
11	福岡県	福岡市東区	2	2.2%
11	京都府	京都市中京区	2	2.2%
11	東京都	中央区	2	2.2%
11	広島県	廿日市市	2	2.2%
11	福岡県	福岡市中央区	2	2.2%
11	大分県	由布市	2	2.2%
－	その他	その他	18	19.8%

別府市に宿泊した翌日の宿泊地				
順位	都道府県	市町村	人数	割合
－	前日宿泊日数	－	64	100.0%
1	東京都	港区	7	10.9%
2	広島県	広島市中区	6	9.4%
3	熊本県	熊本市中央区	5	7.8%
3	福岡県	福岡市博多区	5	7.8%
5	大分県	大分市	4	6.3%
5	東京都	新宿区	4	6.3%
7	東京都	中央区	3	4.7%
7	東京都	渋谷区	3	4.7%
7	大阪府	大阪市中央区	3	4.7%
7	福岡県	福岡市中央区	3	4.7%
11	東京都	台東区	2	3.1%
11	大阪府	大阪市浪速区	2	3.1%
11	広島県	廿日市市	2	3.1%
11	静岡県	伊豆市	2	3.1%
11	京都府	京都市中京区	2	3.1%
－	その他	その他	19	29.7%

	翌日宿泊がない場合	人数	割合
－	最終日宿泊	22	16.2%

別府市を日本旅行の最初の宿泊地としたオーストラリア旅行者が14.8%確認された。別府市に宿泊したオーストラリアの前日の宿泊先は、広島市中区が20.0%と1/5を占めて最多であった。また、別府市に宿泊する直前には、ラグビーワールドカップの試合会場が所在する大分市に85.0%が滞在していた。次いで、広島市中区に15.0%、福岡市博多区に7.5%、東京都中央区、北九州市小倉北区、由布市に5.0%が滞在していた。

別府市に宿泊する前日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
－	前日宿泊日数	－	30	100.0%
1	広島県	広島市中区	6	20.0%
2	東京都	新宿区	3	10.0%
3	広島県	広島市南区	2	6.7%
3	福岡県	北九州市小倉北区	2	6.7%
3	福岡県	福岡市博多区	2	6.7%
3	京都府	京都市中京区	2	6.7%
3	福岡県	福岡市中央区	2	6.7%
8	福岡県	行橋市	1	3.3%
8	広島県	廿日市市	1	3.3%
8	福岡県	福岡市早良区	1	3.3%
8	大分県	大分市	1	3.3%
8	東京都	品川区	1	3.3%
8	愛媛県	松山市	1	3.3%
8	岡山県	都窪郡早島町	1	3.3%
8	大阪府	大阪市中央区	1	3.3%
8	京都府	京都市下京区	1	3.3%
8	大分県	由布市	1	3.3%
8	大阪府	大阪市浪速区	1	3.3%
8	大阪府	大阪市北区	1	3.3%

別府市に宿泊する直前の滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
－	直前滞在外者数	－	40	100.0%
1	大分県	大分市	34	85.0%
2	広島県	広島市中区	6	15.0%
3	福岡県	福岡市博多区	3	7.5%
4	東京都	中央区	2	5.0%
4	福岡県	北九州市小倉北区	2	5.0%
4	大分県	由布市	2	5.0%
7	東京都	新宿区	1	2.5%
7	広島県	広島市南区	1	2.5%
7	大分県	豊後高田市	1	2.5%
7	愛媛県	松山市	1	2.5%
7	大阪府	大阪市中央区	1	2.5%
7	京都府	京都市下京区	1	2.5%
7	福岡県	行橋市	1	2.5%
7	大分県	速見郡日出町	1	2.5%
7	広島県	廿日市市	1	2.5%
7	京都府	京都市中京区	1	2.5%
7	兵庫県	神戸市中央区	1	2.5%
7	岡山県	都窪郡早島町	1	2.5%

別府市に宿泊

(61人)

	前日宿泊がない場合	人数	割合
－	初日宿泊	9	14.8%

別府市に宿泊したオーストラリアの翌日滞在先は、大分市が61.0%と最多であった。次いで北九州市小倉北区に17.1%、国東市に14.6%が滞在していた。また、別府市を最終宿泊地としたオーストラリアは24.6%と約1/4を占め最多であった。別府市に宿泊した翌日の宿泊地として、12.9%が広島市中区、9.7%が京都市下京区に宿泊していた。別府市に宿泊後、本州へ移動したことが伺えた。

別府市に宿泊

(61人)

別府市に宿泊した翌日はじめの滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
－	翌日滞在先者数	－	41	100.0%
1	大分県	大分市	25	61.0%
2	福岡県	北九州市小倉北区	7	17.1%
3	大分県	国東市	6	14.6%
4	広島県	広島市中区	4	9.8%
5	大分県	由布市	2	4.9%
5	福岡県	福岡市博多区	2	4.9%
5	岡山県	岡山市北区	2	4.9%
5	京都府	京都市下京区	2	4.9%
9	宮崎県	宮崎市	1	2.4%
9	京都府	京都市中京区	1	2.4%
9	大阪府	大阪市西区	1	2.4%
9	愛知県	名古屋市中区	1	2.4%
9	大分県	速見郡日出町	1	2.4%
9	愛知県	名古屋市中村区	1	2.4%
9	熊本県	阿蘇市	1	2.4%
9	福岡県	北九州市小倉南区	1	2.4%
9	兵庫県	神戸市中央区	1	2.4%
9	大分県	豊後高田市	1	2.4%
9	広島県	広島市東区	1	2.4%
9	鹿児島県	鹿児島市	1	2.4%
－	その他	その他	6	21.9%

別府市に宿泊した翌日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
－	前日宿泊日数	－	31	100.0%
1	広島県	広島市中区	4	12.9%
2	京都府	京都市下京区	3	9.7%
3	東京都	港区	2	6.5%
3	京都府	京都市中京区	2	6.5%
3	岡山県	岡山市北区	2	6.5%
6	鹿児島県	鹿児島市	1	3.2%
6	大阪府	大阪市中央区	1	3.2%
6	東京都	品川区	1	3.2%
6	愛知県	名古屋市中村区	1	3.2%
6	静岡県	磐田市	1	3.2%
6	大阪府	大阪市西区	1	3.2%
6	東京都	中央区	1	3.2%
6	長崎県	長崎市	1	3.2%
6	東京都	新宿区	1	3.2%
6	福岡県	福岡市中央区	1	3.2%
6	広島県	広島市東区	1	3.2%
－	その他	その他	10	32.2%

翌日宿泊がない場合

	人数	割合
－ 最終日宿泊	15	24.6%

別府市を日本旅行の最初の宿泊地としたタイ旅行者が24.1%確認された。別府市に宿泊したタイの前日の宿泊先は、福岡市博多区が30.8%、熊本市中央区が23.1%、大分市と由布市が15.4%であった。別府市に宿泊する直前の滞在先として、福岡市博多区が35.0%で最多であった。また、大分県内では大分市、由布市、宇佐市などに滞在していた。

別府市に宿泊する前日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
－	前日宿泊日数	－	13	100.0%
1	福岡県	福岡市博多区	4	30.8%
2	熊本県	熊本市中央区	3	23.1%
3	大分県	大分市	2	15.4%
3	大分県	由布市	2	15.4%
5	大阪府	大阪市中心区	1	7.7%
5	福岡県	北九州市小倉北区	1	7.7%

	前日宿泊がない場合	人数	割合
－	初日宿泊	7	24.1%

別府市に宿泊する直前の滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
－	直前滞在外者数	－	20	100.0%
1	福岡県	福岡市博多区	7	35.0%
2	大分県	大分市	5	25.0%
3	大分県	由布市	4	20.0%
4	熊本県	阿蘇市	3	15.0%
5	福岡県	北九州市小倉北区	2	10.0%
6	大分県	宇佐市	1	5.0%
6	熊本県	阿蘇郡南小国町	1	5.0%
6	熊本県	熊本市中央区	1	5.0%

別府市に宿泊

(29人)

別府市に宿泊したタイの翌日滞在先は、福岡市博多区が30.0%と最多であった。大分県内の市町村では、大分市、豊後大野市、由布市に滞在していた。また、別府市を日本旅行の最終宿泊地とした旅行者は10.1%と1割程度であった。別府市に宿泊した翌日の宿泊地として44.4%が福岡市博多区に、大分県内の市町村では、由布市や豊後大野市に宿泊していた。

別府市に宿泊

(29人)

別府市に宿泊した翌日はじめの滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
－	翌日滞在先者数	－	20	100.0%
1	福岡県	福岡市博多区	6	30.0%
2	大分県	大分市	4	20.0%
3	熊本県	熊本市中央区	3	15.0%
3	熊本県	阿蘇市	3	15.0%
5	福岡県	福岡市中央区	2	10.0%
6	大分県	豊後大野市	1	5.0%
6	福岡県	粕屋郡篠栗町	1	5.0%
6	大分県	由布市	1	5.0%
6	福岡県	北九州市小倉北区	1	5.0%
6	福岡県	久留米市	1	5.0%
6	長崎県	長崎市	1	5.0%

別府市に宿泊した翌日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
－	前日宿泊日数	－	18	100.0%
1	福岡県	福岡市博多区	8	44.4%
2	熊本県	熊本市中央区	3	16.7%
3	熊本県	阿蘇市	1	5.6%
3	福岡県	久留米市	1	5.6%
3	福岡県	北九州市小倉北区	1	5.6%
3	大分県	由布市	1	5.6%
3	大分県	豊後大野市	1	5.6%
3	福岡県	福岡市中央区	1	5.6%
3	福岡県	福岡市早良区	1	5.6%
3	大阪府	大阪市北区	1	5.6%

	翌日宿泊がない場合	人数	割合
－	最終日宿泊	3	10.3%

別府市に宿泊した香港の前日の宿泊先は、福岡市博多区が38.5%と最多であった。別府市を日本旅行の最初の宿泊地とした旅行者は、5.3%確認された。別府市に宿泊する直前の滞在先として、由布市が28.6%で最多であった。また、大分県内では大分市、宇佐市、速見郡日出町、玖珠郡九重町などに滞在していた。

別府市に宿泊する前日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
－	前日宿泊日数	－	13	100.0%
1	福岡県	福岡市博多区	5	38.5%
2	福岡県	福岡市中央区	4	30.8%
3	鹿児島県	鹿児島市	1	7.7%
3	山口県	下関市	1	7.7%
3	福岡県	北九州市小倉北区	1	7.7%
3	大分県	由布市	1	7.7%

	前日宿泊がない場合	人数	割合
－	初日宿泊	1	5.3%

別府市に宿泊する直前の滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
－	直前滞在外者数	－	14	100.0%
1	大分県	由布市	4	28.6%
2	福岡県	福岡市博多区	3	21.4%
2	大分県	大分市	3	21.4%
4	大分県	宇佐市	2	14.3%
4	大分県	速見郡日出町	2	14.3%
6	福岡県	福岡市中央区	1	7.1%
6	大分県	玖珠郡九重町	1	7.1%
6	福岡県	北九州市小倉北区	1	7.1%
6	鹿児島県	鹿児島市	1	7.1%

別府市に宿泊

(19人)

別府市に宿泊した香港の翌日滞在先は、由布市が58.3%と最多であった。大分県内の市町村では、大分市、玖珠郡玖珠町、津久見市、宇佐市、臼杵市に滞在していた。また、別府市を日本旅行の最終宿泊地とした旅行者は15.8%であった。別府市に宿泊した翌日の宿泊地として、由布市に、福岡市博多区、菊池郡菊陽町、菊池郡大津町、阿蘇郡南小国町での宿泊が見られた。

別府市に宿泊

(19人)

別府市に宿泊した翌日はじめの滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
－	翌日滞在先者数	－	12	100.0%
1	大分県	由布市	7	58.3%
2	大分県	大分市	3	25.0%
3	福岡県	福岡市博多区	2	16.7%
4	大分県	玖珠郡九重町	1	8.3%
4	大分県	津久見市	1	8.3%
4	大分県	宇佐市	1	8.3%
4	大分県	臼杵市	1	8.3%

別府市に宿泊した翌日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
－	前日宿泊日数	－	8	100.0%
1	大分県	由布市	3	37.5%
2	福岡県	福岡市博多区	2	25.0%
3	熊本県	菊池郡菊陽町	1	12.5%
3	熊本県	菊池郡大津町	1	12.5%
3	熊本県	阿蘇郡南小国町	1	12.5%

翌日宿泊がない場合

	人数	割合
－ 最終日宿泊	3	15.8%

由布市宿泊者の国・地域別構成は、イギリスが22.0%と全体の約1/5を占めていた。

欧米豪は、イギリスが最多であり、上位10位以内にオーストラリア、カナダ、フランスが含まれた。

アジアは、香港が12.4%と最多であり、上位10位以内にタイ、台湾、中国、マレーシア、シンガポールが含まれた。

▼由布市宿泊者の国・地域別内訳

順位	国籍	滞在者数	割合
1	イギリス	39	22.0%
2	香港	22	12.4%
3	タイ	17	9.6%
4	オーストラリア	16	9.0%
5	台湾	13	7.3%
6	中国	11	6.2%
7	マレーシア	8	4.5%
8	カナダ	7	4.0%
8	フランス	7	4.0%
10	シンガポール	6	3.4%
11	韓国	5	2.8%
12	ドイツ	3	1.7%
12	アメリカ	3	1.7%
14	スペイン	2	1.1%
14	インドネシア	2	1.1%
16	ベトナム	1	0.6%
16	ロシア	1	0.6%
17	その他	14	7.9%
	合計	177	100.0%

由布市宿泊者の全体の傾向として、宿泊日数が1日のみの場合が71.8%と最も高く、次いで2~5日の宿泊が28.2%であった。大分県内に宿泊した欧米豪の38.5%は、2~5日由布市に宿泊しており、アジアよりも20.9ポイント高かった。一方アジアは、由布市に1日宿泊した旅行者が82.4%と最も多く、欧米豪より20.9ポイント高かった。

▼由布市宿泊者の宿泊日数

宿泊日数	欧米豪		アジア		全数	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1日	48	61.5%	70	82.4%	127	71.8%
2~5日	30	38.5%	15	17.6%	50	28.2%
6~10日	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
11日以上	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
総数	78	100.0%	85	100.0%	177	100.0%

5. 前後宿泊分析 | 由布市宿泊者の宿泊日数（国・地域別）

大分県内に宿泊したイギリスの46.2%は由布市に2~5日宿泊しており、タイよりも16.8ポイント、香港より32.6ポイント高かった。

オーストラリアは31.3%が由布市に2~5日宿泊しており、タイよりも1.9ポイント、香港より17.7ポイント高かった。

タイの70.6%が、由布市に宿泊した日数が1日であり、由布市での宿泊の大半は1泊であることが伺えた。

香港の86.4%が、由布市に宿泊した日数が1日であり、由布市での宿泊の大半は1泊であることが伺えた。

▼由布市宿泊者の宿泊日数

宿泊日数	イギリス		オーストラリア		タイ		香港	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1日	21	53.8%	11	68.8%	12	70.6%	19	86.4%
2~5日	18	46.2%	5	31.3%	5	29.4%	3	13.6%
6~10日	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
11日以上	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
総数	39	100.0%	16	100.0%	17	100.0%	22	100.0%

日本旅行全体の宿泊日数に応じて、由布市に宿泊した人数と平均宿泊日数をまとめた。

欧米豪は、全宿泊日数が6日以上場合に、由布市で2日以上宿泊が確認できた。

アジアは、全宿泊日数の増加に応じて平均宿泊日数が増加する傾向は見られず、平均宿泊日数は1日～2日であった。

▼由布市宿泊者の平均宿泊日数

		欧米豪		アジア				全数			
全宿泊日数	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数	全宿泊日数	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数	全宿泊日数	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数
1	1	1	1.0	1	2	2	1.0	1	4	4	1.0
2	1	1	1.0	2	2	3	1.5	2	3	4	1.3
3	1	3	3.0	3	9	9	1.0	3	10	12	1.2
4	2	2	1.0	4	11	14	1.3	4	13	16	1.2
5	2	2	1.0	5	21	25	1.2	5	23	27	1.2
6	3	6	2.0	6	12	12	1.0	6	15	18	1.2
7	6	9	1.5	7	8	11	1.4	7	16	22	1.4
8	2	2	1.0	8	1	1	1.0	8	3	3	1.0
9	5	10	2.0	9	8	8	1.0	9	14	19	1.4
10	2	5	2.5	10	3	3	1.0	10	6	9	1.5
11	4	6	1.5	11	2	3	1.5	11	8	15	1.9
12	9	13	1.4	12	2	3	1.5	12	11	16	1.5
13	4	4	1.0	13	0	0	0.0	13	4	4	1.0
14	1	4	4.0	14	0	0	0.0	14	1	4	4.0
15	3	3	1.0	15	1	2	2.0	15	4	5	1.3
16	3	5	1.7	16	0	0	0.0	16	3	5	1.7
17	3	5	1.7	17	1	1	1.0	17	5	7	1.4
18	3	6	2.0	18	0	0	0.0	18	3	6	2.0
19	3	4	1.3	19	0	0	0.0	19	3	4	1.3
20	7	8	1.1	20	0	0	0.0	20	10	13	1.3

日本旅行全体の宿泊日数に応じて、由布市に宿泊した人数と平均宿泊日数をまとめた。

欧米豪は、21日以上の旅程を組んだ場合、全宿泊日数の増加に応じて平均宿泊日数が高まる傾向は確認されず、平均宿泊日数は2日程度であった。アジアは、21日以上の旅程を組んだ場合でも、全宿泊日数の増加に応じて平均宿泊日数が高まる傾向は確認されなかった。

▼由布市宿泊者の平均宿泊日数

		欧米豪				アジア				全数	
全宿泊日数	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数	全宿泊日数	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数	全宿泊日数	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数
21	0	0	0.0	21	0	0	0.0	21	0	0	0.0
22	3	4	1.3	22	0	0	0.0	22	3	4	1.3
23	0	0	0.0	23	0	0	0.0	23	2	3	1.5
24	2	4	2.0	24	0	0	0.0	24	3	5	1.7
25	0	0	0.0	25	0	0	0.0	25	0	0	0.0
26	2	2	1.0	26	0	0	0.0	26	2	2	1.0
27	1	1	1.0	27	0	0	0.0	27	1	1	1.0
28	0	0	0.0	28	0	0	0.0	28	0	0	0.0
29	1	2	2.0	29	0	0	0.0	29	1	2	2.0
30	1	1	1.0	30	0	0	0.0	30	1	1	1.0
31	0	0	0.0	31	0	0	0.0	31	0	0	0.0
32	0	0	0.0	32	1	1	1.0	32	1	1	1.0
33	0	0	0.0	33	0	0	0.0	33	0	0	0.0
34	0	0	0.0	34	0	0	0.0	34	0	0	0.0
35	0	0	0.0	35	0	0	0.0	35	0	0	0.0
36	0	0	0.0	36	1	2	2.0	36	1	2	2.0
37	0	0	0.0	37	0	0	0.0	37	0	0	0.0
38	0	0	0.0	38	0	0	0.0	38	0	0	0.0
39	2	5	2.5	39	0	0	0.0	39	2	5	2.5
40	1	2	2.0	40	0	0	0.0	40	1	2	2.0
41	0	0	0.0	41	0	0	0.0	41	0	0	0.0
42	0	0	0.0	42	0	0	0.0	42	0	0	0.0
43	0	0	0.0	43	0	0	0.0	43	0	0	0.0
44	0	0	0.0	44	0	0	0.0	44	0	0	0.0
45	0	0	0.0	45	0	0	0.0	45	0	0	0.0

日本旅行全体の宿泊日数に応じて、由布市に宿泊した人数と平均宿泊日数を国・地域別にまとめた。

イギリスとオーストラリアは、旅程数の増加に応じて平均宿泊日数が増加する傾向は見られず、由布市での宿泊は2日以下であった。

タイと香港は、旅程数の増加に応じて平均宿泊日数が増加する傾向は見られず、由布市での宿泊は1日程度であった。

▼由布市宿泊者の平均宿泊日数

イギリス				オーストラリア				タイ				香港			
全宿泊日数	人数	延べ 宿泊日数	平均 宿泊日数	全宿泊日数	人数	延べ 宿泊日数	平均 宿泊日数	全宿泊日数	人数	延べ 宿泊日数	平均 宿泊日数	全宿泊日数	人数	延べ 宿泊日数	平均 宿泊日数
1	0	0	0.0	1	1	1	1.0	1	0	0	0.0	1	0	0	0.0
2	0	0	0.0	2	0	0	0.0	2	0	0	0.0	2	0	0	0.0
3	1	3	3.0	3	0	0	0.0	3	1	1	1.0	3	1	1	1.0
4	0	0	0.0	4	1	1	1.0	4	3	5	1.7	4	3	3	1.0
5	0	0	0.0	5	0	0	0.0	5	7	9	1.3	5	6	7	1.2
6	1	2	2.0	6	1	2	2.0	6	1	1	1.0	6	4	4	1.0
7	5	8	1.6	7	0	0	0.0	7	1	1	1.0	7	4	6	1.5
8	1	1	1.0	8	0	0	0.0	8	1	1	1.0	8	0	0	0.0
9	3	4	1.3	9	0	0	0.0	9	1	1	1.0	9	3	3	1.0
10	0	0	0.0	10	2	5	2.5	10	1	1	1.0	10	0	0	0.0
11	2	4	2.0	11	1	1	1.0	11	0	0	0.0	11	1	1	1.0
12	5	8	1.6	12	1	1	1.0	12	0	0	0.0	12	0	0	0.0
13	2	2	1.0	13	1	1	1.0	13	0	0	0.0	13	0	0	0.0
14	0	0	0.0	14	0	0	0.0	14	0	0	0.0	14	0	0	0.0
15	2	2	1.0	15	1	1	1.0	15	1	2	2.0	15	0	0	0.0
16	1	2	2.0	16	1	1	1.0	16	0	0	0.0	16	0	0	0.0
17	3	5	1.7	17	0	0	0.0	17	0	0	0.0	17	0	0	0.0
18	3	6	2.0	18	0	0	0.0	18	0	0	0.0	18	0	0	0.0
19	1	2	2.0	19	1	1	1.0	19	0	0	0.0	19	0	0	0.0
20	4	5	1.3	20	1	1	1.0	20	0	0	0.0	20	0	0	0.0

日本旅行全体の宿泊日数に応じて、由布市に宿泊した人数と平均宿泊日数を国・地域別にまとめた。全宿泊日数が21日以上の子グリスとオーストラリアは、旅程数の増加に応じた平均宿泊日数の増加は見られず、平均宿泊日数は概ね2日以下であった。全宿泊日数が21日以上のタイ、香港は確認されなかった。

▼由布市宿泊者の平均宿泊日数

イギリス				オーストラリア				タイ				香港			
全宿泊日数	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数	全宿泊日数	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数	全宿泊日数	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数	全宿泊日数	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数
21	0	0	0.0	21	0	0	0.0	21	0	0	0.0	21	0	0	0.0
22	0	0	0.0	22	0	0	0.0	22	0	0	0.0	22	0	0	0.0
23	0	0	0.0	23	0	0	0.0	23	0	0	0.0	23	0	0	0.0
24	0	0	0.0	24	1	3	3.0	24	0	0	0.0	24	0	0	0.0
25	0	0	0.0	25	0	0	0.0	25	0	0	0.0	25	0	0	0.0
26	1	1	1.0	26	1	1	1.0	26	0	0	0.0	26	0	0	0.0
27	1	1	1.0	27	0	0	0.0	27	0	0	0.0	27	0	0	0.0
28	0	0	0.0	28	0	0	0.0	28	0	0	0.0	28	0	0	0.0
29	0	0	0.0	29	1	2	2.0	29	0	0	0.0	29	0	0	0.0
30	0	0	0.0	30	1	1	1.0	30	0	0	0.0	30	0	0	0.0
31	0	0	0.0	31	0	0	0.0	31	0	0	0.0	31	0	0	0.0
32	0	0	0.0	32	0	0	0.0	32	0	0	0.0	32	0	0	0.0
33	0	0	0.0	33	0	0	0.0	33	0	0	0.0	33	0	0	0.0
34	0	0	0.0	34	0	0	0.0	34	0	0	0.0	34	0	0	0.0
35	0	0	0.0	35	0	0	0.0	35	0	0	0.0	35	0	0	0.0
36	0	0	0.0	36	0	0	0.0	36	0	0	0.0	36	0	0	0.0
37	0	0	0.0	37	0	0	0.0	37	0	0	0.0	37	0	0	0.0
38	0	0	0.0	38	0	0	0.0	38	0	0	0.0	38	0	0	0.0
39	2	5	2.5	39	0	0	0.0	39	0	0	0.0	39	0	0	0.0
40	1	2	2.0	40	0	0	0.0	40	0	0	0.0	40	0	0	0.0
41	0	0	0.0	41	0	0	0.0	41	0	0	0.0	41	0	0	0.0
42	0	0	0.0	42	0	0	0.0	42	0	0	0.0	42	0	0	0.0
43	0	0	0.0	43	0	0	0.0	43	0	0	0.0	43	0	0	0.0
44	0	0	0.0	44	0	0	0.0	44	0	0	0.0	44	0	0	0.0
45	0	0	0.0	45	0	0	0.0	45	0	0	0.0	45	0	0	0.0

5. 前後宿泊分析

由布市宿泊者の前日の宿泊地および、由布市宿泊直前の滞在先（全数）

日本旅行の初日に、由布市で宿泊した旅行者が20.3%と約1/5を占めた。また、由布市に宿泊する前日の宿泊先として、大分県内の他市町村では、別府市に10.5%、大分市に8.1%が宿泊していた。九州地方他市町村では、福岡県博多区に30.2%が宿泊していた。

また、由布市に宿泊する直前には、福岡市博多区に33.0%、次いで大分市に26.6%、別府市に18.3%が滞在していた。

大分県内の他市町村では、豊後大野市、宇佐市、国東市などでの滞在も確認された。

由布市に宿泊する前日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
－	前日宿泊日数	－	86	100.0%
1	福岡県	福岡市博多区	26	30.2%
2	福岡県	福岡市中央区	11	12.8%
3	大分県	別府市	9	10.5%
4	大分県	大分市	7	8.1%
4	広島県	広島市中区	7	8.1%
6	熊本県	熊本市中央区	5	5.8%
7	兵庫県	神戸市中央区	3	3.5%
7	熊本県	阿蘇郡南小国町	3	3.5%
9	広島県	廿日市市	2	2.3%
9	京都府	京都市下京区	2	2.3%
9	宮崎県	西臼杵郡高千穂町	2	2.3%
9	福岡県	北九州市小倉北区	2	2.3%
9	大阪府	大阪市中央区	2	2.3%
－	その他	その他	8	9.3%

由布市に宿泊する直前の滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
－	直前滞在外者数	－	109	100.0%
1	福岡県	福岡市博多区	36	33.0%
2	大分県	大分市	29	26.6%
3	大分県	別府市	20	18.3%
4	福岡県	福岡市中央区	6	5.5%
5	熊本県	阿蘇郡南小国町	4	3.7%
5	熊本県	熊本市中央区	4	3.7%
5	宮崎県	西臼杵郡高千穂町	4	3.7%
8	広島県	広島市中区	3	2.8%
8	兵庫県	神戸市中央区	3	2.8%
10	福岡県	北九州市小倉北区	2	1.8%
10	広島県	広島市南区	2	1.8%
10	広島県	廿日市市	2	1.8%
10	大分県	豊後大野市	2	1.8%
10	大分県	宇佐市	2	1.8%
10	大分県	国東市	2	1.8%
－	その他	その他	13	11.9%

由布市に宿泊

(177人)

前日宿泊がない場合

	人数	割合
－ 初日宿泊	36	20.3%

由布市に宿泊した翌日の滞在先は、別府市が27.4%で最多であった。次いで、大分市に19.7%が滞在していた。

また、別府市を日本旅行の最終宿泊地として利用した割合は12.4%と1割程度であった。別府市に宿泊した翌日の宿泊地として、29.0%が福岡市博多区を利用していた。また、14.0%が由布市宿泊後に別府市に宿泊していたほか、関東地方（東京都内）や関西地方（大阪市北区、京都市中京区）での宿泊も確認された。

由布市に宿泊

(177人)

由布市に宿泊した翌日はじめの滞在地				
順位	都道府県	市町村	人数	割合
-	翌日滞在者数	-	117	100.0%
1	大分県	別府市	32	27.4%
2	大分県	大分市	23	19.7%
3	福岡県	福岡市博多区	21	17.9%
4	福岡県	福岡市中央区	10	8.5%
5	大分県	玖珠郡九重町	5	4.3%
5	福岡県	北九州市小倉北区	5	4.3%
7	熊本県	熊本市中央区	4	3.4%
8	広島県	広島市中区	3	2.6%
8	熊本県	阿蘇市	3	2.6%
8	熊本県	阿蘇郡南小国町	3	2.6%
11	佐賀県	鳥栖市	2	1.7%
11	長崎県	長崎市	2	1.7%
11	福岡県	福岡市西区	2	1.7%
11	大分県	速見郡日出町	2	1.7%
11	大阪府	大阪市北区	2	1.7%
11	京都府	京都市中京区	2	1.7%
-	その他	その他	18	15.4%

由布市に宿泊した翌日の宿泊地				
順位	都道府県	市町村	人数	割合
-	前日宿泊日数	-	93	100.0%
1	福岡県	福岡市博多区	27	29.0%
2	大分県	別府市	13	14.0%
3	福岡県	福岡市中央区	12	12.9%
4	熊本県	熊本市中央区	6	6.5%
5	熊本県	阿蘇郡南小国町	4	4.3%
6	広島県	広島市中区	3	3.2%
7	大分県	大分市	2	2.2%
7	宮崎県	西臼杵郡高千穂町	2	2.2%
7	東京都	台東区	2	2.2%
7	大阪府	大阪市北区	2	2.2%
7	京都府	京都市中京区	2	2.2%
7	福岡県	北九州市小倉北区	2	2.2%
-	その他	その他	19	18.3%

	翌日宿泊がない場合	人数	割合
-	最終日宿泊	22	12.4%

由布市に宿泊した欧米豪の前日の宿泊先は、広島市中区が18.2%と最多であった。由布市を日本旅行の最初の宿泊地とした旅行者は、由布市宿泊者のうち15.4%であった。また、由布市に宿泊する直前の滞在先として、大分県が40.9%と最多であった。次いで、別府市に25.0%が滞在していた。九州地方内の市町村以外に、関東地方（東京都内）や関西地方（大阪市内、京都市内、神戸市内）での滞在も確認された。

由布市に宿泊する前日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	前日宿泊日数	—	33	100.0%
1	広島県	広島市中区	6	18.2%
2	大分県	大分市	4	12.1%
2	福岡県	福岡市博多区	4	12.1%
2	福岡県	福岡市中央区	4	12.1%
5	大分県	別府市	3	9.1%
6	大阪府	大阪市中央区	2	6.1%
6	京都府	京都市下京区	2	6.1%
8	東京都	豊島区	1	3.0%
8	熊本県	阿蘇郡南小国町	1	3.0%
8	大阪府	大阪市天王寺区	1	3.0%
8	大阪府	大阪市浪速区	1	3.0%
8	宮崎県	西臼杵郡高千穂町	1	3.0%
8	広島県	廿日市市	1	3.0%
8	大分県	日田市	1	3.0%
8	福岡県	北九州市小倉北区	1	3.0%
8	熊本県	熊本市中央区	1	3.0%
8	東京都	新宿区	1	3.0%
8	兵庫県	神戸市中央区	1	3.0%

由布市に宿泊する直前の滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	直前滞在先者数	—	44	100.0%
1	大分県	大分市	18	40.9%
2	大分県	別府市	11	25.0%
3	福岡県	福岡市博多区	7	15.9%
4	広島県	広島市中区	3	6.8%
5	広島県	廿日市市	2	4.5%
5	熊本県	熊本市中央区	2	4.5%
5	宮崎県	西臼杵郡高千穂町	2	4.5%
5	大分県	国東市	2	4.5%
5	福岡県	福岡市中央区	2	4.5%
10	東京都	豊島区	1	2.3%
10	大阪府	大阪市浪速区	1	2.3%
10	東京都	港区	1	2.3%
10	熊本県	阿蘇郡南小国町	1	2.3%
10	広島県	広島市南区	1	2.3%
10	大阪府	大阪市中央区	1	2.3%
10	東京都	大田区	1	2.3%
10	京都府	京都市下京区	1	2.3%
10	兵庫県	神戸市中央区	1	2.3%
10	福岡県	北九州市小倉北区	1	2.3%

由布市に宿泊

(78人)

前日宿泊がない場合

人数	割合
12	15.4%

由布市に宿泊した欧米豪の翌日の滞在先は、大分市が41.7%と最多であった。次いで、別府市に25.0%が滞在していた。大分県内の他市町村では玖珠郡九重町に5.6%、国東市に2.8%が滞在していた。由布市宿泊者が日本旅行の最終宿泊地として由布市を利用した割合は16.7%であった。翌日の宿泊地として、17.4%が別府市を利用した他、関東地方（東京都内）や関西地方（大阪市内、京都市内）の市町村にも宿泊しており、由布市宿泊後に、本州へ移動していたことが伺えた。

由布市に宿泊

(78人)

由布市に宿泊した翌日はじめの滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	翌日滞在者数	—	36	100.0%
1	大分県	大分市	15	41.7%
2	大分県	別府市	9	25.0%
3	広島県	広島市中区	3	8.3%
4	福岡県	福岡市博多区	2	5.6%
4	福岡県	北九州市小倉北区	2	5.6%
4	熊本県	阿蘇市	2	5.6%
4	大分県	玖珠郡九重町	2	5.6%
4	福岡県	福岡市中央区	2	5.6%
9	大分県	国東市	1	2.8%
9	熊本県	熊本市中央区	1	2.8%
9	長崎県	長崎市	1	2.8%
9	京都府	京都市中京区	1	2.8%
9	熊本県	阿蘇郡南小国町	1	2.8%
9	東京都	府中市	1	2.8%
9	東京都	中野区	1	2.8%
9	大阪府	泉佐野市	1	2.8%
9	大阪府	大阪市北区	1	2.8%
9	岡山県	玉野市	1	2.8%
9	広島県	広島市南区	1	2.8%

由布市に宿泊した翌日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	前日宿泊日数	—	23	100.0%
1	大分県	別府市	4	17.4%
2	熊本県	阿蘇郡南小国町	3	13.0%
2	広島県	広島市中区	3	13.0%
4	福岡県	福岡市中央区	2	8.7%
5	福岡県	福岡市博多区	1	4.3%
5	東京都	府中市	1	4.3%
5	熊本県	熊本市中央区	1	4.3%
5	大阪府	大阪市北区	1	4.3%
5	東京都	中野区	1	4.3%
5	佐賀県	嬉野市	1	4.3%
5	京都府	京都市中京区	1	4.3%
5	福岡県	北九州市小倉北区	1	4.3%
5	大分県	国東市	1	4.3%
5	大阪府	大阪市淀川区	1	4.3%
5	岡山県	玉野市	1	4.3%
5	東京都	台東区	1	4.3%

	翌日宿泊がない場合	人数	割合
—	最終日宿泊	13	16.7%

日本旅行の初日に由布市で宿泊したアジア旅行者は、24.7%であった。由布市に宿泊したアジアの前日の宿泊先は、福岡市博多区が44.7%と最多であった。大分県内の市町村では、別府市に12.8%、大分市に6.4%が宿泊していた。

別府市に宿泊する直前の滞在先として、福岡市博多区が46.6%、次いで大分市と別府市が15.5%であった。

由布市に宿泊する前日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	前日宿泊日数	—	47	100.0%
1	福岡県	福岡市博多区	21	44.7%
2	福岡県	福岡市中央区	6	12.8%
2	大分県	別府市	6	12.8%
4	熊本県	熊本市中央区	4	8.5%
5	大分県	大分市	3	6.4%
6	福岡県	北九州市小倉北区	1	2.1%
6	熊本県	阿蘇市	1	2.1%
6	宮崎県	西臼杵郡高千穂町	1	2.1%
6	大阪府	大阪市都島区	1	2.1%
6	熊本県	玉名市	1	2.1%
6	広島県	広島市中区	1	2.1%
6	熊本県	阿蘇郡南小国町	1	2.1%

由布市に宿泊する直前の滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	直前滞在外者数	—	58	100.0%
1	福岡県	福岡市博多区	27	46.6%
2	大分県	大分市	9	15.5%
2	大分県	別府市	9	15.5%
4	福岡県	福岡市中央区	4	6.9%
5	熊本県	熊本市中央区	2	3.4%
5	宮崎県	西臼杵郡高千穂町	2	3.4%
5	熊本県	阿蘇郡南小国町	2	3.4%
5	大分県	豊後大野市	2	3.4%
5	大分県	宇佐市	2	3.4%
10	熊本県	玉名市	1	1.7%
10	山口県	下関市	1	1.7%
10	大分県	玖珠郡九重町	1	1.7%
10	大分県	杵築市	1	1.7%
10	福岡県	北九州市小倉北区	1	1.7%
10	福岡県	粕屋郡篠栗町	1	1.7%
10	大分県	玖珠郡玖珠町	1	1.7%
10	熊本県	阿蘇市	1	1.7%

前日宿泊がない場合

人数	割合
21	24.7%

由布市に宿泊

(85人)

由布市に宿泊したアジアの翌日の滞在先は、別府市が30.0%と最多であった。次いで、福岡市博多区に25.7%が滞在していた。大分県内では大分市に5.7%滞在した他、速見郡日出町、玖珠郡九重町、竹田市にも滞在していた。また、別府市に宿泊した翌日の宿泊地として40.3%が福岡市博多区に宿泊していた。

由布市に宿泊

(85人)

由布市に宿泊した翌日はじめの滞在地				
順位	都道府県	市町村	人数	割合
－	翌日滞在先者数	－	70	100.0%
1	大分県	別府市	21	30.0%
2	福岡県	福岡市博多区	18	25.7%
3	福岡県	福岡市中央区	8	11.4%
4	大分県	大分市	4	5.7%
5	熊本県	熊本市中央区	3	4.3%
6	福岡県	福岡市西区	2	2.9%
6	佐賀県	鳥栖市	2	2.9%
6	大分県	速見郡日出町	2	2.9%
6	大分県	玖珠郡九重町	2	2.9%
10	熊本県	阿蘇市	1	1.4%
10	福岡県	朝倉市	1	1.4%
10	福岡県	福岡市早良区	1	1.4%
10	大分県	竹田市	1	1.4%
10	熊本県	阿蘇郡南小国町	1	1.4%
10	長崎県	佐世保市	1	1.4%
10	佐賀県	佐賀市	1	1.4%
10	佐賀県	武雄市	1	1.4%
10	大阪府	大阪市浪速区	1	1.4%
10	福岡県	北九州市小倉北区	1	1.4%
10	長崎県	長崎市	1	1.4%
10	宮崎県	延岡市	1	1.4%
－	その他	その他	4	5.7%

由布市に宿泊した翌日の宿泊地				
順位	都道府県	市町村	人数	割合
－	前日宿泊日数	－	62	100.0%
1	福岡県	福岡市博多区	25	40.3%
2	福岡県	福岡市中央区	10	16.1%
3	大分県	別府市	8	12.9%
4	熊本県	熊本市中央区	4	6.5%
5	佐賀県	鳥栖市	1	1.6%
5	佐賀県	武雄市	1	1.6%
5	大阪府	大阪市浪速区	1	1.6%
5	東京都	台東区	1	1.6%
5	熊本県	阿蘇郡南小国町	1	1.6%
5	大阪府	大阪市北区	1	1.6%
5	長崎県	佐世保市	1	1.6%
5	東京都	杉並区	1	1.6%
5	佐賀県	佐賀市	1	1.6%
5	宮崎県	西臼杵郡高千穂町	1	1.6%
5	熊本県	阿蘇市	1	1.6%
5	京都府	京都市中京区	1	1.6%
5	長崎県	長崎市	1	1.6%
5	大分県	大分市	1	1.6%
5	福岡県	京都郡苅田町	1	1.6%

翌日宿泊がない場合			
	人数	割合	
－	最終日宿泊	8	9.4%

5. 前後宿泊分析

由布市宿泊者の前日の宿泊地および、由布市宿泊直前の滞在先（イギリス）

由布市に宿泊したイギリスは、前日に大分市、別府市、福岡市博多区などの九州地方内の市町村のほか、関東地方（東京都内）や関西地方（大阪市内、京都市内）などの本州の市町村での宿泊を経て、由布市に周遊してきたと考えられた。また、由布市に宿泊する直前には、福岡市博多区のほか、大分県内市町村では大分市、別府市、杵築市、豊後大野市などに滞在していた。

由布市に宿泊する前日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
－	前日宿泊日数	－	15	100.0%
1	広島県	広島市中区	4	26.7%
1	大分県	大分市	4	26.7%
3	福岡県	福岡市博多区	2	13.3%
4	大分県	別府市	1	6.7%
4	大阪府	大阪府中央区	1	6.7%
4	東京都	新宿区	1	6.7%
4	京都府	京都市下京区	1	6.7%
4	熊本県	熊本市中央区	1	6.7%

由布市に宿泊する直前の滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
－	直前滞前者数	－	12	100.0%
1	福岡県	福岡市博多区	6	50.0%
2	大分県	大分市	4	33.3%
3	大分県	別府市	3	25.0%
4	大分県	杵築市	1	8.3%
4	大分県	豊後大野市	1	8.3%
4	福岡県	粕屋郡篠栗町	1	8.3%
4	熊本県	阿蘇郡南小国町	1	8.3%

	前日宿泊がない場合	人数	割合
－	初日宿泊	6	15.4%

由布市に宿泊

(39人)

由布市に宿泊したイギリスの翌日滞在先は、大分市が61.5%で最多であった。広島市中区には23.1%が滞在しており、約1/4は由布市に宿泊後、本州へ移動したことが伺えた。また、由布市宿泊者のうち、由布市を日本旅行の最終宿泊地とした旅行者は20.5%であった。

由布市に宿泊した翌日の宿泊地として、別府市、広島市中区に33.3%が宿泊していた。

由布市に宿泊

(39人)

由布市に宿泊した翌日はじめの滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
－	翌日滞在者数	－	13	100.0%
1	大分県	大分市	8	61.5%
2	広島県	広島市中区	3	23.1%
3	大分県	別府市	2	15.4%
3	福岡県	福岡市博多区	2	15.4%
5	熊本県	阿蘇市	1	7.7%
5	大分県	玖珠郡九重町	1	7.7%
5	京都府	京都市中京区	1	7.7%
5	長崎県	長崎市	1	7.7%
5	大阪府	泉佐野市	1	7.7%

由布市に宿泊した翌日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
－	前日宿泊日数	－	6	100.0%
1	大分県	別府市	2	33.3%
1	広島県	広島市中区	2	33.3%
3	佐賀県	嬉野市	1	16.7%
3	京都府	京都市中京区	1	16.7%

翌日宿泊がない場合

	人数	割合
－ 最終日宿泊	8	20.5%

由布市宿泊者のオーストラリアのうち、由布市を日本旅行の最初の宿泊地とした旅行者は18.8%であった。由布市に宿泊した前日の宿泊先は、福岡市内のほか関西地方（京都市内、大阪市内、神戸市内）や関東地方（東京都内）に宿泊していた。また由布市に宿泊する直前の滞在先として、別府市と大分市のほか、福岡市内、関西地方（大阪市内、神戸市内、京都市内）、関東地方（東京都内）での滞在が確認され、ゴールデンルートを周遊して、由布地を訪問したことが考えられた。

由布市に宿泊する前日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
－	前日宿泊日数	－	5	100.0%
1	福岡県	福岡市中央区	2	40.0%
2	京都府	京都市下京区	1	20.0%
2	福岡県	福岡市博多区	1	20.0%
2	大阪府	大阪市浪速区	1	20.0%
2	兵庫県	神戸市中央区	1	20.0%
2	東京都	豊島区	1	20.0%

前日宿泊がない場合	人数	割合
－ 初日宿泊	3	18.8%

由布市に宿泊する直前の滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
－	直前滞在外者数	－	9	100.0%
1	大分県	別府市	3	33.3%
1	大分県	大分市	3	33.3%
3	大阪府	大阪市浪速区	1	11.1%
3	福岡県	福岡市博多区	1	11.1%
3	兵庫県	神戸市中央区	1	11.1%
3	京都府	京都市下京区	1	11.1%
3	大分県	国東市	1	11.1%
3	東京都	豊島区	1	11.1%

由布市に宿泊

(16人)

由布市に宿泊したオーストラリアの翌日滞在先は、別府市が33.3%と最多であった。次いで、大分市、玖珠郡九重町、大阪市北区、東京都内（府中市、中野区）、熊本市中央区に滞在していた。また由布市宿泊者のオーストラリアのうち、由布市を日本旅行の最終宿泊地とした旅行者は6.3%であった。由布市に宿泊した翌日は、阿蘇郡南小国町、熊本市中央区、別府市、福岡市博多区などの九州地方内の市町村のほか、大阪市内（淀川区、北区）や、東京都内（中野区、府中市）などに滞在していた。

由布市に宿泊

(16人)

由布市に宿泊した翌日はじめの滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
－	翌日滞在先者数	－	9	100.0%
1	大分県	別府市	3	33.3%
2	大分県	大分市	2	22.2%
3	大阪府	大阪市北区	1	11.1%
3	東京都	府中市	1	11.1%
3	東京都	中野区	1	11.1%
3	熊本県	熊本市中央区	1	11.1%
3	大分県	玖珠郡九重町	1	11.1%

由布市に宿泊した翌日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
－	前日宿泊日数	－	8	100.0%
1	熊本県	阿蘇郡南小国町	2	25.0%
2	熊本県	熊本市中央区	1	12.5%
2	大分県	別府市	1	12.5%
2	大阪府	大阪市淀川区	1	12.5%
2	東京都	中野区	1	12.5%
2	東京都	府中市	1	12.5%
2	福岡県	福岡市博多区	1	12.5%
2	大阪府	大阪市北区	1	12.5%

	翌日宿泊がない場合	人数	割合
－	最終日宿泊	1	6.3%

5. 前後宿泊分析

由布市宿泊者の前日の宿泊地および、由布市宿泊直前の滞在先（タイ）

由布市に宿泊したタイのうち、由布市を日本旅行の最初の宿泊地とした旅行者は41.2%確認された。由布市に宿泊した前日の宿泊先として、福岡市博多区、北九州市小倉北区、大分市、別府市に宿泊していた。由布市宿泊の直前の滞在先として、大分県内市町村では大分市、別府市、杵築市、豊後大野市などに滞在していた。大分県外では福岡市博多区、粕屋郡篠栗町、阿蘇郡南小国町などでの滞在が見られた。

由布市に宿泊する前日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
－	前日宿泊日数	－	6	100.0%
1	福岡県	福岡市博多区	3	50.0%
2	大分県	大分市	1	16.7%
2	福岡県	北九州市小倉北区	1	16.7%
2	大分県	別府市	1	16.7%

前日宿泊がない場合

	人数	割合
－ 初日宿泊	7	41.2%

由布市に宿泊する直前の滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
－	直前滞在外者数	－	12	100.0%
1	福岡県	福岡市博多区	6	50.0%
2	大分県	大分市	4	33.3%
3	大分県	別府市	3	25.0%
4	大分県	杵築市	1	8.3%
4	大分県	豊後大野市	1	8.3%
4	福岡県	粕屋郡篠栗町	1	8.3%
4	熊本県	阿蘇郡南小国町	1	8.3%

由布市に宿泊

(17人)

由布市に宿泊したタイの翌日滞在先は、大分県内では別府市、大分市、玖珠郡九重町、速見郡日出町に滞在しており、大分県外では、福岡市博多区、福岡市中央区、大阪市浪速区、阿蘇郡南小国町、阿蘇市、佐世保市などでの滞が見られた。由布市宿泊のタイのうち、由布市を日本旅行の最終宿泊地とした旅行者は確認されなかった。由布市に宿泊した翌日の宿泊地として、大分県内の市町村では別府市、大分市に宿泊していた。大分県外では、福岡市博多区、福岡市中央区、大阪市浪速区、阿蘇市、佐世保市での宿泊が確認された。

由布市に宿泊した翌日はじめの滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
－	翌日滞在先者数	－	17	100.0%
1	大分県	別府市	7	41.2%
2	福岡県	福岡市博多区	4	23.5%
3	大分県	大分市	3	17.6%
4	福岡県	福岡市中央区	2	11.8%
5	大阪府	大阪市浪速区	1	5.9%
5	熊本県	阿蘇郡南小国町	1	5.9%
5	大分県	玖珠郡九重町	1	5.9%
5	大分県	速見郡日出町	1	5.9%
5	熊本県	阿蘇市	1	5.9%
5	長崎県	佐世保市	1	5.9%

由布市に宿泊した翌日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
－	前日宿泊日数	－	15	100.0%
1	福岡県	福岡市博多区	5	33.3%
2	福岡県	福岡市中央区	4	26.7%
3	大分県	別府市	2	13.3%
4	大阪府	大阪市浪速区	1	6.7%
4	大分県	大分市	1	6.7%
4	熊本県	阿蘇市	1	6.7%
4	長崎県	佐世保市	1	6.7%

	翌日宿泊がない場合	人数	割合
－	最終日宿泊	0	0.0%

由布市に宿泊

(17人)

5. 前後宿泊分析

由布市宿泊者の前日の宿泊地および、由布市宿泊直前の滞在先（香港）

由布市に宿泊した香港の前日の宿泊先は、首位が福岡市博多区、次いで別府市、福岡市中央区、阿蘇市、西臼杵郡高千穂町、玉名市での宿泊が見られた。由布市宿泊者の香港のうち、由布市を日本旅行の最初の宿泊地とした旅行者は13.6%であった。由布市に宿泊する直前の滞在先として、福岡市博多区が52.9%と最多であり、次いで別府市、西臼杵郡高千穂町、福岡市中央区、豊後大野市、玉名市に滞在していた。

由布市に宿泊する前日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
－	前日宿泊日数	－	17	100.0%
1	福岡県	福岡市博多区	8	47.1%
2	大分県	別府市	3	17.6%
2	福岡県	福岡市中央区	3	17.6%
4	熊本県	阿蘇市	1	5.9%
4	宮崎県	西臼杵郡高千穂町	1	5.9%
4	熊本県	玉名市	1	5.9%

前日宿泊がない場合	人数	割合
－ 初日宿泊	3	13.6%

由布市に宿泊する直前の滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
－	直前滞在外者数	－	17	100.0%
1	福岡県	福岡市博多区	9	52.9%
2	大分県	別府市	4	23.5%
3	宮崎県	西臼杵郡高千穂町	2	11.8%
3	福岡県	福岡市中央区	2	11.8%
5	大分県	豊後大野市	1	5.9%
5	熊本県	玉名市	1	5.9%

由布市に宿泊

(22人)

由布市に宿泊した香港の翌日滞在先は、福岡市博多区が35.3%と最多であった。大分県内の市町村では、別府市、速見郡日出町に滞在していた。由布市宿泊者の香港のうち、由布市を日本旅行の最終宿泊地とした旅行者は9.1%であった。由布市に宿泊した翌日の宿泊地として、大分県内では別府市、大分県外では福岡市博多区、福岡市中央区、熊本市中央区、鳥栖市、武雄市に宿泊していた。

由布市に宿泊

(22人)

由布市に宿泊した翌日はじめの滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
－	翌日滞在先者数	－	17	22.7%
1	福岡県	福岡市博多区	6	35.3%
2	大分県	別府市	3	17.6%
3	福岡県	福岡市西区	2	11.8%
4	熊本県	熊本市中央区	1	5.9%
4	宮崎県	延岡市	1	5.9%
4	福岡県	福岡市中央区	1	5.9%
4	佐賀県	鳥栖市	1	5.9%
4	大分県	速見郡日出町	1	5.9%
4	福岡県	朝倉市	1	5.9%
4	福岡県	北九州市門司区	1	5.9%
4	佐賀県	武雄市	1	5.9%

由布市に宿泊した翌日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
－	前日宿泊日数	－	16	100.0%
1	福岡県	福岡市博多区	9	56.3%
2	熊本県	熊本市中央区	2	12.5%
2	福岡県	福岡市中央区	2	12.5%
4	佐賀県	鳥栖市	1	6.3%
4	佐賀県	武雄市	1	6.3%
4	大分県	別府市	1	6.3%

	翌日宿泊がない場合	人数	割合
－	最終日宿泊	2	9.1%

大分市宿泊者の国・地域別構成は、イギリスが44.4%と全体の4割以上を占めた。

欧米豪は、イギリスが最多であり、上位10位以内にオーストラリア、フランス、カナダ、アメリカが含まれた。

アジアは、タイが3.7%と最多であり、上位10位以内に韓国、香港、台湾、ベトナムが含まれた。

▼大分市宿泊者の国・地域別内訳

順位	国籍	滞在者数	割合
1	イギリス	108	44.4%
2	オーストラリア	33	13.6%
3	フランス	16	6.6%
4	タイ	9	3.7%
5	カナダ	5	2.1%
5	韓国	5	2.1%
5	香港	5	2.1%
5	アメリカ	5	2.1%
5	台湾	5	2.1%
10	ベトナム	4	1.6%
11	ドイツ	3	1.2%
12	フィリピン	2	0.8%
12	シンガポール	2	0.8%
12	マレーシア	2	0.8%
15	インド	1	0.4%
15	イタリア	1	0.4%
17	その他	37	15.2%
	合計	243	100.0%

5. 前後宿泊分析 | 大分市宿泊者の宿泊日数（全数、欧米豪・アジア別）

大分市宿泊者の全体の傾向として、宿泊日数が1日のみの場合が55.6%と最も高く、次いで2~5日の宿泊が40.7%であった。大分県内に宿泊した欧米豪の39.8%は、2~5日大分市に宿泊しており、アジアよりも2.7ポイント高かった。一方アジアでは、大分市に1日宿泊した旅行者が54.3%と最も多かった。

▼大分市宿泊者の宿泊日数

宿泊日数	欧米豪		アジア		全数	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1日	99	57.9%	19	54.3%	135	55.6%
2~5日	68	39.8%	13	37.1%	99	40.7%
6~10日	3	1.8%	1	2.9%	5	2.1%
11日以上	1	0.6%	2	5.7%	4	1.6%
総数	171	100.0%	35	100.0%	243	100.0%

大分県内に宿泊したイギリスの63.0%が大分市に1日宿泊しており最多であった。11日以上宿泊した旅行者も確認された。

オーストラリアは、54.5%が大分市に1日宿泊し、次いで42.4%が2～5日の宿泊が見られた。

タイは、大分市に1日宿泊した旅行者が66.7%で最多であり、2～5日宿泊した旅行者は33.3%であった。

香港は、大分市に1泊宿泊した旅行者が60.0%、次いで40.0%が2～5日大分市に宿泊していた。

▼大分市宿泊者の宿泊日数

宿泊日数	イギリス		オーストラリア		タイ		香港	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1日	68	63.0%	18	54.5%	6	66.7%	3	60.0%
2～5日	37	34.3%	14	42.4%	3	33.3%	2	40.0%
6～10日	2	1.9%	1	3.0%	0	0.0%	0	0.0%
11日以上	1	0.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
総数	108	100.0%	33	100.0%	9	100.0%	5	100.0%

日本旅行全体の宿泊日数に応じて、大分市に宿泊した人数と平均宿泊日数をまとめた。

欧米豪は、全宿泊日数の増加によって平均宿泊日数が高まる傾向は見られず、平均宿泊日数は1日～2日であった。

アジアは、平均宿泊日数が7日以上の場合に、2日以上の平均宿泊日数を確認できた。

▼大分市宿泊者の平均宿泊日数

		欧米豪				アジア				全数	
全宿泊日数	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数	全宿泊日数	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数	全宿泊日数	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数
1	3	3	1.0	1	2	2	1.0	1	5	5	1.0
2	2	3	1.5	2	1	1	1.0	2	3	4	1.3
3	2	4	2.0	3	3	3	1.0	3	6	8	1.3
4	2	3	1.5	4	6	11	1.8	4	8	14	1.8
5	3	3	1.0	5	6	18	3.0	5	12	24	2.0
6	7	11	1.6	6	4	4	1.0	6	12	17	1.4
7	5	8	1.6	7	2	10	5.0	7	9	21	2.3
8	9	19	2.1	8	0	0	0.0	8	11	22	2.0
9	9	12	1.3	9	1	3	3.0	9	11	16	1.5
10	13	22	1.7	10	2	4	2.0	10	16	28	1.8
11	6	7	1.2	11	0	0	0.0	11	8	9	1.1
12	8	9	1.1	12	0	0	0.0	12	11	14	1.3
13	11	15	1.4	13	0	0	0.0	13	14	27	1.9
14	8	12	1.5	14	0	0	0.0	14	12	22	1.8
15	8	14	1.8	15	0	0	0.0	15	10	17	1.7
16	7	21	3.0	16	0	0	0.0	16	7	21	3.0
17	2	2	1.0	17	0	0	0.0	17	5	9	1.8
18	10	18	1.8	18	1	5	5.0	18	11	23	2.1
19	5	7	1.4	19	0	0	0.0	19	5	7	1.4
20	10	15	1.5	20	0	0	0.0	20	11	16	1.5

日本旅行全体の宿泊日数に応じて、大分市に宿泊した人数と平均宿泊日数をまとめた。

欧米豪は、全宿泊日数が21日以上の場合に、大分市に2日以上、最大6日の宿泊が確認できた。

アジアは、全宿泊日数によって平均宿泊日数が増加する傾向は見られなかった。

▼大分市宿泊者の平均宿泊日数

		欧米豪				アジア				全数	
全宿泊日数	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数	全宿泊日数	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数	全宿泊日数	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数
21	4	9	2.3	21	1	1	1.0	21	5	10	2.0
22	5	8	1.6	22	3	24	8.0	22	10	35	3.5
23	2	4	2.0	23	0	0	0.0	23	2	4	2.0
24	4	15	3.8	24	0	0	0.0	24	5	17	3.4
25	4	4	1.0	25	0	0	0.0	25	4	4	1.0
26	0	0	0.0	26	0	0	0.0	26	1	2	2.0
27	1	2	2.0	27	1	2	2.0	27	3	7	2.3
28	3	7	2.3	28	0	0	0.0	28	3	7	2.3
29	2	3	1.5	29	0	0	0.0	29	3	4	1.3
30	3	19	6.3	30	0	0	0.0	30	3	19	6.3
31	0	0	0.0	31	0	0	0.0	31	0	0	0.0
32	1	1	1.0	32	0	0	0.0	32	1	1	1.0
33	1	5	5.0	33	0	0	0.0	33	1	5	5.0
34	1	8	8.0	34	0	0	0.0	34	1	8	8.0
35	1	1	1.0	35	0	0	0.0	35	1	1	1.0
36	2	6	3.0	36	1	32	32.0	36	3	38	12.7
37	0	0	0.0	37	0	0	0.0	37	0	0	0.0
38	0	0	0.0	38	0	0	0.0	38	0	0	0.0
39	1	1	1.0	39	0	0	0.0	39	1	1	1.0
40	2	5	2.5	40	0	0	0.0	40	2	5	2.5
41	0	0	0.0	41	0	0	0.0	41	0	0	0.0
42	0	0	0.0	42	1	5	5.0	42	2	10	5.0
43	1	1	1.0	43	0	0	0.0	43	1	1	1.0
44	3	7	2.3	44	0	0	0.0	44	4	18	4.5
45	0	0	0.0	45	0	0	0.0	45	0	0	0.0

5. 前後宿泊分析

大分市宿泊者の平均宿泊日数（国・地域別）

日本旅行全体の宿泊日数に応じて、大分市に宿泊した人数と平均宿泊日数を国・地域別にまとめた。旅程が20日以下の場合、イギリスの平均宿泊日数は2日以下であった。オーストラリアは、全宿泊日数が7日以上となった場合に、平均宿泊日数が2日となる旅行者が確認された。

タイは、全宿泊日数が7日以下の旅行者が多く、平均宿泊日数は1～3日であった。

香港は、全宿泊日数が7日以下の旅行者が多く、平均宿泊日数は1日程度であった。

▼大分市宿泊者の平均宿泊日数

イギリス				オーストラリア				タイ				香港			
全宿泊日数	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数	全宿泊日数	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数	全宿泊日数	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数	全宿泊日数	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数
1	2	2	1.0	1	1	1	1.0	1	0	0	0.0	1	0	0	0.0
2	1	2	2.0	2	1	1	1.0	2	0	0	0.0	2	0	0	0.0
3	1	1	1.0	3	1	3	3.0	3	1	1	1.0	3	0	0	0.0
4	0	0	0.0	4	1	1	1.0	4	1	3	3.0	4	1	1	1.0
5	1	1	1.0	5	2	2	1.0	5	2	4	2.0	5	0	0	0.0
6	5	9	1.8	6	1	1	1.0	6	3	3	1.0	6	1	1	1.0
7	3	6	2.0	7	0	0	0.0	7	1	3	3.0	7	0	0	0.0
8	5	10	2.0	8	3	7	2.3	8	0	0	0.0	8	0	0	0.0
9	8	9	1.1	9	0	0	0.0	9	0	0	0.0	9	1	3	3.0
10	6	9	1.5	10	5	8	1.6	10	1	1	1.0	10	0	0	0.0
11	4	5	1.3	11	2	2	1.0	11	0	0	0.0	11	0	0	0.0
12	6	7	1.2	12	0	0	0.0	12	0	0	0.0	12	0	0	0.0
13	5	5	1.0	13	2	2	1.0	13	0	0	0.0	13	0	0	0.0
14	6	9	1.5	14	1	2	2.0	14	0	0	0.0	14	0	0	0.0
15	6	9	1.5	15	1	2	2.0	15	0	0	0.0	15	0	0	0.0
16	2	5	2.5	16	3	8	2.7	16	0	0	0.0	16	0	0	0.0
17	2	2	1.0	17	0	0	0.0	17	0	0	0.0	17	0	0	0.0
18	8	14	1.8	18	0	0	0.0	18	0	0	0.0	18	0	0	0.0
19	3	5	1.7	19	2	2	1.0	19	0	0	0.0	19	0	0	0.0
20	8	12	1.5	20	0	0	0.0	20	0	0	0.0	20	0	0	0.0

日本旅行全体の宿泊日数に応じて、大分市に宿泊した人数と平均宿泊日数を国・地域別にまとめた。全宿泊日数が21日以上のイギリス、オーストラリアの平均宿泊日数は、2日以上となる頻度が20日以下と比較して増加した。タイ、香港の大分市での宿泊は極めて少なかった。

▼大分市宿泊者の平均宿泊日数

イギリス				オーストラリア				タイ				香港			
全宿泊日数	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数	全宿泊日数	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数	全宿泊日数	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数	全宿泊日数	人数	延べ宿泊日数	平均宿泊日数
21	2	4	2.0	21	2	5	2.5	21	0	0	0.0	21	0	0	0.0
22	4	4	1.0	22	1	4	4.0	22	0	0	0.0	22	2	3	1.5
23	2	4	2.0	23	0	0	0.0	23	0	0	0.0	23	0	0	0.0
24	2	8	4.0	24	0	0	0.0	24	0	0	0.0	24	0	0	0.0
25	2	2	1.0	25	1	1	1.0	25	0	0	0.0	25	0	0	0.0
26	0	0	0.0	26	0	0	0.0	26	0	0	0.0	26	0	0	0.0
27	0	0	0.0	27	0	0	0.0	27	0	0	0.0	27	0	0	0.0
28	2	4	2.0	28	1	3	3.0	28	0	0	0.0	28	0	0	0.0
29	1	2	2.0	29	1	1	1.0	29	0	0	0.0	29	0	0	0.0
30	1	12	12.0	30	1	6	6.0	30	0	0	0.0	30	0	0	0.0
31	0	0	0.0	31	0	0	0.0	31	0	0	0.0	31	0	0	0.0
32	1	1	1.0	32	0	0	0.0	32	0	0	0.0	32	0	0	0.0
33	1	5	5.0	33	0	0	0.0	33	0	0	0.0	33	0	0	0.0
34	1	8	8.0	34	0	0	0.0	34	0	0	0.0	34	0	0	0.0
35	1	1	1.0	35	0	0	0.0	35	0	0	0.0	35	0	0	0.0
36	2	6	3.0	36	0	0	0.0	36	0	0	0.0	36	0	0	0.0
37	0	0	0.0	37	0	0	0.0	37	0	0	0.0	37	0	0	0.0
38	0	0	0.0	38	0	0	0.0	38	0	0	0.0	38	0	0	0.0
39	1	1	1.0	39	0	0	0.0	39	0	0	0.0	39	0	0	0.0
40	2	5	2.5	40	0	0	0.0	40	0	0	0.0	40	0	0	0.0
41	0	0	0.0	41	0	0	0.0	41	0	0	0.0	41	0	0	0.0
42	0	0	0.0	42	0	0	0.0	42	0	0	0.0	42	0	0	0.0
43	0	0	0.0	43	0	0	0.0	43	0	0	0.0	43	0	0	0.0
44	1	4	4.0	44	0	0	0.0	44	0	0	0.0	44	0	0	0.0
45	0	0	0.0	45	0	0	0.0	45	0	0	0.0	45	0	0	0.0

5. 前後宿泊分析

大分市宿泊者の前日の宿泊地および、大分市宿泊直前の滞在先（全数）

大分市宿泊者のうち、日本旅行の初日に大分市に宿泊した旅行者は13.6%と約1割程度であった。

また、大分市に宿泊する前日の宿泊先として、大分県内の他市町村では、別府市に宿泊していた。

また、大分市に宿泊する直前には、別府市に29.9%、次いで広島市中区に11.1%が滞在していた。

大分県内他市町村では、由布市、日田市に滞在していた。

大分市に宿泊する前日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
－	前日宿泊日数	－	123	100.0%
1	広島県	広島市中区	24	19.5%
2	福岡県	福岡市博多区	10	8.1%
3	東京都	中央区	9	7.3%
4	大分県	別府市	7	5.7%
4	東京都	新宿区	7	5.7%
6	福岡県	福岡市中央区	5	4.1%
7	京都府	京都市中京区	4	3.3%
7	熊本県	熊本市中央区	4	3.3%
7	兵庫県	神戸市中央区	4	3.3%
10	大阪府	大阪市西区	3	2.4%
10	山口県	宇部市	3	2.4%
－	その他	その他	55	44.7%

大分市に宿泊する直前の滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
－	直前滞在先者数	－	154	100.0%
1	大分県	別府市	46	29.9%
2	広島県	広島市中区	17	11.0%
3	東京都	大田区	14	9.1%
3	福岡県	福岡市博多区	14	9.1%
5	広島県	広島市南区	10	6.5%
5	大分県	由布市	10	6.5%
7	福岡県	北九州市小倉北区	9	5.8%
8	兵庫県	神戸市中央区	5	3.2%
9	京都府	京都市中京区	4	2.6%
9	東京都	中央区	4	2.6%
9	熊本県	熊本市中央区	4	2.6%
12	京都府	京都市南区	3	1.9%
12	福岡県	福岡市中央区	3	1.9%
12	大阪府	大阪市西区	3	1.9%
12	東京都	新宿区	3	1.9%
12	大分県	日田市	3	1.9%
－	その他	その他	45	29.2%

	前日宿泊がない場合	人数	割合
－	初日宿泊	33	13.6%

大分市に宿泊

(243人)

大分市に宿泊した翌日の滞在先は、別府市が28.8%と最多であり、次いで福岡市博多区に13.5%、由布市に11.5%、国東市に10.9%が滞在していた。国東市での滞在は大分空港の利用の可能性が考えられた。また、大分市を日本旅行の最終宿泊地として利用した割合は18.5%で最多であった。大分市に宿泊した翌日、福岡市博多区に9.1%、熊本市中央区、別府市に8.3%が宿泊していた。

大分市に宿泊

(243人)

大分市に宿泊した翌日はじめの滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
－	翌日滞在先者数	－	156	100.0%
1	大分県	別府市	45	28.8%
2	福岡県	福岡市博多区	21	13.5%
3	大分県	由布市	18	11.5%
4	大分県	国東市	17	10.9%
4	福岡県	北九州市小倉北区	17	10.9%
6	熊本県	熊本市中央区	10	6.4%
7	福岡県	福岡市中央区	8	5.1%
8	広島県	広島市中区	7	4.5%
9	東京都	新宿区	4	2.6%
9	広島県	廿日市市	4	2.6%
11	京都府	京都市下京区	3	1.9%
11	大阪府	大阪市北区	3	1.9%
13	愛知県	名古屋市中区	2	1.3%
13	福岡県	福岡市早良区	2	1.3%
13	岡山県	岡山市北区	2	1.3%
13	大阪府	大阪市中央区	2	1.3%
13	東京都	中央区	2	1.3%
13	大分県	臼杵市	2	1.3%
13	熊本県	阿蘇郡南小国町	2	1.3%
－	その他	その他	34	21.7%

大分市に宿泊した翌日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
－	前日宿泊日数	－	121	100.0%
1	福岡県	福岡市博多区	11	9.1%
2	熊本県	熊本市中央区	10	8.3%
2	大分県	別府市	10	8.3%
4	福岡県	福岡市中央区	9	7.4%
4	東京都	新宿区	9	7.4%
6	大分県	由布市	7	5.8%
7	広島県	広島市中区	5	4.1%
7	東京都	港区	5	4.1%
9	東京都	中央区	4	3.3%
10	大阪府	大阪市中央区	3	2.5%
10	東京都	千代田区	3	2.5%
10	東京都	大田区	3	2.5%
－	その他	その他	54	44.6%

翌日宿泊がない場合

	人数	割合
－ 最終日宿泊	45	18.5%

大分市に宿泊した欧米豪のうち、大分市を日本旅行の最初の宿泊地とした旅行者は、10.5%であった。大分市に宿泊する前日には広島市中区に22.9%が宿泊しており、大分県内では、別府市と日田市での宿泊が見られた。また関東地方（東京都内）や関西地方（京都府、大阪府）での宿泊も確認された。大分市に宿泊する直前の滞在先として、別府市が30.6%と最多であった。次いで、広島市中区に14.4%、大田区に9.9%の滞在が確認でき、九州地方以外の関東地方や、関西地方、中国地方での滞在も見られた。

大分市に宿泊する前日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	前日宿泊日数	—	96	100.0%
1	広島県	広島市中区	22	22.9%
2	大分県	別府市	7	7.3%
2	東京都	新宿区	7	7.3%
4	東京都	中央区	5	5.2%
5	福岡県	福岡市博多区	4	4.2%
5	熊本県	熊本市中央区	4	4.2%
5	福岡県	福岡市中央区	4	4.2%
8	京都府	京都市中京区	3	3.1%
8	大阪府	大阪市西区	3	3.1%
8	山口県	宇部市	3	3.1%
8	兵庫県	神戸市中央区	3	3.1%
12	京都府	京都市南区	2	2.1%
12	熊本県	阿蘇郡南小国町	2	2.1%
12	東京都	港区	2	2.1%
12	京都府	京都市東山区	2	2.1%
12	大分県	日田市	2	2.1%
—	その他	その他	27	28.1%

大分市に宿泊する直前の滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	直前滞前者数	—	111	100.0%
1	大分県	別府市	34	30.6%
2	広島県	広島市中区	16	14.4%
3	東京都	大田区	11	9.9%
4	広島県	広島市南区	8	7.2%
5	福岡県	福岡市博多区	6	5.4%
6	福岡県	北九州市小倉北区	5	4.5%
7	兵庫県	神戸市中央区	4	3.6%
7	京都府	京都市中京区	4	3.6%
7	熊本県	熊本市中央区	4	3.6%
10	東京都	新宿区	3	2.7%
10	大阪府	大阪市西区	3	2.7%
12	大分県	由布市	2	1.8%
12	大分県	日田市	2	1.8%
12	京都府	京都市南区	2	1.8%
12	東京都	中央区	2	1.8%
12	大分県	国東市	2	1.8%
12	福岡県	福岡市中央区	2	1.8%
—	その他	その他	27	24.3%

大分市に宿泊

(171人)

前日宿泊がない場合

人数	割合
18	10.5%

初日宿泊

大分市に宿泊した欧米豪の翌日の滞在先は、別府市が30.1%と最多であった。次いで、国東市と福岡市博多区に12.4%が滞在しており、国東市での滞在は大分空港の利用の可能性が考えられた。大分市宿泊者が日本旅行の最終宿泊地として大分市を利用した割合は、13.5%であった。大分市に宿泊した翌日の宿泊地として、大分県内市町村では別府市、由布市に宿泊していた。また、関東地方（東京都内）や関西地方（大阪市内、京都市内）の市町村への宿泊も確認され、大分市宿泊後に本州へ移動していたことが伺えた。

大分市に宿泊

(171人)

大分市に宿泊した翌日はじめの滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
－	翌日滞在者数	－	113	100.0%
1	大分県	別府市	34	30.1%
2	大分県	国東市	14	12.4%
2	福岡県	福岡市博多区	14	12.4%
4	福岡県	北九州市小倉北区	13	11.5%
5	大分県	由布市	9	8.0%
6	熊本県	熊本市中央区	8	7.1%
7	広島県	広島市中区	6	5.3%
8	東京都	新宿区	4	3.5%
8	福岡県	福岡市中央区	4	3.5%
8	広島県	廿日市市	4	3.5%
11	岡山県	岡山市北区	2	1.8%
11	大阪府	大阪市中央区	2	1.8%
11	東京都	中央区	2	1.8%
11	福岡県	福岡市早良区	2	1.8%
－	その他	その他	24	21.3%

大分市に宿泊した翌日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
－	前日宿泊日数	－	94	100.0%
1	東京都	新宿区	9	9.6%
1	熊本県	熊本市中央区	9	9.6%
3	大分県	別府市	8	8.5%
4	福岡県	福岡市博多区	6	6.4%
5	広島県	広島市中区	5	5.3%
5	福岡県	福岡市中央区	5	5.3%
7	東京都	港区	4	4.3%
7	大分県	由布市	4	4.3%
9	東京都	中央区	3	3.2%
9	東京都	千代田区	3	3.2%
9	東京都	大田区	3	3.2%
9	大阪府	大阪市中央区	3	3.2%
13	兵庫県	神戸市中央区	2	2.1%
13	広島県	廿日市市	2	2.1%
13	京都府	京都市伏見区	2	2.1%
13	福岡県	福岡市早良区	2	2.1%
－	その他	その他	30	31.9%

翌日宿泊がない場合

	人数	割合
－ 最終日宿泊	23	13.5%

日本旅行の初日に大分市で宿泊したアジア旅行者は、37.1%であった。大分市に宿泊したアジアの前日の宿泊先は、福岡市博多区が50.0%と半数を占めた。大分県内の市町村では、由布市や中津市での宿泊が確認できた。大分市に宿泊する直前の滞在先として、別府市が41.2%、次いで由布市が29.4%であった。大分県内他市町村では、日田市、速見郡日出町、中津市、臼杵市にも滞在していた。

大分市に宿泊する前日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
－	前日宿泊日数	－	10	100.0%
1	福岡県	福岡市博多区	5	50.0%
2	福岡県	北九州市小倉北区	1	10.0%
2	長崎県	長崎市	1	10.0%
2	徳島県	徳島市	1	10.0%
2	愛知県	豊橋市	1	10.0%
2	東京都	中央区	1	10.0%
2	大分県	由布市	1	10.0%
2	大分県	中津市	1	10.0%

大分市に宿泊する直前の滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
－	直前滞在外者数	－	17	100.0%
1	大分県	別府市	7	41.2%
2	大分県	由布市	5	29.4%
3	福岡県	福岡市博多区	4	23.5%
4	大分県	日田市	1	5.9%
4	大分県	速見郡日出町	1	5.9%
4	大分県	中津市	1	5.9%
4	大分県	臼杵市	1	5.9%
4	東京都	大田区	1	5.9%
4	熊本県	阿蘇市	1	5.9%
4	福岡県	北九州市小倉北区	1	5.9%
4	岡山県	岡山市北区	1	5.9%
4	徳島県	徳島市	1	5.9%

前日宿泊がない場合

	人数	割合
－ 初日宿泊	13	37.1%

大分市に宿泊

(35人)

大分市に宿泊したアジアの翌日の滞在先は、別府市が36.8%と最多であった。次いで、由布市に31.6%が滞在しており、大分県内他市町村では中津市、国東市、臼杵市、日田市に滞在していた。また、大分市宿泊者のアジアのうち37.1%が、日本旅行の最終宿泊地として大分市に宿泊していた。大分市に宿泊した翌日の宿泊先として、大分県内他市町村では、由布市、別府市、中津市、玖珠郡九重町での宿泊が見られた。

大分市に宿泊

(35人)

大分市に宿泊した翌日はじめの滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	翌日滞在先者数	—	19	100.0%
1	大分県	別府市	7	36.8%
2	大分県	由布市	6	31.6%
3	福岡県	福岡市博多区	4	21.1%
4	福岡県	福岡市中央区	2	10.5%
4	京都府	京都市下京区	2	10.5%
6	熊本県	阿蘇郡南小国町	1	5.3%
6	富山県	富山市	1	5.3%
6	山口県	下関市	1	5.3%
6	大分県	中津市	1	5.3%
6	大分県	国東市	1	5.3%
6	大分県	臼杵市	1	5.3%
6	大分県	日田市	1	5.3%

大分市に宿泊した翌日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
—	前日宿泊日数	—	13	100.0%
1	福岡県	福岡市博多区	3	23.1%
1	福岡県	福岡市中央区	3	23.1%
1	大分県	由布市	3	23.1%
4	大分県	別府市	2	15.4%
5	大分県	中津市	1	7.7%
5	富山県	富山市	1	7.7%
5	熊本県	熊本市中央区	1	7.7%
5	大分県	玖珠郡九重町	1	7.7%

	翌日宿泊がない場合	人数	割合
—	最終日宿泊	13	37.1%

大分市に宿泊したイギリスは、前日に広島市中区に23.7%が宿泊していた。大分県内の宿泊は別府市と日田市で見られ、関東地方（東京都内）や関西地方（京都市内、大阪市内）での宿泊も確認された。大分市宿泊の直前の滞在先として、別府市が26.5%と最多であった。大分県内では、由布市、日田市、国東市に滞在していた。関東地方（東京都内）や関西地方（大阪市内、京都市内）の滞在前も見られたことから、ゴールデンルートを周遊してきた中で、大分市に宿泊したと考えられた。

大分市に宿泊する前日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
－	前日宿泊日数	－	59	100.0%
1	広島県	広島市中区	14	23.7%
2	東京都	新宿区	5	8.5%
3	大分県	別府市	4	6.8%
4	山口県	宇部市	3	5.1%
4	東京都	中央区	3	5.1%
4	熊本県	熊本市中央区	3	5.1%
7	京都府	京都市中京区	2	3.4%
7	福岡県	福岡市中央区	2	3.4%
7	大分県	日田市	2	3.4%
7	東京都	港区	2	3.4%
7	京都府	京都市東山区	2	3.4%
7	大阪府	大阪市西区	2	3.4%
－	その他	その他	18	30.5%

大分市に宿泊する直前の滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
－	直前滞在前者数	－	68	100.0%
1	大分県	別府市	18	26.5%
2	広島県	広島市中区	10	14.7%
3	東京都	大田区	7	10.3%
4	広島県	広島市南区	5	7.4%
5	熊本県	熊本市中央区	3	4.4%
5	福岡県	福岡市博多区	3	4.4%
5	福岡県	北九州市小倉北区	3	4.4%
8	大阪府	大阪市西区	2	2.9%
8	東京都	中央区	2	2.9%
8	福岡県	福岡市中央区	2	2.9%
8	京都府	京都市中京区	2	2.9%
8	大分県	由布市	2	2.9%
8	大分県	日田市	2	2.9%
8	大分県	国東市	2	2.9%
－	その他	その他	19	27.9%

大分市に宿泊

(108人)

前日宿泊がない場合

人数	割合
9	8.3%

初日宿泊

大分市に宿泊したイギリスの翌日の滞在先として、別府市に24.6%が滞在しており、大分県内では由布市、国東市、臼杵市での滞在が確認できたほか、関東地方（東京都内）や広島県内の市町村での滞が見られた。また、大分市宿泊者のうち、大分市を日本旅行の最終宿泊地とした旅行者は13.0%であった。大分市に宿泊した翌日の宿泊地として、東京都内（新宿、港区、千代田区、中央区）が24.6%と1/4を占めていた。大分県内市町村では、別府市に9.8%、由布市に6.6%が宿泊していた。

大分市に宿泊

(108人)

大分市に宿泊した翌日はじめの滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
－	翌日滞在先者数	－	69	100.0%
1	大分県	別府市	17	24.6%
2	福岡県	福岡市博多区	9	13.0%
2	福岡県	北九州市小倉北区	9	13.0%
2	大分県	由布市	9	13.0%
5	大分県	国東市	8	11.6%
6	熊本県	熊本市中央区	5	7.2%
7	東京都	新宿区	4	5.8%
7	福岡県	福岡市中央区	4	5.8%
9	福岡県	福岡市早良区	2	2.9%
9	東京都	中央区	2	2.9%
11	熊本県	阿蘇郡南小国町	1	1.4%
11	広島県	広島市南区	1	1.4%
11	兵庫県	姫路市	1	1.4%
11	東京都	墨田区	1	1.4%
11	岡山県	岡山市北区	1	1.4%
11	大分県	臼杵市	1	1.4%
11	高知県	高知市	1	1.4%
11	広島県	廿日市市	1	1.4%
11	熊本県	阿蘇市	1	1.4%
11	東京都	渋谷区	1	1.4%
－	その他	その他	6	8.7%

大分市に宿泊した翌日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
－	前日宿泊日数	－	61	100.0%
1	東京都	新宿区	8	13.1%
2	大分県	別府市	6	9.8%
2	熊本県	熊本市中央区	6	9.8%
2	福岡県	福岡市博多区	6	9.8%
5	福岡県	福岡市中央区	5	8.2%
6	大分県	由布市	4	6.6%
7	東京都	港区	3	4.9%
8	福岡県	福岡市早良区	2	3.3%
8	東京都	千代田区	2	3.3%
8	東京都	中央区	2	3.3%
－	その他	その他	21	34.4%

翌日宿泊がない場合

人数	割合
14	13.0%

大分市宿泊者のオーストラリアのうち、大分市を日本旅行の最初の宿泊地とした旅行者は24.2%であった。

大分市に宿泊した前日の宿泊先は、関西（兵庫県内、大阪市内、京都市内）のほか、関東（東京都内）での宿泊が確認できた。

また大分市に宿泊する直前の滞在先として、大分県内市町村では別府市に、九州地方以外では広島市内や、関西（大阪市内、京都市内）、関東（東京都内）での滞在が見られ、ゴールデンルートを周遊している中で大分市に宿泊したと推察された。

大分市に宿泊する前日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
－	前日宿泊日数	－	17	100.0%
1	広島県	広島市中区	4	23.5%
2	兵庫県	神戸市中央区	3	17.6%
3	佐賀県	佐賀市	1	5.9%
3	大阪府	大阪市西区	1	5.9%
3	京都府	京都市南区	1	5.9%
3	大阪府	大阪市天王寺区	1	5.9%
3	東京都	中央区	1	5.9%
3	大分県	別府市	1	5.9%
3	千葉県	成田市	1	5.9%
3	愛知県	豊田市	1	5.9%
3	静岡県	浜松市中区	1	5.9%
3	鹿児島県	鹿児島市	1	5.9%
3	東京都	新宿区	1	5.9%
3	東京都	千代田区	1	5.9%

大分市に宿泊する直前の滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
－	直前滞在外者数	－	19	100.0%
1	大分県	別府市	5	26.3%
2	兵庫県	神戸市中央区	3	15.8%
3	広島県	広島市南区	2	10.5%
3	福岡県	北九州市小倉北区	2	10.5%
3	広島県	広島市中区	2	10.5%
6	大阪府	大阪市天王寺区	1	5.3%
6	東京都	新宿区	1	5.3%
6	佐賀県	佐賀市	1	5.3%
6	鹿児島県	鹿児島市	1	5.3%
6	東京都	千代田区	1	5.3%
6	大阪府	大阪市西区	1	5.3%
6	福岡県	福岡市博多区	1	5.3%
6	京都府	京都市中京区	1	5.3%
6	東京都	大田区	1	5.3%
6	静岡県	浜松市中区	1	5.3%
6	京都府	京都市南区	1	5.3%

前日宿泊がない場合	人数	割合
－ 初日宿泊	8	24.2%

大分市に宿泊

(33人)

大分市に宿泊したオーストラリアの翌日滞在先は、別府市が35.0%と最多であった。由布市、広島市中区、大田区、福岡市博多区での滞在も確認された。大分市に宿泊した翌日には、広島市中区、関西地方（大阪市内、京都市内、神戸市内）や関東地方（東京都内）、九州地方内では別府市、熊本市中央区で宿泊が見られた。大分市宿泊後に本州へ移動した旅行者と、大分県内を周遊した旅行者が含まれていると考えられる。

大分市に宿泊した翌日はじめの滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
－	翌日滞在先者数	－	20	100.0%
1	大分県	別府市	7	35.0%
2	広島県	広島市中区	4	20.0%
3	大分県	国東市	3	15.0%
4	福岡県	北九州市小倉北区	2	10.0%
4	熊本県	熊本市中央区	2	10.0%
6	兵庫県	神戸市中央区	1	5.0%
6	福岡県	福岡市博多区	1	5.0%
6	広島県	廿日市市	1	5.0%
6	静岡県	磐田市	1	5.0%
6	岡山県	岡山市北区	1	5.0%
6	京都府	京都市中京区	1	5.0%
6	大阪府	大阪市北区	1	5.0%
6	大阪府	大阪市中央区	1	5.0%

大分市に宿泊した翌日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
－	前日宿泊日数	－	14	100.0%
1	広島県	広島市中区	3	21.4%
2	熊本県	熊本市中央区	2	14.3%
2	兵庫県	神戸市中央区	2	14.3%
2	大阪府	大阪市中央区	2	14.3%
5	東京都	新宿区	1	7.1%
5	京都府	京都市下京区	1	7.1%
5	静岡県	磐田市	1	7.1%
5	京都府	京都市伏見区	1	7.1%
5	東京都	千代田区	1	7.1%
5	東京都	大田区	1	7.1%
5	大分県	別府市	1	7.1%

大分市に宿泊

(33人)

	翌日宿泊がない場合	人数	割合
－	最終日宿泊	6	18.2%

5. 前後宿泊分析 | 大分市宿泊者の前日の宿泊地および、大分市宿泊直前の滞在先（タイ）

大分市に宿泊したタイのうち、大分市を日本旅行の最初の宿泊地とした旅行者は44.4%確認された。大分市に宿泊した前日の宿泊先として、福岡市博多区と由布市での宿泊が確認された。大分市宿泊直前の滞在先として、由布市と福岡市博多区が確認された。

大分市に宿泊する前日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
－	前日宿泊日数	－	2	100.0%
1	福岡県	福岡市博多区	2	100.0%
2	大分県	由布市	1	50.0%

大分市に宿泊する直前の滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
－	直前滞在外者数	－	4	100.0%
1	大分県	由布市	3	75.0%
2	福岡県	福岡市博多区	1	25.0%

前日宿泊がない場合

人数	割合
4	44.4%

大分市に宿泊

(9人)

大分市に宿泊したタイの翌日滞在先として、別府市、福岡市博多区、由布市、下関市が確認できた。大分市宿泊のタイのうち、大分市を日本旅行の最終宿泊地とした旅行者は11.1%であった。翌日の宿泊地として、福岡市博多区、別府市、由布市、福岡市中央区での宿泊が見られた。

大分市に宿泊

(9人)

大分市に宿泊した翌日はじめの滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
－	翌日滞在者数	－	6	100.0%
1	大分県	別府市	3	50.0%
2	福岡県	福岡市博多区	2	33.3%
3	大分県	由布市	1	16.7%
3	山口県	下関市	1	16.7%

大分市に宿泊した翌日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
－	前日宿泊日数	－	6	100.0%
1	福岡県	福岡市博多区	3	50.0%
2	大分県	別府市	2	33.3%
3	大分県	由布市	1	16.7%
3	福岡県	福岡市中央区	1	16.7%

翌日宿泊がない場合

順位	人数	割合
－	最終日宿泊	1 11.1%

5. 前後宿泊分析 | 大分市宿泊者の前日の宿泊地および、大分市宿泊直前の滞在先（香港）

大分市に宿泊した香港の前日の宿泊先は、福岡市博多区と豊橋市で確認できた。大分市に宿泊する直前の滞在先として、別府市、速見郡日出町、岡山市北区、福岡市博多区で滞在が見られた。

大分市に宿泊する前日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
－	前日宿泊日数	－	2	100.0%
1	福岡県	福岡市博多区	1	50.0%
1	愛知県	豊橋市	1	50.0%

	前日宿泊がない場合	人数	割合
－	初日宿泊	1	20.0%

大分市に宿泊する直前の滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
－	直前滞前者数	－	4	100.0%
1	岡山県	岡山市北区	1	25.0%
1	大分県	別府市	1	25.0%
1	大分県	速見郡日出町	1	25.0%
1	福岡県	福岡市博多区	1	25.0%

大分市に宿泊

(5人)

大分市に宿泊した香港の翌日滞在先は、由布市、別府市、福岡市中央区で滞在が確認できた。

大分市に宿泊した翌日の宿泊地として、大分県内では玖珠郡九重町、大分県外では福岡市中央区での宿泊が見られた。

大分市に宿泊

(5人)

大分市に宿泊した翌日はじめの滞在地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
－	翌日滞在者数	－	3	100.0%
1	大分県	由布市	2	66.7%
2	福岡県	福岡市中央区	1	33.3%
2	大分県	別府市	1	33.3%

大分市に宿泊した翌日の宿泊地

順位	都道府県	市町村	人数	割合
－	前日宿泊日数	－	2	100.0%
1	福岡県	福岡市中央区	1	50.0%
1	大分県	玖珠郡九重町	1	50.0%

翌日宿泊がない場合

人数	割合
1	20.0%

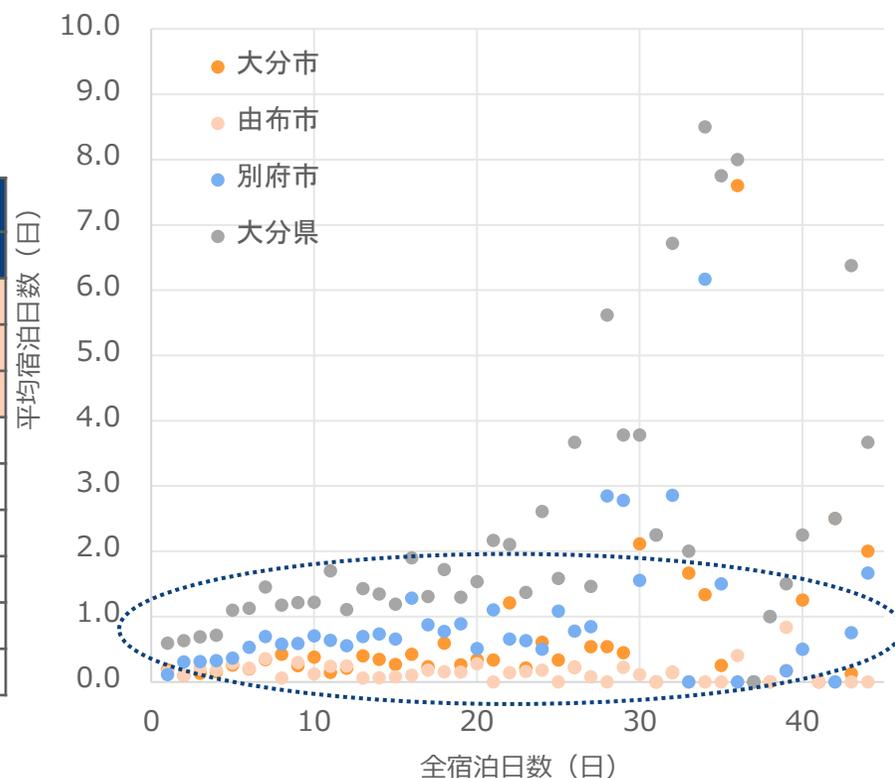
日本旅行全体の宿泊日数が増えても、大分県内の宿泊は2日以下程度に留まる。

大分市、由布市、別府市の宿泊日数は、日本旅行の全宿泊日数に関わらず1日未満であった。

▼全宿泊日数に対する平均宿泊日数（全数）

宿泊日数	宿泊者数	延べ宿泊日数				平均宿泊日数			
		大分市	由布市	別府市	大分県	大分市	由布市	別府市	大分県
1～5日	315	55	63	98	252	0.2	0.2	0.3	0.8
6～10日	340	104	71	209	418	0.3	0.2	0.6	1.2
11～15日	326	89	44	213	440	0.3	0.1	0.7	1.3
16～20日	219	77	27	194	324	0.4	0.1	0.9	1.5
21～25日	118	70	12	91	244	0.6	0.1	0.8	2.1
26～30日	53	39	6	94	193	0.7	0.1	1.8	3.6
31～35日	24	15	1	72	144	0.6	0.0	3.0	6.0
36～40日	18	44	9	5	60	2.4	0.5	0.3	3.3
41～44日	22	108	29	0	22	4.9	1.3	0.0	0.1

▼市町村別の平均宿泊日数（全数）



※サンプル数の少ない場合は、（宿泊者数が5人以下）図外とする

6. 宿泊日数分析 | 全宿泊日数に対する平均宿泊日数（欧米豪・アジア）

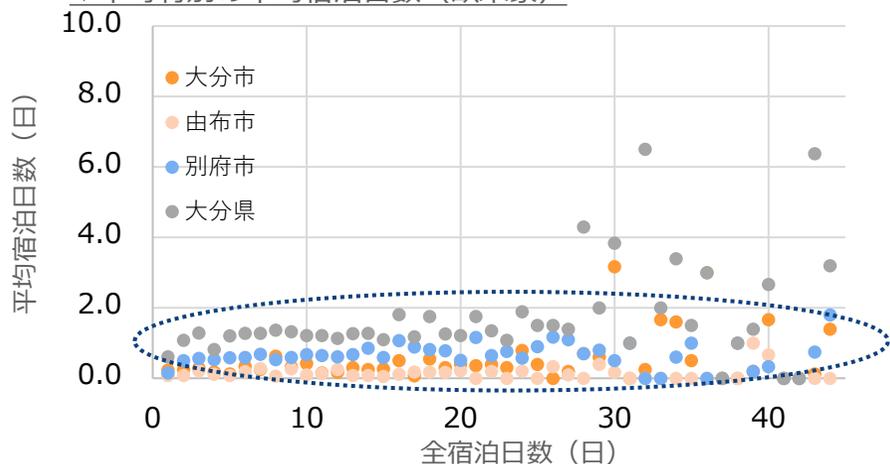
欧米豪が大分県内に宿泊する平均日数は2日程度であり、日本旅行の全宿泊日数の増加によらずほぼ一定であった。

アジアが、大分県内に宿泊する平均日数は1～2日程度であり、日本旅行の全宿泊日数の増加によらずほぼ一定であった。

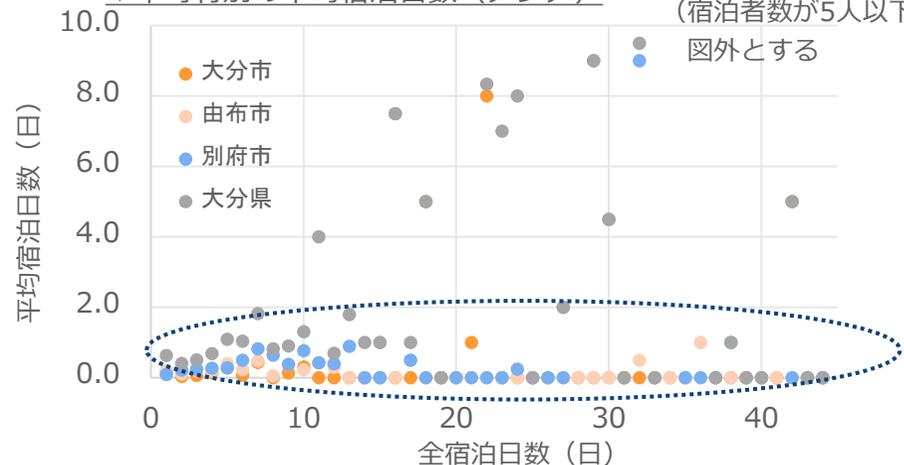
▼全宿泊日数に対する平均宿泊日数（欧米豪、アジア）

宿泊日数	宿泊者数	欧米豪								宿泊者数	アジア							
		延べ宿泊日数				平均宿泊日数					延べ宿泊日数				平均宿泊日数			
		大分市	由布市	別府市	大分県	大分市	由布市	別府市	大分県		大分市	由布市	別府市	大分県	大分市	由布市	別府市	大分県
1～5日	80	82	16	9	39	0.2	0.1	0.5	1.0	219	160	35	53	56	0.2	0.2	0.3	0.7
6～10日	183	235	72	32	114	0.4	0.2	0.6	1.3	126	146	21	35	74	0.2	0.3	0.6	1.2
11～15日	246	294	57	30	166	0.2	0.1	0.7	1.2	35	61	0	8	16	0.0	0.2	0.5	1.7
16～20日	178	253	62	23	146	0.3	0.1	0.8	1.4	7	24	5	3	16	0.7	0.4	2.3	3.4
21～25日	87	136	40	8	72	0.5	0.1	0.8	1.6	9	81	25	0	1	2.8	0.0	0.1	9.0
26～30日	37	99	31	6	32	0.8	0.2	0.9	2.7	8	79	2	0	55	0.3	0.0	6.9	9.9
31～35日	16	54	15	0	7	0.9	0.0	0.4	3.4	4	77	0	1	52	0.0	0.3	13.0	19.3
36～40日	12	22	12	7	3	1.0	0.6	0.3	1.8	3	35	32	2	1	10.7	0.7	0.3	11.7
41～44日	15	15	67	8	0	4.5	0.5	0.0	1.0	3	3	19	5	0	6.3	1.7	0.0	1.0

▼市町村別の平均宿泊日数（欧米豪）



▼市町村別の平均宿泊日数（アジア）



※サンプル数の少ない場合は、
（宿泊者数が5人以下）